

令和6年度 社会福祉振興助成事業〈通常助成事業〉
家計管理アプリと学習教材を全国に普及し、
早期支援を実現する事業報告書



令和7年3月
一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク

目次

はじめに	1
I. 目的	2
II. 事業概要	2
III. 事業の詳細III. 事業の詳細	
1. 家計管理のリスクを点検できるアプリの開発	3
(1)目的	3
(2)内容	3
2. 家計管理を学ぶ教材(テキスト)の開発	9
(1)目的	9
(2)内容	9
3. アプリと学習教材の試用テスト・アンケート調査	20
(1)試用テスト・アンケート調査の概要	20
(2)アプリの試用テストについて	21
(3)新社会人向けテキストのアンケート調査について	26
4. 運営委員会、開発委員会、地域委員会、作業部会、全体会の設置と運営	30
(1)目的	30
(2)委員会の役割とメンバー	30
(3)年間スケジュール	33
(4)活動報告	34
5. 資料	53

はじめに

コロナ禍やその後の物価高騰の影響を受けて、生活困窮者の相談窓口には深刻な状態の相談者が多く来所するようになり、支援員の負担が増し、疲弊している。加えて、何とかやりくりをしていた層も、これまで以上に困窮に陥る可能性が高まっている。

このような支援現場・社会の状況から、支援員側にはスキルアップの機会や相談できる体制がなく孤立している状況が見受けられる。一方、相談者側では、収支のバランスを意識せずに安易に借金をして返済に追われてしまっても相談への忌避感があり早期に必要な支援に繋がらない状況、親世代の家計管理能力の低下や生活の破綻等の様々な要因で、従来家庭の中で自然に身に付いていた家計管理のノウハウを習得できないままに社会に出てしまっている状況等、今後経済的に困窮する人が増えていく恐れが大きいと考えられる。

これまで当団体では、各地の支援機関への講師派遣や研修会の開催等に取り組んできた。しかし、コロナ禍とその後の物価高騰の影響が続く中で、これらの取組だけでは限界があり、支援現場や相談者に向けてこれまでと異なるアプローチも必要となっている。また、既存の家計管理に関する補助ツール(アプリなど)や学習教材は、生活が安定した人を対象にしたもので、生活困窮者の生活実態に即した内容になっているとは言えない面がある。

今年度、相談者自身が早期に課題に気づき、必要な支援に繋がることができる等、問題の深刻化を未然に防ぐことができればとの思いで、気軽に家計の状況を点検して、家計の課題に気づき、支援につながるすることができるアプリとお金のやりくりやリスクについて手軽に学ぶことができる教材の開発に取り組んだ。

今年度の試用テスト・アンケート結果を受けて、アプリと学習教材に必要な改良を行い、誰もが気軽に使える家計管理の補助ツールとして、それらの活用が全国に広がれば、相談者自身が早期に課題に気づき、必要な支援に繋がることができる等、問題の深刻化を未然に防ぐことに寄与できるものとする。

今年度の地域委員会、拡大地域委員会の活動を通して、ブロック(地域)毎の支援員同士の交流・情報交換などの副次的な効果も生まれている。次年度以降、様々な場面でより多くの方に活用いただけるように、地域委員をはじめ関係者の皆様の協力を得ながら、普及活動に引き続き取り組んでいきたい。

地域委員会に参加いただいた皆様、試用テスト・アンケートにご協力いただいた皆様、アプリと学習教材の開発を担当いただいた開発委員会・作業部会の皆様に感謝を申し上げたい。

生活困窮者自立支援全国ネットワーク
家計改善支援部会委員

I. 目的

一般的な家計管理に関するアプリや学習教材は、生活困窮者の生活実態に即した内容になっていない。加えて、親世代の家計管理能力の低下や生活の破綻等の様々な要因で、従来家庭の中で自然に身に付けられた家計管理のノウハウを習得できないままに社会に出てしまい、困窮する人が増えている。

その様な社会状況の中で、生活困窮に陥らないための予防的な側面と、実際に生活に困窮している方を相談窓口につなげることを目的として、アプリと学習教材の開発に取り組んできた。開発したアプリや学習教材を全国の支援機関や学校等にも普及させることで、誰もが手軽に家計の課題やリスクに気づくことが可能となり、課題に気づいた相談者が早期に必要な支援に繋がることができる等、問題の深刻化を未然に防ぐことが期待できる。

II. 事業概要

(1) 助成テーマ

安心して暮らせるための地域共生社会の実現に向けた包括的な支援に資する事業

(2) 応募事業名

家計管理アプリと学習教材を全国に普及し、早期支援を実現する事業

(3) 事業概要

誰もが経済的な困窮に陥らず希望を持って暮らすことができ、家計管理の支援が必要な相談者を早期に支援につなげることができるようにすることを目的に、自分の暮らしかたや無自覚な消費行動がどのようなリスクを生むのか、どうすべきかをゲーム感覚で手軽に自己点検できるアプリと、自分で家計を把握して収支のバランスを取りながら家計を管理していくことの重要性や困窮を予防するための知識を学ぶことができる教材を開発する事業を、以下4つの柱立てで実施した。

1、家計管理のリスクを点検できるアプリの開発

回答者の層に合わせた設問内容を、6つの分析軸を設けて40作成し、それぞれに4つの選択肢を選んで回答していくことでリスク判定につながるようなアプリを開発した。アナグマのキャラクターを用い、本人の気づきや相談に繋がるような工夫をした。

2、家計管理を学ぶ教材の開発

新社会人向けに対象を絞り、家計に関する基本的な知識やノウハウをまとめた参考書と自分の家計について記入しながら点検できるワークブックを作成した。若い世代に手に取ってもらえるようにアナグマのキャラクターがナビゲートし、分かりやすく解説する形とし、デザインや小さめのテキストのサイズなど工夫をした。

3、アプリと学習教材の試用とアンケート調査

地域委員と協力部会員、各々の所属団体や関係者の協力を得て、幅広い年代の300名規模で試用テストとアンケート調査を行った。その取り組みを通して、課題や有効性など、今後全国に普及していくためのヒントも得ることができた。試用テストとアンケートの結果を活かして改良を行い、完成させてく予定ある。

4、運営委員会、開発委員会、地域委員会、作業部会、全体会の設置と運営

運営委員会で事業計画を定め、事業の遂行に責任を持つ体制とした。開発を進めていくためにアプリの設問・回答のリスト化・整理等を担う作業部会設けて、開発委員会での検討を重ねてアプリとテキストの開発を進めた。全国9つのブロック(地域)に地域員会を設け、協力部会員の協力を得ながらアプリとテキストの試用テストを展開した。試用テストに先立ち、地域委員が参集してアプリと教材の目的・内容等を共有するための全体会を開催し、年度末には試用テスト結果を共有するために2回目の全体会を開催した。

Ⅲ.事業の詳細

1. 家計管理のリスクを点検できるアプリの開発

(1)目的

家計管理のリスクを点検できるアプリの開発の目的は、家計改善支援が必要な人を見つける、早い段階で課題に気付いてもらうなどの相談支援の入口として機能すること、また、自立相談支援から家計改善支援へスムーズに繋げることにある。利用シーンとしては、相談支援の窓口を訪れた際の受付の待ち時間にやってもらうということ、完成した正式版公開後はインターネットで公開し、自己診断として利用してもらうことを想定している。

(2)内容

1)アプリの概要

親しみをもってもらえるよう、アプリやテキストを通じて、キャラクター設定を行い、「アナグマ」をモチーフとしたキャラクターを考案した。



家計アプリの扉ページの名称は「アナグマ案内所」とし、さまざまな家計や支援に関する情報を表示するとともに、「道しるべ」という名称でアプリを作成した。

尚、開発には運営委員会 3 回、開発委員会 7 回、作業部会14回を要した。

次の URL からリンク可能。<https://life-poor-support-japan.net/kakeiapp/>
「アナグマ案内所」のイメージ



「家計の道しるべ」の画像のイメージ



2)家計アプリの仕組み

アプリは 40 問程度の設問に回答していくことで、それぞれの回答が評価され、一定のルールで点数計算を行い、結果を表示する仕組みとなっている。

さまざまな世帯の回答者が想定される中で、①高校生、②大学生。新社会人、③ひとり親、④高齢者、⑤その他の5つのターゲットに分類し、ターゲットにあわせて、それぞれ 40 問を作成した。

ターゲットの分類を行うために、最初に基本属性の設問を設定した。

- ・ 年齢
 1. 18 歳未満、
 2. 18～29 歳、
 3. 30 歳～44 歳、
 4. 45 歳～64 歳、
 5. 65 歳～74 歳、
 6. 75 歳以上
- ・ 属性
 1. 高校生、2. 大学生、3. 会社員、4. 自営業、5. パート・アルバイト 6.無職
- ・ 婚姻常置
 1. 未婚、2. 既婚、3. 離別、4. 死別
- ・ 同居の子ども
 1. なし、2. 1 人、3. 2 人、4. 3 人以上
- ・ 世帯人数
 1. 1 人、2. 2 人、3. 3 人、4. 4 人、5. 5 人以上

これら5つの設問を用いて、下表に基づき、ターゲットを分類した。

ターゲット分類	詳細分類	年齢	職業	婚姻	子ども	世帯人数
① 高校生	高校生	1,2	1	任意	任意	任意
② 大学生・新社会人	大学生(実家)	1,2	2	任意	任意	2,3,4,5
	大学生(独立)	1,2	2	任意	任意	1
	新社会人(実家)	2	3,4,5	1	1	2,3,4,5
	新社会人(独立)	2	3,4,5	1	1	1
⑤その他	子育て世帯	2,3,4	3,4,5,6	2	2,3,4	任意
③ ひとり親	ひとり親	2,3,4	3,4,5,6	1,3,4	2,3,4	任意
④ 高齢者	高齢者	5,6	任意	任意	任意	2,3,4,5
	単身高齢者	5,6	任意	任意	任意	1
⑤ その他	その他					

- ・本設問は、ターゲットにあわせて、下表のような設問を設定した。
- ・複数のターゲットで採用している設問もあるが、40 問前後x5つのターゲットとし、200 項目の設問および選択肢、評価点数を設定した。
- ・設問の決定にあたっては、複数の委員で設問案を出し、作業部会で検討を重ねて提案し、各ターゲット 80 問ほどの設問を作成・検討し、回答時間などを考慮したうえで、40 問前後まで絞り込みを行った。

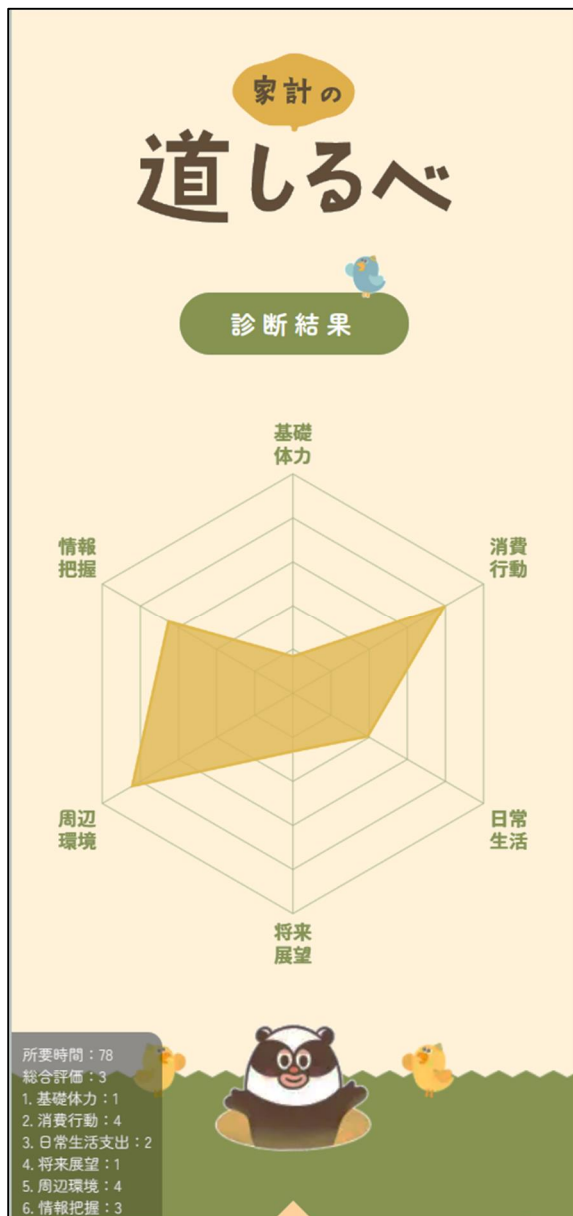
分析軸	設問	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択 肢 1 評価	選択 肢 2 評価	選択 肢 3 評価	選択 肢 4 評価
①基礎体力	生活費以外で自由に使えるお金はありますか	ない	あまりない	充分ある	まあまあある	-1	0	2	1
①基礎体力	預貯金等がありますか	充分ある	ある	ほとんどない	借金しかない	2	1	-1	-2
①基礎体力	滞納しているものがありますか	かなり滞納がある	時々滞納することがある	ない	わからない	-2	-1	1	-2
①基礎体力	生活に必要なお金は足りていますか	たりなくて借金している	ときどき足りなくなる	なんとか足りている	充分たりている	-2	-1	0	2
①基礎体力	定期的にどのような収入がありますか	子どもからの仕送りのみ	年金のみ	年金と仕事の賃金	年金と配当・家賃収入など	-2	0	1	2
②消費行動	友人や親族とお金の貸し借りをしますか	お金の貸し借りはしない	たまに貸してもらう	頼まれたら貸す	貸したり借りたりよくする	2	-1	-1	-2
②消費行動	テレビショッピングや訪問販売を利用しますか	よく利用する	勧められるとことわれない	必要かどうか考えて利用する	利用しない	-1	-2	1	2
②消費行動	買い物で後悔したことがありますか	よくある	時々ある	あまりない	全くない	-2	-1	0	2
②消費行動	ギャンブルはしますか	ギャンブルはしない	決まった金額の範囲でしている	何度かしたことがある	かなりしている	2	0	0	-2
②消費行動	オンラインゲームで課金しますか	かなり課金している	決めた額までしている	課金せずにゲームをする	ゲームはしない	-2	1	2	2
③日常生活	収入を把握していますか	把握している	気にしていない	まあまあしている	わからない	2	-1	1	-2

3) 回答結果

回答の分析方法を検討していく中で、6つの分析軸を設定した。

1. 基礎体力(収入・資産・就労状況)
2. 消費行動(浪費・ギャンブル依存・金融知識など)
3. 日常生活支出(買い物習慣・クレジットカード利用など)
4. 将来展望(自己投資・貯金・積み立てなど)
5. 周辺環境(家族・友人関係・社会的支援など)
6. 情報把握(消費者知識・金融リテラシーなど)

これら6つの分析軸毎に点数を合計、最大値、最小値をもとに、10点満点に平準化したうえで、点数計算を行うようにした。



まあまあかな。

でも、もっと改善が必要だよ。特に弱いところを見直して、もっと安定させよう！

アナグマさんからのコメント

1. 基礎体力
(収入・資産・就労状況)

これはヤバイ！今のままだと生活していくのは無理かも…。すぐに助けを求めた方がいいね。

2. 消費行動
(浪費・ギャンブル依存・金融知識など)

いい感じだよ！でも、時々無駄遣いしちゃうでしょ？計画をしっかり守って、あと少しだけ慎重にしよう！

3. 日常生活支出
(買い物習慣・クレジットカード利用など)

あっ、君、カードの使い過ぎで大変なことにしてるよ！もっとしっかり計画して、支出を抑えよう！

所要時間: 78
総合評価: 3

1. 基礎体力	1
2. 消費行動	4
3. 日常生活支出	2
4. 将来展望	1
5. 周辺環境	4
6. 情報把握	3

評価に対するコメント「アナグマさんからのコメント」(分析軸・点数別)

分析軸	サブタイトル	0以上2未満	2以上4未満	4以上6未満	6以上8未満	8以上10
全体評価タイトル		危ないよ！	これは心配だな。	まあまあかな。	なかなかいい感じだね！	素晴らしい！
全体評価本文		家計が不安定で、生活が大変なことになってるよ。早急に専門家の助けを求めよう！	家計に問題があって、生活に影響が出てるよ。計画を立てて、改善しよう！	でも、もっと改善が必要だよ。特に弱いところを見直して、もっと安定させよう！	でも、もう少し改善できるところがあるよ。君ならもっと良くできる！	君の家計管理は完璧だね。これなら冬でも安心して暮らせるよ！
1. 基礎体力	(収入・資産・就労状況)	これはヤバイ！今のままだと生活していくのは無理かも…。すぐに助けを求めた方がいいね。	うーん、ちょっと気になるね。もっとしっかりした生活ができるように、アドバイスを求めよう！	まだ大丈夫だけど、もう少しお金のことを考えるようにするのがおすすめ！	いいね、君は十分にしっかりしてる。でも、ちょっとしたトラブルに備えて、もう少し、備えがあると安心	うんうん、いい感じだね！君の収入や資産はとても安定しているよ。お仕事もバッチリ！これなら安心して
2. 消費行動	(浪費・ギャンブル依存・金融知識など)	これは大変！君、このままだとお金がなくなっちゃうよ！すぐに計画を立てて、助けを求めた方がいいよ！	おっと、君、ちょっとお金を使いきていないかも！もっと賢くならなとおと、トラブルがあったときに乗り	ふむふむ、悪くはないけど、ちょっと誘惑に負けてっちゃうことがあるみたいだね。もう少し気を引き締め	いい感じだよ！でも、時々無駄遣いしちゃうでしょ？計画をしっかり守って、あと少しだけ慎重にしよう！	君は賢いね！無駄遣いせず、しっかり計画してる。僕みたいに食べ物を冬に備えてちゃんと蓄えてる感じ
3. 日常生活支出	(買い物習慣・クレジットカード利用など)	これはまずい！君、支出が全然コントロールできてないよ！今すぐ助けを求め、支出を見直さないと危	うわっ、君、カードの使い過ぎで大変なことになってるよ！もっとしっかり計画して、支出を抑えよう！	うーん、ちょっと心配だな。カードの使うのは少し控えて、お金を貯めることを考えよう！	まあまあいい感じだけど、時々カードでちょっと無駄遣いしてない？少しでも気を付けば、もっと安心だね。	うん、バッチリだね！君の毎日の支出はしっかり管理されてるし、クレジットカードも計画的に使える
4. 将来展望	(自己投資・貯金・積み立てなど)	危ないよ！将来に対する備えが全くないよ！将来のことも考えたほうがいいね。わからなかったら専門家に	これは心配だね。将来に向けた準備が全然できてないよ！早めに計画を立てて、未来を安心できるようにし	うーん、将来のことを少し考え始めたところかな？もっとしっかりとした計画を立てて、安心できる未来	いい感じだよ！でも、少しでも貯金を増やして、未来のための準備を強化しようね。君ならできる！	おお、未来がキラキラ輝いてるね！しっかり貯金もできてるし、自己投資もバッチリ！この調子で未来を迎
5. 周辺環境	(家族・友人関係・社会的支援など)	うわっ、君、ひとりぼっちで大変そうだよ！早く助けを求めて、周りの人とのつながることが大切だよ！	これは心配だね。周りに頼れる人が少ないみたいだよ。今のうちに助けを求めるといいかもね。	ふむふむ、周りの環境にちょっと不安があるね。もっと友人や家族とつながって、支え合える関係を	いい感じだね、でもちょっと隙があるかも？もう少し絆を深めて、もっと強い仲間関係を築こう！	素晴らしい！君には家族や友人がいて、いつでも支えてくれるね。冬でも心強い仲間がいるのは最高だよ！
6. 情報把握	(消費者知識・金融リテラシーなど)	これはまずい！君、いろんなことを間違ってるかも？すぐに勉強して、正しい知識を身に	おっと、世の中の仕組みをあまり理解していないみたいだね。もっとしっかり情報を集めて、リスクを回避し	まあまあだね、でも役に立つ情報を見逃してるかも？もう少し気をつけて、情報をしっかり把握しよ	なかなかやるね！でも、少しだけ見落としがあるかも？もっと情報をチェックして完璧を目指そ	すごい！君の知識は完璧だね！クレジットカードや税金のこともバッチリ把握してるよ。これなら安心だ！

4) 結果の共有・送信

家計アプリの診断結果は、一定データ収集することで診断アプリの改善に役立てることを目的として、利用データの収集とデータ送信の機能を追加した。

利用者は回答後、同意チェックをした後に、「データ送信する」ことで回答結果のみ保存されるように設定している。また「回答内容をみんなにシェアする」ボタンでは、回答内容を表示できる URL をコピーすることができ、URL として保存したり、相談員と共有したりすることも可能とした。

今後のプロジェクトをさらに良いものとするために、お客様からのフィードバックや利用データのご提供をお願いしたいと考えております。



利用データの収集について

お客様のご利用データは、アプリの改善および新機能の開発に役立てさせていただきます。収集するデータは、個人を特定できない形で処理され、プライバシーは厳重に保護されます。

ご協力いただける場合は、以下の「同意する」にチェックをつけ、「データを送信する」ボタンをタップしてください。

☐ 同意する

データを送信する

回答内容をみんなにシェアする

所要時間：78
総合評価：3
1. 基礎体力：1
2. 消費行動：4
3. 日常生活支出：2
4. 将来展望：1
5. 周辺環境：4
6. 情報把握：3

<https://life-poor-su>

コピー

初から診断する

案内所に戻る

2. 家計管理を学ぶ教材(テキスト)の開発

(1)目的

- ・ 新社会人を想定して、一人で生計を営み始めるにあたって、収入の中でやりくりしていくために必要な知識やコツ、お金に関するリスクなどを、キャラクターやイラストを駆使して分かりやすく、親しみやすく学ぶことができるような教材(以降、テキスト)を開発する。
- ・ 実際に自分の家計状況を記入して点検するワークブックで自分の家計が見える化し、家計管理をしていくために必要な情報を盛り込んだ参考書で学ぶことができるようにする。

(2)内容

1)開発の経緯

- ①令和4年度から高等学校で金銭管理教育が必須化され、学校現場では契約や詐欺のリスクなど、主に法律家によるリスク管理の教育や、投資を含む資産運用などについての金融教育が主に行われている様子がある。
- ②高校生・大学生・新社会人を対象に開発されている教材は、①のような目的で作られていることが多く、実際のお金のやりくりなどはイメージしづらい。
- ③ターゲットを新社会人向けに絞り、自分がどのくらい家計を把握しているのかチェックしながら学べるワークブックと家計に関する基本的な事項まとめた参考書の2種類のテキストを開発した。
- ④運営委員会で全体のイメージを確認し、開発委員会では具体的な内容を検討した。その方針をもとに、作業部会が作成し、その内容を開発委員会で点検しながら進めた。
- ⑤特に、若い人に手に取って読んでもらえるよう、デザインを工夫し、キャラクターの3コマ漫画で読みやすく、分かりやすい内容とし、持ち運びやすい大きさ(A5版)、あまり文字数を入れ過ぎないなど、多くの若い人に読んで欲しいとの思いで内容を工夫した。

2)テキストの構成と項目立て

テキストは、取り組みやすく、わかりやすいように、問いの形式で項目を立て、その問いの答えを考えながらすすめていけるような構成・項目立てとした。

<ワークブック> 8 ページ(p10~13)

- ・まず1人暮らしをする時に必要なお金を考えてみよう
- ・そもそも一人暮らし(社会人)の費用はどのくらいかかるの？
- ・計算してみよう 一人暮らし(社会人)の費用はどのくらいかかるの？

<参考書> 12 ページ(p14~19)

- ・家計管理って何
上手く家計管理をする3つのコツ
 - ①支出の優先順位
 - ②支出を記録する
 - ③欲しいものがある時どうする

実践できる!

新社会人編

家計を知るための ワークブック

一人暮らしの生活費って
どのくらいかかるんだろう。
どうやって貯金して
いったらいいだろう。
お金のやりくり、
うまく自分でできるかなあ...



家計リスク診断アプリ
オリジナルキャラクター
アナキチ

しっかり働いて自立して生活しているのに、
お金が不足がちで不安になること、ありませんか？

一体どこにお金を使い、いくらくら不足を出しているのか、一度確かめてみましょう。

このワークブックに挑戦すると、家計ってどんな項目で成り立ち、自分の家計がどうなっているのか不安のもとを把握することができます。まずは自分の家計を知った上で、アナグマさんの「家計の見直し参考書」にすすみましょう。

一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク 行岡 みち子

まず

【1人暮らしをする時に必要なお金を考えてみよう】

手取り収入などのお金は必要な支出として、3つのカテゴリーに分けることができます。

手取り収入 (振込額) ・ 仕送り ・ 奨学金 ・ アルバイト代

必要な支出 (生活費)

楽しみの支出

貯金

必要な支出 (生活費)

必ず支払わないといけない支出

- ・ 家賃
- ・ 電気代
- ・ ガス代
- ・ 上下水道代
- ・ 通信費 (携帯、アプリ代)
- ・ カードの口座引き落とし
- ・ 保険 (医療・生命)
- ・ 奨学金の返済 など

やりくりする支出

- ・ 食費
- ・ 外食費
- ・ 洋服代
- ・ 理美容費 など





※収入を22万円とした時の税・社会保険 *2

税・社会保険	金額(月)
所得税	3 7 9 0 円
住民税	8 1 0 0 円
健康保険料	1 1 3 8 5 円
年金保険料	2 0 1 3 0 円
雇用保険料	1 3 2 0 円
合計	4 4 7 2 5 円

必要な支出(税・保険)

12

||

手取り

約

貯金の計算例

手取り【175,000円】- 支出【168,780円】=【6,000円】

【6,000円】⇒ 貯蓄【3,000円】予備費【3,000円】



03

計算してみよう

一人暮らし(社会人)の費用はどのくらいかかるの？

～あなたが一人暮らしをした場合～

項目	金額(月)
家賃	円
水道光熱費(電気・ガス・水道)	円
食費(除く外食費)	円
外食費	円
通信費(携帯・Wi-Fi接続)	円
衣服費	円
保健医療費(医療費、サブリ代など)	円
その他(理美容、嗜好品、雑費)	円
交際費(プレゼント・飲み会・共益費等)	円
教養娯楽費(本・化粧品・ゲーム等)	円
交通費(通勤時以外)	円
合計	円

必要な支出(生活費)

楽しみの支出

自分が一人暮らしをしたとして...

どのくらいの費用がかかるのか前のページを参考に記入してみてください。



04

※収入を

必要な支出(税・保険)

税・社会保険		金額(月)
所得税		円 ,
住民税		円 ,
健康保険料		円 ,
年金保険料		円 ,
雇用保険料		円 ,
合計		円 ,

手取り

金貯蓄の計算欄

[illegible]

【田】
【田】
【田】
【田】
【田】



05

就職、住まい、借金、お金のことなど
暮らしの悩みの相談窓口はこちら



困窮者支援情報共有サイト
～みんなつながるネットワーク～

自立支援全国ネットワーク
一般社団法人生活困窮者

～家計リスク診断アプリ～

尚友錄

あなたの状況に合わせて
家計の診断と案内をさせていただきます。



アプリをより良くするために、あなたのお声を聞かせてください！
あなたの意見が今後のアップデートに活かされますので、ぜひ
ご協力をお願いしますっ！



- 一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク
📍 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-15 サンライズ新宿3階
🏠 <https://life-poor-support-japan.net/>



獨立行政法人福祉医療機構
社会福祉振興助成事業

発行日:2024年〇月〇日
デザイン:小山ひなた

ゆっくり説明します

家計の見直し 参考書

知らなくて、
だいたいようば。
分からなくて、
だいたいようば。
これから一緒に
見直しをしてみよう。



家計リスク診断アプリ
オリジナルキャラクター

家計リスク診断アプリ
オリジナルキャラクター

マグ

アナ

独り立ちして暮らし始めたもの…

先行きに不安を感じている新社会人のあなたに。

安心して生きていくためには収入を増やすことよりむしろ、家計支出の優先順位や生活の工夫について考えてみるのが大事です。「家計を知るためのワークブック」に挑戦したら、アナグマさんの「家計の見直し参考書」でちょっと立ち止まって考えてみましょう。幸せな未来がイメージできるかも知れませんよ。

一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク 行岡 みち子

家計管理って何？

収入と支出のバランスを考えて、生活を維持していくことをいいます。

支出には「必ず支払わないといけない支出」「やりくりする支出」「楽しみの支出」があり、急な出費ややりたい事・欲しいモノのために「貯金」もしていかなければなりません。収入と支出を把握して、収入の範囲内で暮らしていきけるようにすることを家計管理と言います。

上手く家計管理をする3つのコツ

コツ
01

支出の優先順位

毎月の収入から次の順番で必要な金額を考えてお金を仕分けする

- No.1 毎月必ず支払わないといけないお金
- No.2 毎月やりくりするお金
- No.3 貯金
- No.4 楽しみの支出

コツ
02

支出を記録する

「いつ」「いくら」使ったかを記録し、
一カ月いくりで生活しているかを知る

コツ
03

「欲しいモノ」がある時どうする

「欲しいモノ」はすぐには買わない

クレジットカードを使って買うのは借金をして買うのとおなじこと
本心に欲しいのかよく考えて、必要な金額を貯めてから買う

No.1 毎月必ず支払わないといけないお金

生活費のうち「必ず支払わないといけない支出」(家賃・上下水道代・電気代・ガス代・通信費・奨学金の返済など)がいくらかの確認して、その額は使わないように確保しておく必要があります。このお金は口座引落になっていることが多いので、口座の残高や引き落としの確認も必要になります。

家計のアナグマ物語<家賃編>

1 今月遊びにお金を使いすぎて月末に払う家賃が払えないかもいけないんだ

2 家賃を払うお金を使ってしまったの?

3 うん... 家賃払わないとどうなるか知ってる?

4 払わないとすぐに督促がくるよ。家賃を払わなかったら追い出されてしまう事もある。家賃滞納でアパートを締め出されることもあるよ。

解説▼

家賃や水道光熱費は支払いが滞ると追い出されたり、とめられたりします。生活に絶対必要な支出は、収入が入ったら必ずその金額は確保して他の事には使わないようにしましょう。SNSなどで「数ヶ月払わなくても大丈夫」等の情報がありますが、それは間違いです。これらの支出は払わないままではいけないお金だという事を覚えておきましょう。

アナ 今月携帯代が払えないかも...

マゲ 先月も支払いが遅れて通信が止まったけど、慌てて払ったらすぐに復活したんだ。今月も遅れても大丈夫だよ。

マゲ 携帯代が払えないのはやばいよ。スマホ本体の機種代も携帯代で払っているから何回も払わないと借金を返さないのと同じ扱いになってブラックリストに載せられてしまうよ

アナ ブラックリストってなに?

マゲ 「この人はお金を借りても期日までに支払わない人です」っていうリストのこと。

マゲ これに名前が載ると一定期間新しいクレジットカードも作れないし、ローンを組むこともできなくなってしまうよ

解説▼

携帯代と怪く見ている人もいますが、滞納すると信用情報機関に金融事故情報として登録される(ブラックリストにのる)ことになります。ここに登録されると「お金に關して信用ができない人」という事になってしまいます。携帯代を支払わないと携帯を使えなくなるだけではない事を知っておきましょう。奨学金の返済も滞納が一定期間続くとブラックリストにのることになります。奨学金がどうしても返せない時は「学生支援機構」に相談しましょう。

家計のアナグマ物語
<銀行口座の管理編>

解説▼

口座引落の場合、毎月の引落日は決まっています。その金額も事前にわかっています。収入が入ったら、その月に必要な分を口座に入金しておきましょう。通帳に記憶しなくても銀行のアプリで口座の出入金を確認できます。残高不足で口座引落ができないと未払いとなり、滞納扱いになります。滞納すると遅延損害金を加算して払わないといけない場合もあります。

銀行口座に電気代を入れておかなかったの?

他の口座引落にしている支払いも確認して、残高不足にならないようにした方がいいよ。

正解は

実際に振り込まれるのは収入から税金や社会保険料を引いた額(手取り額)

月単位・週単位で使える金額をきめて、その範囲内でやりくりをします。
この「やりくり」が上手できるようになると、家計は安定してきます。

家計のアナグマ物語<食費・外食費> Q 〆 三

解説 ▼

アナ 食費をやりくりするために自炊することにしたんだ。お料理は楽しいよ～

マグ 自炊してるの？すごーい！ついめんどうくなくて外食したり、お惣菜をかってきたりしちゃう。

でも、一人暮らしの自炊って大変じゃない？

アナ ぜんぜん大変じゃないよ。炊いたご飯は美味しいし、食材も冷凍や冷蔵で無駄にしないよ。自炊するようになって食費がかからなくなったんだ。お昼もお弁当作ってるよ。

マグ そっか。そうやってお金に余裕ができたなら好きなお店に外食に行くようにすればいいんだね。やってみよう！

欲しいものややりたい事のために、毎月自分で決めた額を貯金するようにしましょう。
少額でも構いません。また、急な出費があっても貯金から出すことができます。

家計のアナグマ物語<急な出費編> Q 〆 三

解説 ▼

アナ 先週急に歯が痛くなって歯医者さんに行ったら、治療費が 5000 円もかかって大変だったんだ。まだ治療に行かないといけないんだって

マグ 痛そうだね。

治療費はどうするの？結構かかるんじゃない？

アナ 毎月コツコツ貯金をしていたから、大丈夫だよ

マグ 貯金しておくことが大事なんだね。毎月ちゃんとためていくようにするよ。

生活していると急な出費があります。
病院に行った、携帯が壊れた、帰省しないといけなくなったりなど、いろいろな場面が考えられます。そういった時の為にも毎月コツコツと貯蓄をしていくことで、急な出費があっても慌てずに対応できます。

家計のアナグマ物語<節約編>

解説 ▼

また自動販売機で飲み物を買ってるの？毎月お金が足りないって言うのにな。

だって喉が渇いてるんだよ。

それなら、まず水筒を持ち歩いて毎日自動販売機やコンビニで飲み物買うのをやめたら？

そうだね。ちよっとしたことで、水を付けよう。明日から水筒をもってくるよ。

ちよっとコンビニで……そういった積み重ねが無駄遣いに繋がります。ちよっとした安い物でも、やりくりの意識を持つことでお金のつかい方は変わってきます。ちよこちょこ買いをするお金を使ったつもりで貯金したら、いくら使っていたか実感できます。水筒を持ち歩いたり、コンビニに行く回数を減らすなど、自分でできる工夫をして上手なやりくりに繋がっていきましよう。

家計のアナグマ物語<貯金編>

解説 ▼

？

アナ 貯金したらいよいよってアナが言ってたから、お金が余ったら貯金しようと思ったんだけど、できないんだ。どうすればいい？

マグ 毎月の収入から自分で決めた額を貯金するのいいよ。大きな金額でなくてもいいから、毎月決めた額を貯めていくのが大事なんだよ

アナ そうか。自分で決めた額でいいんだね。まずは2000 円からやってみよう

アナ 今、毎月 2000 円貯金してるんだ。やりくりもできるようになってきたし、来月から3000 円にするつもり。マグも頑張っ

貯金は月にいくら貯めていくかを決めて、毎月確実に貯めていくことで積み上げていくことができます。やりたい事をするためや欲しいものを買うために、「いくら」「いつまで」と目標を決めてもいいし、特に目標が無い時には毎月無理のない額を決めてコツコツ貯めていくことも大切です。

生活の中のちょっとした楽しみは暮らしを豊かにしてくれますが、楽しみにお金を使いすぎると家計管理に影響が出てしまいます。毎月の収入から必要な支出(生活費)を確保して貯金をしてから、余裕があったら「楽しみの支出」にお金を使うようにしましょう。

家計のアナグマ物語<家賃編>

1

アナが好きって言ってたバンドのライブがあるよ。一緒に行こう！

2

いいよ。今月は余裕があるからチケット代払えるよ

3

えっ？余裕がなかったら行かないの？貯金もあるよね

4

毎月楽しみに使える金額を決めてるんだ。貯金は将来やりたい事のためのお金なんだよ。

解説▼

毎月の楽しみのお金は余裕がある時に金額を決めて使います。楽しみにばかりお金を使っていると必要な生活費が足りなくなってしまうです。節約ややりくりをして楽しみの支出ができるように工夫しましょう。

『手元に現金が無くてもクレジットカードを使うから、とりあえず大丈夫だ!』
答えは次のページへ▶

買い物物を記録することで「いつ」「いくら」使ったかが分かります。
1 か月の生活費を把握し、キャッシュレスの使い方も考えることができます。

家計のアナグマ物語<支出の記録編>

節約してるつもりなのに毎月お金が足りなくなってるんだけど、どうしてだろう。

無駄遣いはしてないと思うんだけどな

マクの買い物物は大体キャッシュレスだよな。

いくら使ったかわかっている？

よくわかってないかも。なんどなくキャッシュレスで払ってるし、明細も確認していない...

何を買ったか記録してみたなら？

記録することで自分の買物を振り返ることができるようよ。

解説▼

「いつ」「どこで」「なにに」「いくら」使ったかを記録することで、自分の買物の癖や習慣を知ることができます。

限られた収入の中で生活するためには支出の把握が必要です。

スマホの家計簿アプリを使ったり、手帳やカレンダーにその日使ったお金の合計額を書くだけでも十分です。

また、キャッシュレスでの買い物物は現金の買物よりも2割増しで使っていると言われています。

キャッシュレスはクレジットカードで決済するのではなく、1カ月や1週間単位で

決まった金額の現金をチャージして使うようにすれば支出の管理ができます。

正解は



クレジットカードの買物は借金と同じ。毎月の収入と支出を把握して、収入の範囲で暮らせるようにする

家計のアナグマ物語<リボ払い編01>

Q

三

アナ

昨日新しい洋服を買ったんだ。

今年流行のコートで、3万円もしたんだよね。

えっ？

今月は遊びに行ってお金がいなくなっちゃって言ってなかった？

家計のアナグマ物語<リボ払い編02>

Q

三

アナ

クレジットカードのリボ払いで買ったんだ。

先月もリボ払いで買い物したけど、どれだけ使っても毎月払う金額は同じだから便利なんだよ〜

アナは毎月リボ払いで買い物してるよね。

ちよっと心配になったから、リボ払いで買い物し続けていたらどうなるか計算してみたんだ。

これを見て。

マグから届いた資料A

リボ払いの返済例

買ったモノ	6月	7月	8月	9月	10月
買ったモノの金額	パソコン 10万円	家具 6万円	旅行 4万円	外食4回 2万円	洋服 3万円
返済額の内訳 1万円/月	手数料 1,250円	1,250円	1,890円	2,289円	2,443円
	元金返済額	8,750円	8,110円	7,711円	7,557円
元金残高		91,250円	143,140円	175,429円	187,872円

(年利15%・定額1万円コース:非スライド型)

え！こんなに手数料がかかってたなんて…

マグから届いた資料B

毎月のリボでの買い物金額(支払いは次月)

6月	7月	8月	9月	10月
パソコン 10万円	家具 6万円	旅行 4万円	外食4回 2万円	洋服 3万円

返済額の内訳 1万円/月

返済額の内訳 1万円/月	6月	7月	8月	9月	10月
元金返済額	15,000円	10,000円	5,000円		
手数料		1,250円	1,890円	2,289円	2,443円
元金残高		91,250円	143,140円	175,429円	187,872円

家計のアナグマ物語<リボ払い編03>

Q

三

マグ

カードで買い物をするのは借金してゐると同じなんだよ。

リボ払いだと7月は1万円の返済のうち手数料は1,250円だから、借金は8,750円返したことになるけど、10月は1万円の返済のうち手数料が2,443円では倍になっているんだ。だから10月では借金を7,557円しか返していないことになるんだよ。

10月になるとリボ払いでの買い物の元金残高は187,872円でこの金額も7月の倍になっている。

毎月1万円返してるから1万円借りてる分を返してると思ってた…手数料が取られてるなんて思ってもみなかったよ。

どれだけ使っても返済額は1万円だから楽だなんて思ってたけど、ちゃんと考えないといけないんだね。

アナ

リボ払いは毎月決まった額の返済で、一見便利なクレジットカードの利用方法のように思いますが、手数料が高く、繰り返し使っていると返済金の中の手数料部分の占める割合が多くなり、長期にわたって返済をしなればならなくなります。また、定額で返済しているのに、残高が分かりにくく気づいたら大きな金額になってしまいう事があります。(図表参照)クレジットカードでの買い物は、どのような返済方法を選んでも「借金して買物している」事に変わりはありません。支出を記録する時、クレジットカードで払ったものはどのような返済方法で「いつまで」「いくらずつ払うのか」も合わせて確認する必要があります。

03 「欲しいモノ」がある時どうする

「欲しいモノ」をすぐ買ってしまおうと、お金はいくらあっても足りません。
「必要なモノ」と「欲しいモノ」をよく考えて、「欲しいモノ」をいつ、
どうやって買うのかを考えることが家計管理には大切なことになります。

家計のアナガマ物語<「欲しいモノ」はいつ買う編>

1



今月のお給料が入ったから、ずっと
欲しかったゲーム機とソフトを 10 本
も買ったんだ!

2



給料が入ったからってそんなににお金
使って大丈夫?

3



欲しかったモノ買ったらだめ?
だってお給料も買ったんだからほしい
モノ買いたいよ

4



欲しいモノを最初に買ったら、お金が
足りなくなっちゃって家賃とか電気代とか、
必ず私わなければならぬお金が私
えないし、食費とか生活費にも困るこ
とになるよ

解説 ▼

欲しいモノがある時は「なぜ欲しいのか」「他のものでは代わりにならないのか」「今いるのか」を考えて、
いつ買うのかを決めましょう。まず、「必要なモノ」に使うお金を考えてから「欲しいモノ」を買うかを決める
ようにします。欲しいモノが高額な時は「いつまで」「いくら」貯めるかを決めて毎月やりくりをしながら貯金
をして買うようにしましょう。クレジットカードで買うとすぐ手に入り入りますが、借金をして買っているのと同じ
ことになります。

家計のアナガマ物語<まさか私がサギ被害に!!>

アナ



お気に入りのお菓子が割安で買えるサイト
を見つけて申し込んだ。コンビニで1万
円の電子マネーを買ってコードを教えただけ
で、商品が送られてこなくて…。

マク



サイトに連絡したら、「品切れだから返金す
るので、LINEの友だち登録するように」と
メールがあったけど、どうしよう。

アナ



それおかしいよ。そうやってLINE登録させ
てLINEに乗っ取ったり、追加の金額を請求
する詐欺があるって聞いたことあるよ。
そうなんだ。怖いなあ…。じゃあ、同じような
被害が増えないように、消費生活センタ―
や警察に相談してくるね。

「188」消費者センター
「#9110」警察相談専用電話

じぶんも詐欺まにあうかも
しれないと思ってるよ!



◀ こうやって通報しないと、
また違う人がだまされてしまうよ。

就職、住まい、借金、お金のことなど
暮らしの悩みの相談窓口はこちら



困窮者支援情報共有サイト
アナガマ案内所

あなたの状況に合わせて家計の
診断と案内をさせていただきます。



困窮者支援情報共有サイト
～みんなつながるネットワーク～
一般社団法人生活困窮者
自立支援全国ネットワーク



アプリをより良くするために、
あなたの声を聞かせてください!

アンケートフォームはこちら



● 一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-15 サンライズ新宿3階
🏠 <https://life-poor-support-japan.net/>

3. アプリとテキストの試用テスト・アンケート調査

(1) 試用テスト・アンケート調査の概要

作成したアプリと学習教材の試用テスト・アンケート調査は、全国の家計改善支援部会員及び所属団体、高等学校等の教育機関の協力を得て実施した。

1) 試用テスト・アンケート調査の協力者、対象者

- ・地域委員 28 名
- ・協力部会員 76 名
- ※協力部会員：家計改善支援部会員へ試用テストの協力者を募り、応募いただいた方
- ・地域委員の所属する事業所の支援員・相談員・関係者、協力いただいた教育機関の学生等

2) 試用テスト・アンケートの実施方法

- ・試用テスト用のアプリについては、テスト用のアプリを当団体の HP に非公開で掲載し、アクセスできる QR コードを作成した。
- ・学習教材(ワークブック・参考書)については、地域委員へ PDF データをアンケート調査の目的に限定して送付した。協力部会員へは地域委員がアンケート調査の目的に限定して送付し、必要に応じて地域委員が印刷をして協力者へ配布した。
- ・アプリと学習教材のアンケート調査については、アンケート入力フォームを当団体の HP に非公開で掲載し、アクセスできる QR コードを作成した。
- ・試用テスト・アンケート調査時に使用する「アプリの試用テストご協力をお願い」(以下、チラシ)を地域委員へ送付した。
- ・地域委員から協力部会員、アプリの試用・アンケート調査の協力者へ説明を行い、拡大地域委員会で一緒にテストを行うなどして、試用テストとアンケート調査を進めた。

3) 実施期間

2024 年 11 月 21 日～2025 年1月31日まで

<チラシ>



(2)アプリの試用テストについて

1)対象者

地域委員、協力部会員と各々の所属事業所の支援員や相談者等

2)試用テストの方法

- ・地域委員から、協力部会員へ試用テスト用の QR コード等を掲載したチラシを送付。
- ・支援員自身がチラシを見て試用テストを行い、試用テスト後にアンケートに回答。
- ・支援員が相談者にチラシを見せて、協力いただける相談者にその場で試用・アンケート入力してもらった。(広く配布するのではなく、支援員の目の前で試用テストを実施。)

3)試用テスト後に実施したアンケートの項目

- ・使い勝手 「分かりやすい」「分かりにくい」「どちらでもない」「回答なし」
- ・設問数 「多い」「少ない」「丁度いい」「分からない」「回答なし」
- ・結果は妥当か 「あっている」「だいたいあっている」「わからない」「あまりあっていない」「あっていない」「回答なし」
- ・全体評価 「とても良い」「良い」「良くない」「とても良くない」「分からない」「回答なし」
- ・答えにくかった設問の内容、答えにくかった点・理由 ※自由記入
- ・所属ブロック
- ・その他ご意見 自由記入
- ・年齢 「20 歳未満」「20～30 歳未満」「30～40 歳未満」「40～50 歳未満」「60～70 歳未満」「70 歳以上」「回答なし」

4)アンケート結果

①回答者数 310名

②基本属性(年齢・所属ブロック)について

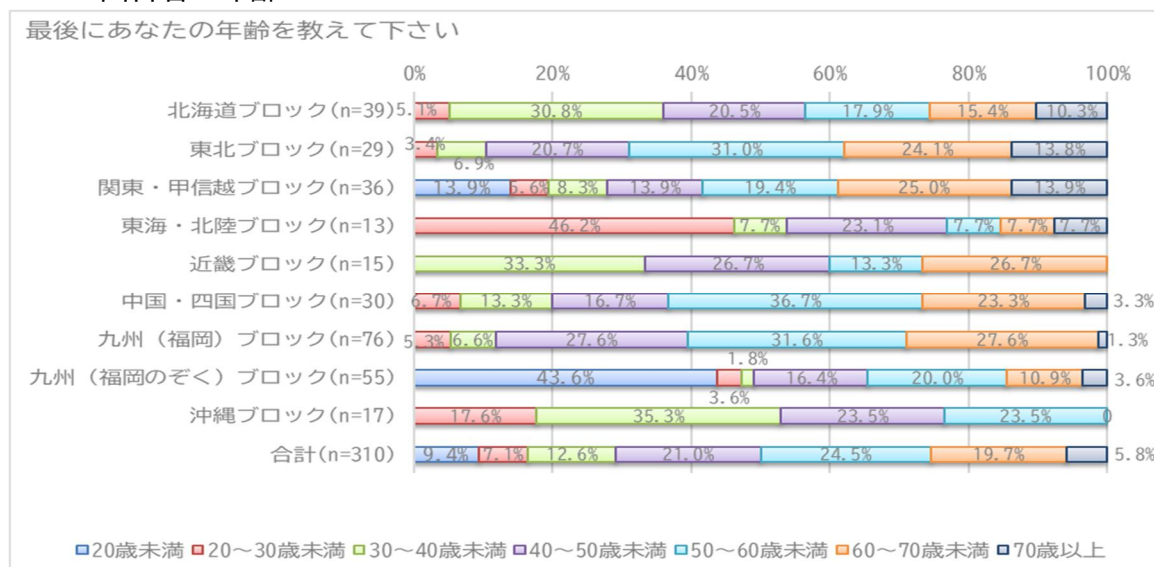
回答者の年齢は、全体では 40 歳以上が 7 割を占めていて、40 歳未満は3割程度。20 歳未満は 9.4%。

所属ブロックは、20 歳未満は九州(福岡を除く)で 43.6%、関東・甲信越ブロックで 13.9%と 2 つの地域が多かった。

東海・北陸ブロックでは 20～30 歳未満が 46.2%と多くを占めるなど、年齢は一定の地域差がみられる。

結果について、年齢によるものか、地域性によるものかは注意深く確認する必要がある。

<回答者の年齢>



③アプリの評価

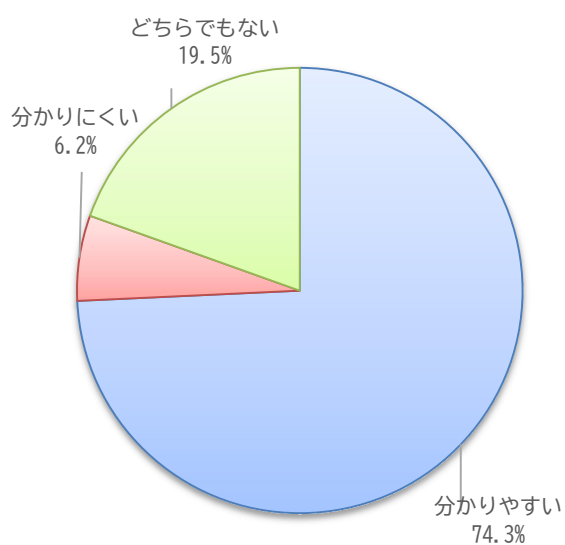
<回答者全体の結果>

アプリの使い勝手については、74.3%が「わかりやすい」、「わかりにくい」は 6.2%のみで、概ね使い勝手が良いと回答している。アプリの設問数については、「多い」が 44.8%、「丁度いい」が 44.4%と回答が分かれた。十分な診断を行うためにはある程度設問数が必要となっており、多いと回答された方の負担感を軽減する方法については今後検討していく必要がある。

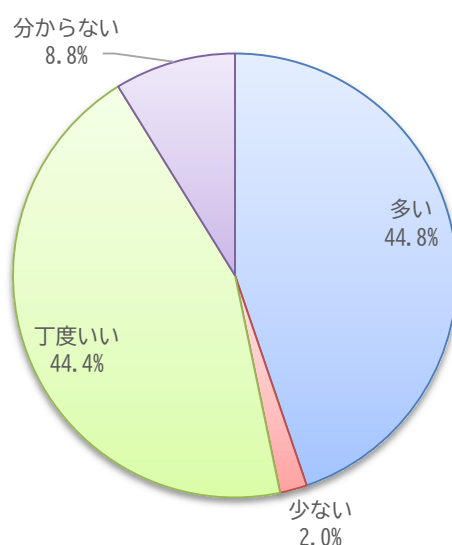
結果の妥当性については、「あっている」が 18.6%、「だいたいあっている」が 57.5%。となり、概ねイメージ通りの結果となった。「あっていない」との回答は 6.9%だった。

全体評価としてはとても良い 15.6%、良い 64.8%と、多くの方にポジティブに受けとめていただいた結果となっている。

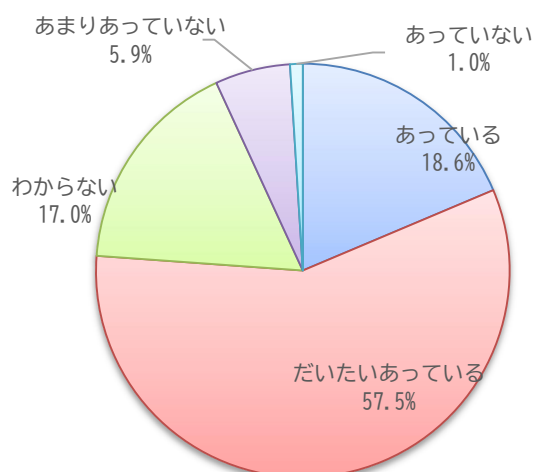
① アプリの使い勝手について(n=307)



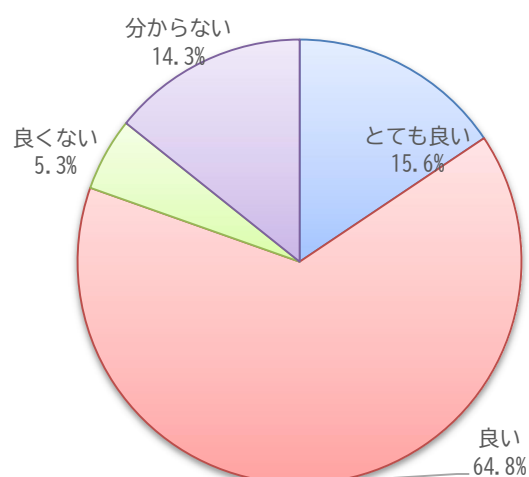
② 設問数について(n=306)



③ 結果は妥当だと感じましたか
(n=306)



④ アプリの全体評価(n=301)

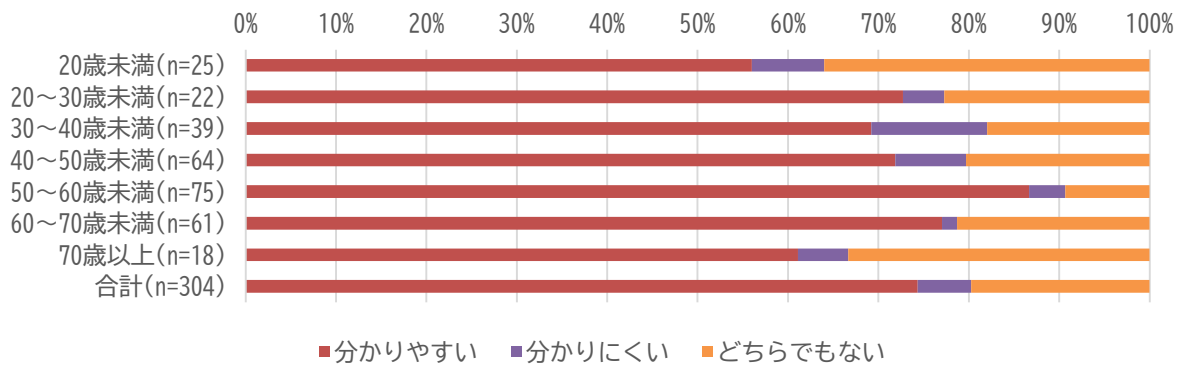


<年齢別の結果>

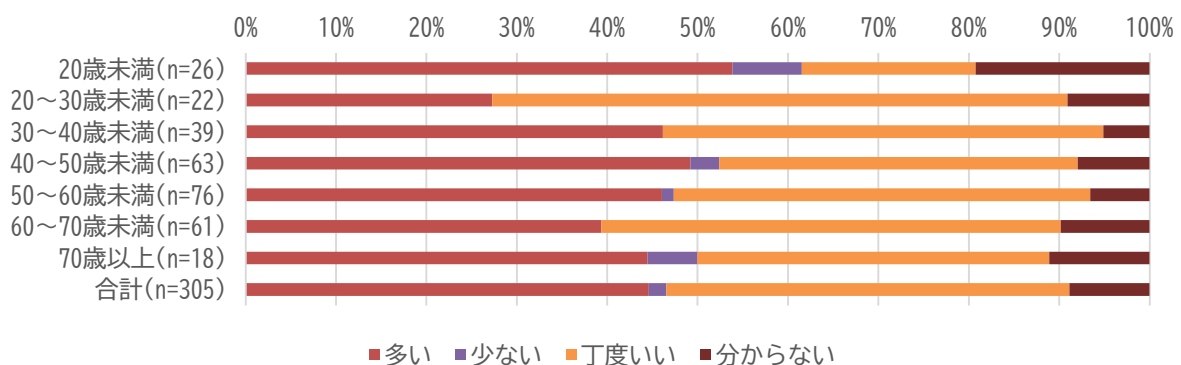
アプリの評価に関して、それぞれの設問を年齢別にみると、アプリの使い勝手について、「わかりにくい」という回答はどの年代でも少なく、20 歳未満と 70 歳以上で「どちらでもない」という回答の割合が多くなっているほかは、年齢による違いは見られなかった。

アプリの設問数については、20～30 歳未満代を除いて、「多い」という回答が 4 割から 5 割と多くを占めているが、半数を超えているのは 20 歳未満のみとなっている。

① アプリの使い勝手について



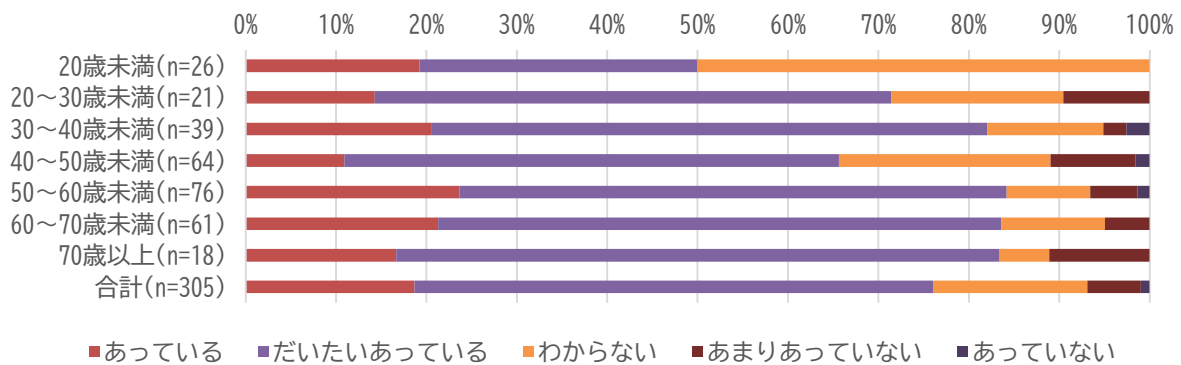
② 設問数について



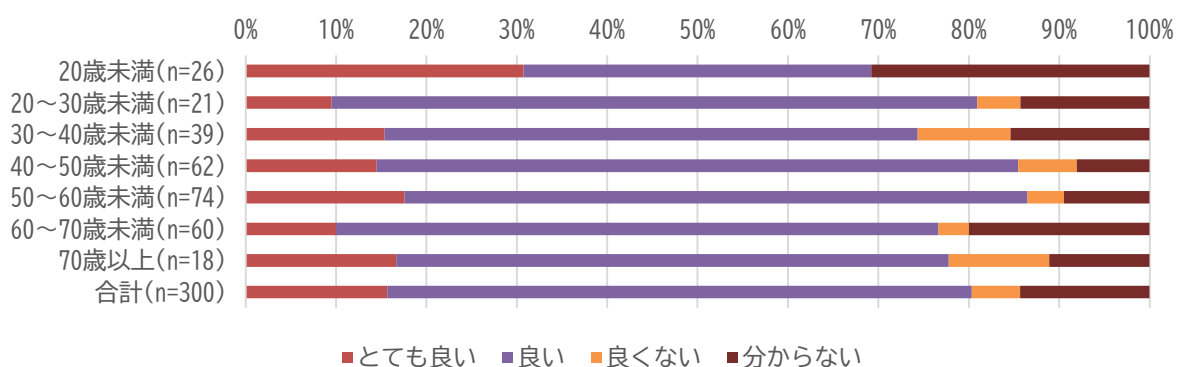
結果の妥当性については、20 歳未満で「わからない」が 50%近くとなるなど、高校生向けの設問に対しては平易な言葉を使うなど、工夫が必要だと思われる。他の年代はで、「あっている」、「大体あっている」との回答が多くを占めた。

全体評価については、20 歳未満で「わからない」が 30%と高くなった一方で、「とてもよい」との回答も多くデザインや見た目の柔らかさが評価された可能性がある。他の年代では概ね 70%～80%を超える割合で、「とても良い」、「よい」との評価結果となっている。

③ 結果は妥当だと感じましたか



④ アプリの全体評価



<自由記述の意見より>

自由記述では、アプリについてのコメントが多くだされてる。特に「対象の不一致」と「答えにくさ」にかかわるコメントは精査のうえ、可能な限り改善に役立てていきたい。

<対象の不一致>

- ・ 子どもがいないと答えたのに児童手当の設問が出た。
- ・ ひとり親向けの設問が一般回答者にとって不適切。
- ・ 住宅ローンがない人にも住宅ローンの設問が表示された。
- ・ 設問が若者向けに偏っている。
- ・ クレジットカードを使っていないのに、結果では『使い過ぎている』と表示された。

<答えにくさ>

- ・ 生活費を減らす質問で、そもそも削る余地がない場合は困る。
- ・ 将来どのくらい先の生活を考えていますかなど、曖昧な設問。
- ・ 年金や介護保険についての設問はわかりにくい。
- ・ 設問が日本語に精通していない人には難しい。
- ・ 質問が多すぎて途中で疲れた、20 問目でまだあるのかと思い、30 問目で挫折した。

<改善の提案>

- ・ 途中で間違えても修正できない。戻るボタンがない。
- ・ 設問数が多すぎて集中力が続かない後半は適当に答えてしまった。
- ・ ワークブックを相談支援者と一緒に使用するための指針があるとよい。
- ・ 対象がわかりにくい。「生活困窮者向けなのか一般利用者向けなのか」。
- ・ 「評価が軽すぎる」。「診断が遊びのように感じる」。

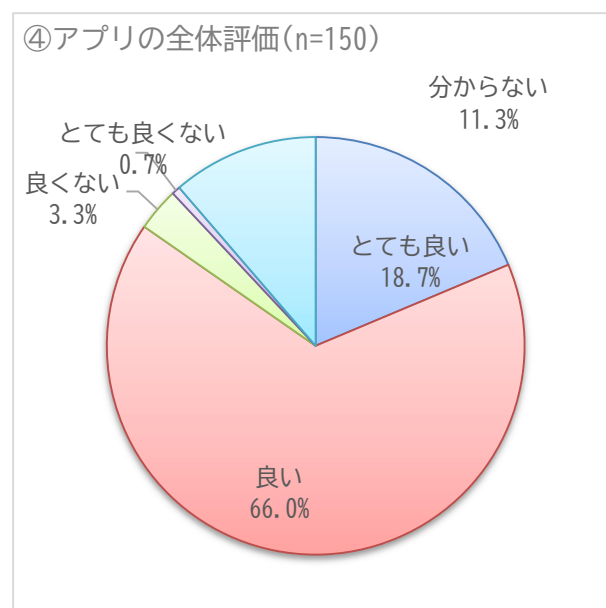
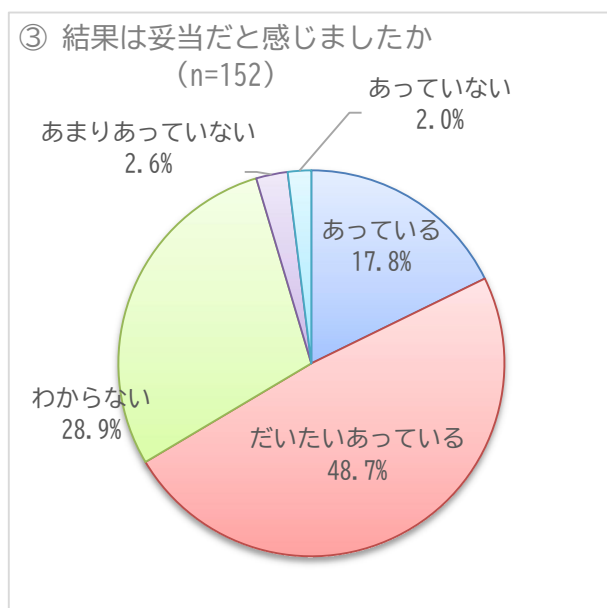
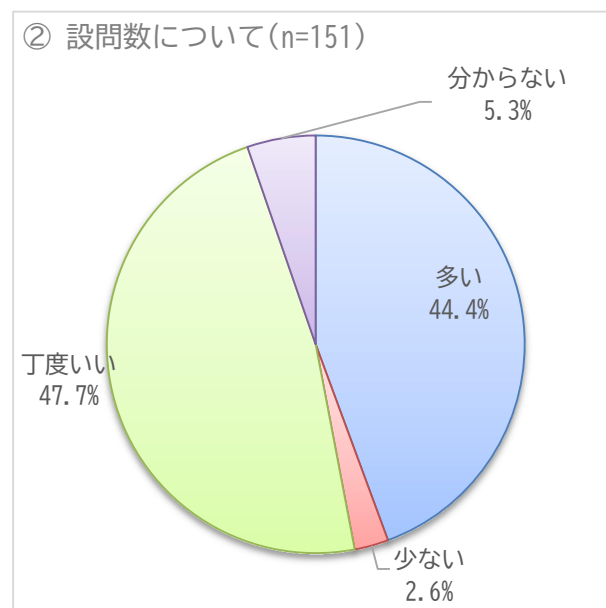
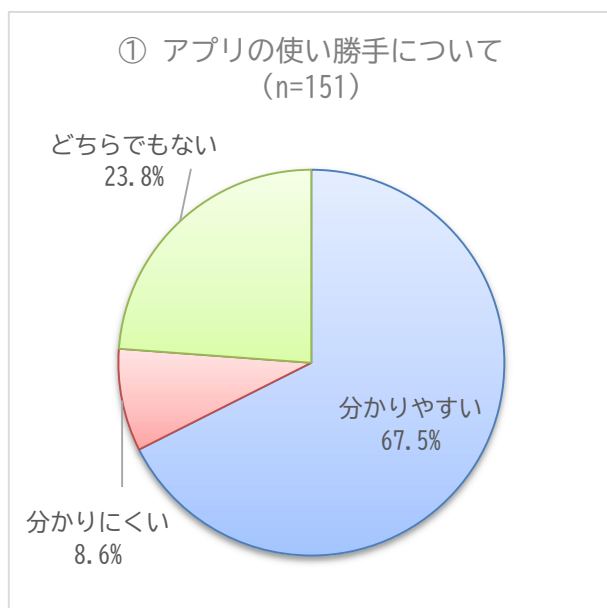
- 結果が抽象的で、具体的にどうすれば良いのか分からない。

5) 学生(協力を得た高等学校等の教育機関)を対象とした試用テスト結果

今回のアプリは、高校生や大学生・新社会人を対象としていることから、高等学校等3校に協力を得て、各校へ本事業の関係者が出向いて学生に対して試用テストへの協力を呼びかけ、152名からアンケートへの回答があった。

4)の結果に記載している20歳未満の回答と同様に、使い勝手や妥当性については「どちらでもない」、「わからない」という回答が多いものの、集団で実施した影響か、設問数については「丁度いい」とい回答が多かった。全体評価については、ほとんどが「良い」との回答であった。

学生を対象とした試用テストの結果は、4)の結果と大きな違いはなかった。



(3) 新社会人向けテキストのアンケート調査について

1) 対象者

地域委員、協力部会員と各々の所属事業所の支援員や関係者、協力いただいた教育機関の学生等

2) アンケート調査の方法

- ・地域委員や協力部会員の相談者などで対象者がいれば協力依頼。
- ・地域委員や協力部会員自身の意見も依頼。
- ・地域委員より PDF データを送付するか、印刷したテキスト(ワークブック・参考書)を見せて、感想や意見をアンケートに入力してもらう。

3) アンケートの項目

<新社会人向けテキスト(ワークブック・参考書)>

- ・デザイン 「分かりやすい」「分かりにくい」「どちらでもない」「回答なし」
- ・内容 「とても良い」「良い」「良くない」「とても良くない」「分からない」
- ・今後どのようなテキスト・ワークブックがあればよいか ※自由記入
- ・所属ブロック
- ・年齢 「20 歳未満」「20～30 歳未満」「30～40 歳未満」「40～50 歳未満」「60～70 歳未満」「70 歳以上」「回答なし」

4) アンケート結果

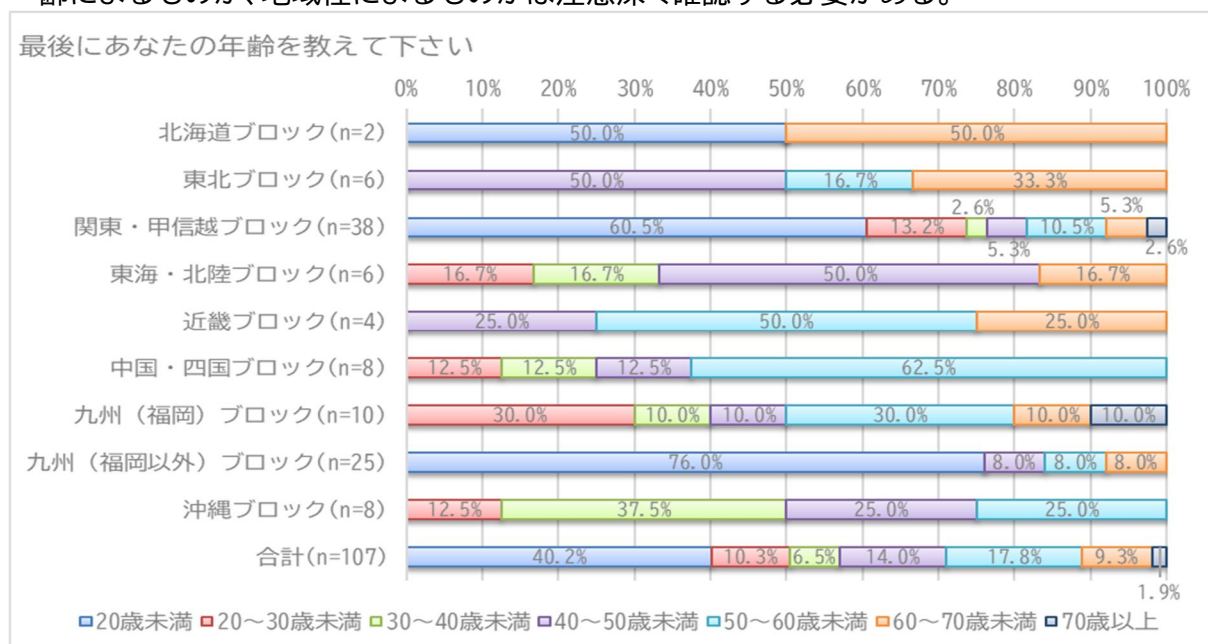
①回答数 107名

②基本属性(年齢・所属ブロック)について

回答者の年齢をみると、全体では 20 歳未満が 40.2%を占めている。次に 50～60 歳未満が 17.8%、40 歳～50 歳未満が 14.0%、20～30 歳未満は 10.3%となった。

今回の参考書・ワークブックは新社会人編ということで、20 歳未満および 20～30 歳未満が対象と考えると、対象に近い年齢層が全体では 5 割を占めている。

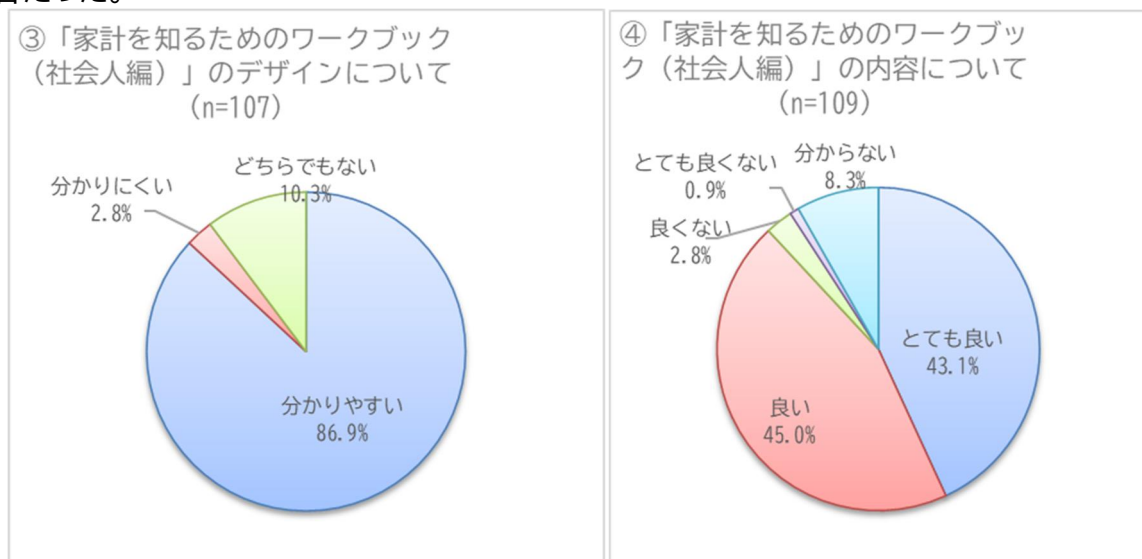
所属する地域ブロック別では、20 歳未満は九州(福岡を除く)で 76.0%、関東・甲信越ブロック 60.5%と 2 つの地域が多かった。東海・北陸ブロックでは 40～50 歳未満が 50.0%と半数を占めるなど、年齢は一定の地域差がみられるため、結果については、年齢によるものか、地域性によるものかは注意深く確認する必要がある。



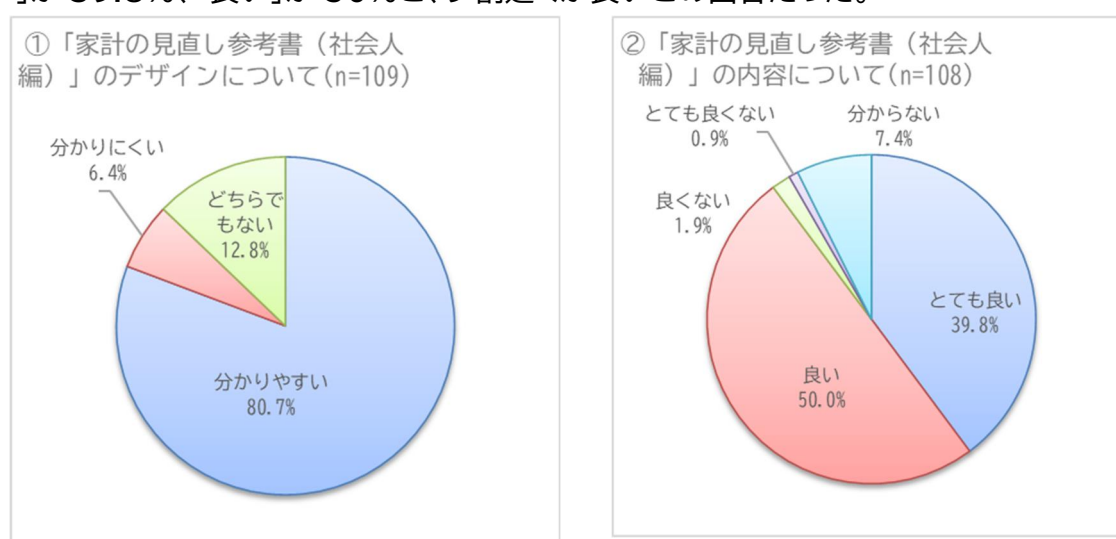
③テキスト(ワークブック・参考書)の評価

ワークブックのデザインについては、86.9%が「わかりやすい」と回答、「わかりにくい」との回答は 2.8%のみだった。

内容については、「とても良い」が 43.1%、「良い」が 45%と 9 割近い方が良いとの回答だった。



参考書のデザインについては、80.7%が「わかりやすい」と回答。一方で、「わかりにくい」は 6.4%のみとなっており、概ねわかりやすいとの回答だった。内容については、「とても良い」が 39.8%、「良い」が 50%と、9 割近くが良いとの回答だった。

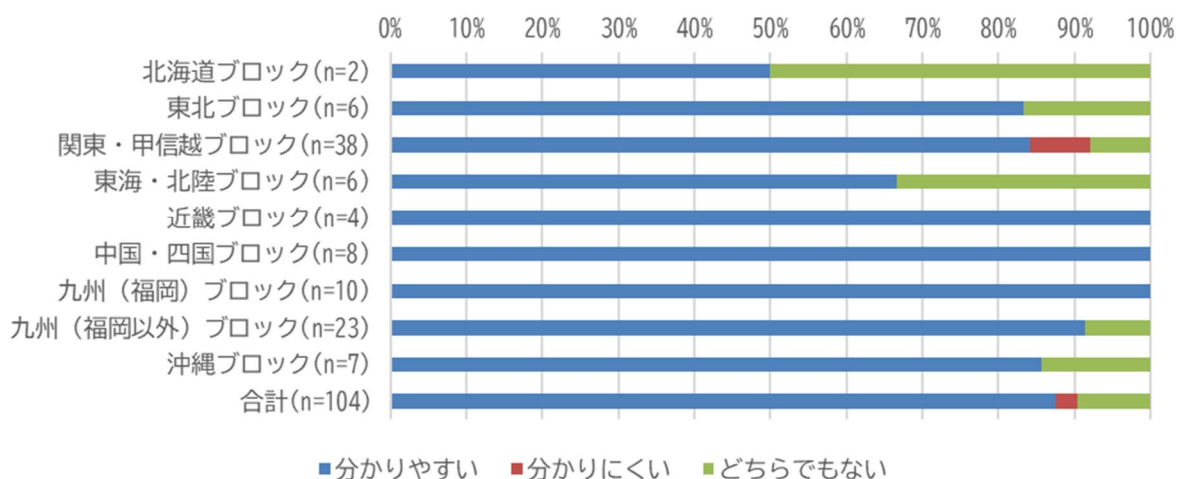


ワークブック・参考書の評価に関しては地域によって年齢の違いが大きくなっているため、それぞれの設問をブロック別に見ていく。

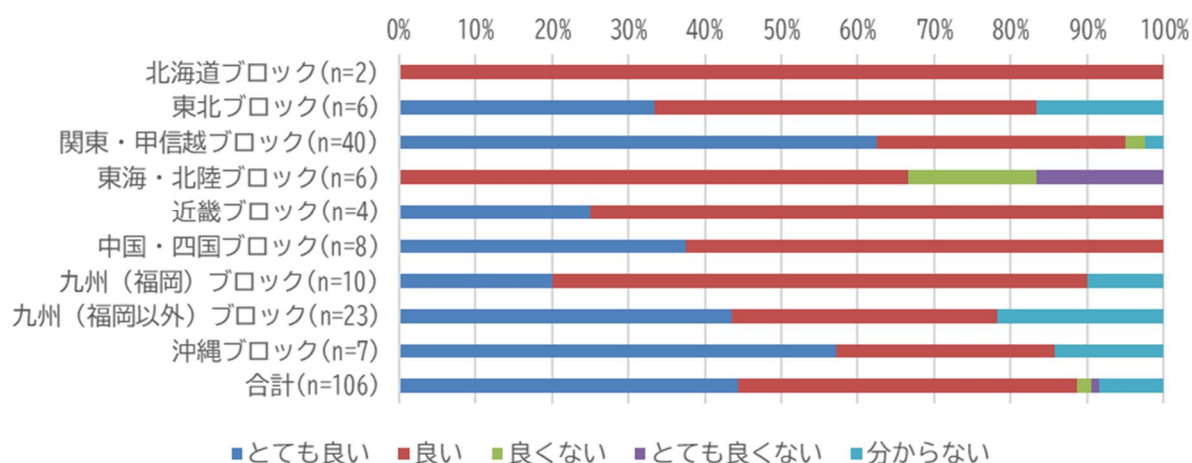
ワークブックのデザインについては、概ね「わかりやすい」との回答になっている。回答数の少ない北海道ブロック、東海・北陸ブロックでは「どちらでもない」の割合が高くなっているが、実数は多くない。関東ブロックで「わかりにくい」という回答がやや目立つが、ワークブックの中で例示している家賃の例示が福岡の設定となっていることなどが影響している可能性が推察される。

内容については、東海・北陸ブロックでネガティブな回答の割合が高くなっているが、回答数が少ないことを考慮する必要がある。回答数が多いブロックではポジティブな回答が多くを占めている。

③「家計を知るためのワークブック（社会人編）」のデザインについて



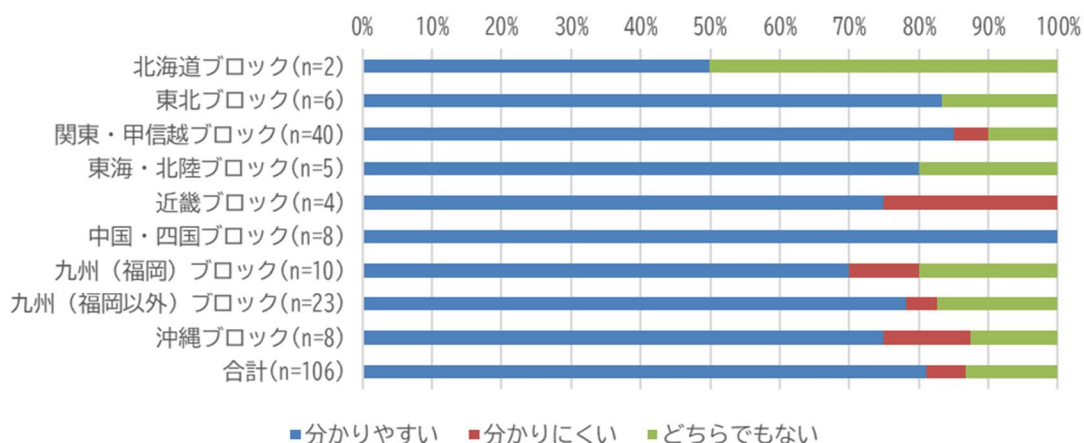
④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について



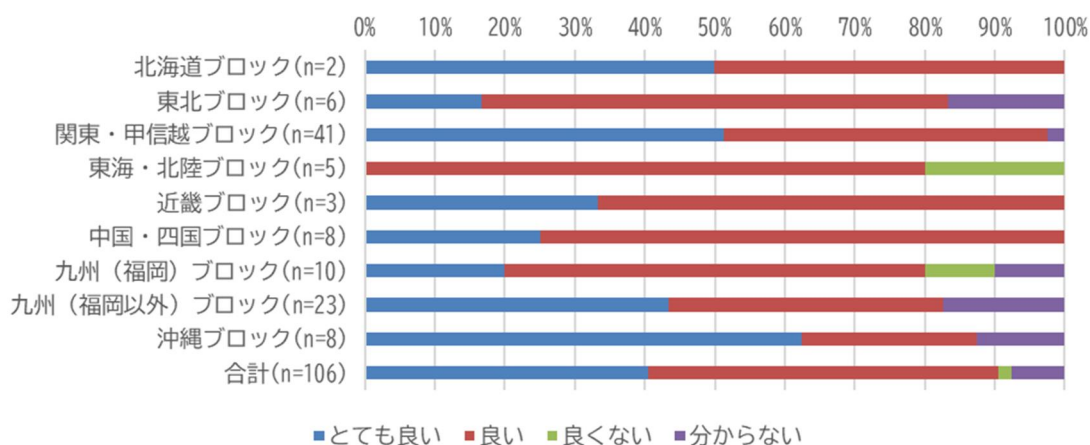
参考書のデザインについては、おおむね「わかりやすい」との回答になっている。回答者の少ない北海道ブロック、近畿ブロックで「わかりにくい」「どちらでもない」の割合が高くなっているが、実数は多くない。

内容についても、「良くない」の割合が高いブロックがあるが、回答者は1名のみで、回答者が多い地域ではポジティブな回答が多くを占めている。

①「家計の見直し参考書（社会人編）」のデザインについて



②「家計の見直し参考書（社会人編）」の内容について



<自由記述の意見より抜粋>

自由記述では、参考書・ワークブックについてのコメントが多く、一部を抜粋分類した。ポジティブな評価コメントが多く、評価が高いことが窺える一方で、「課題の指摘」「改善の提案」にあたるコメントもあり、精査のうえ可能な限り改善に役立てていきたいと考える。

<評価する意見>

- ・ 内容がシンプルで良い、親しみやすいキャラクターやイラスト。
- ・ リボ払いの手数料の高さなど、知らなかったことが学べた。

<課題の指摘>

- ・ 学生向けか、新社会人向けかが混在している。
- ・ 福岡の例が唐突に感じる。他の地域のデータも欲しい。
- ・ 税金や社会保険料を自分で計算するのは難しい嗜好品や消耗品など、何を指すのか分からない項目がある。

<改善の提案>

- ・ 収入に対する税金や社会保険料の目安が分かると良い。
- ・ 外国人向けに、日本的な節約や貯蓄の工夫を説明する資料があると良い。
- ・ 文字量を減らし、イラストやマンガを増やしたほうが良い。
- ・ 高齢者向け、学生向け、子育て世帯向け、障害者向けがほしい。
- ・ 手取りの10～20%を先取りで貯金する考え方を取り入れてほしい。
- ・ ワークブックを相談支援者と一緒に使用するための指針があると良い。

4. 運営委員会、開発委員会、地域委員会、作業部会、全体会の設置と運営

(1) 目的

各委員会の役割を明確にして相互に情報共有しつつ、運営委員会で事業全体を円滑に推進していく。全体会は関係者各人が事業を推進するための合意形成を図ることを目的とする。

(2) 各委員会の役割とメンバー

1) 各委員会の役割

- ① 運営委員会：事業全体の推進
- ② 開発委員会：アプリと学習教材の検討、進捗管理
- ③ 作業部会：アプリと学習教材の内容に関する資料作成、開発委員会への提案
- ④ 地域委員会：相談者への試用を促進・アンケート調査等の共有、意見交換
- ⑤ 全体会：事業全体の関係者での共有、2回目は成果報告会を兼ねる。
運営委員、開発委員、地域委員、当団体役員・社員・会員の参加希望者他

2) 作業部会の設置について

当初は、運営委員会、開発委員会、地域委員会、全体会で事業を推進する予定であったが、実際にアプリを開発するにあたり、設問を年代別に分けたり、設問に対する回答によって5段階評価指標を設定したり、学習教材の教材の項目や表現など詳細を詰めていく等のための作業をする部会が必要になることが分かり、開発委員会に提案するための作業部会を設置した。作業部会の設置により、開発委員会ではその提案内容を検討し、全体の進捗を遅らせることなく推進できた。

3) 地域委員会の設置単位と進め方について

事業計画では全国6つのブロックで地域委員会を設置する予定であったが、物理的な距離や移動の利便性、地域委員を募った家計改善部会員数の割合などを考慮して、東北・北海道ブロックを北海道ブロック、東北ブロックに分け、九州・沖縄ブロックを（福岡県）、（福岡県以外）、（沖縄県）に3つの地域委員会を設置することにした。そのような経緯で全国9ブロックに地域委員会を設け、地域委員会のもとに協力部会員も加わって試用テストを行うことができた。

地域委員会での活動は、各ブロック（地域）内のネットワークづくりや、今後の普及活動の展開に繋がっていくものとする。

<各委員会の委員名簿>

事業役割		氏名	所属
運営委員		山崎 史郎	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 顧問 内閣官房参与(社会保障、人口問題、地方創生) 内閣官房全世代型社会保障構築本部事務局総括事務局長
		新保 美香	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 代表理事 明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授
		生水 裕美	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 理事
		鍋木 奈津子	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 研究・研修委員 上智大学 総合人間科学部社会福祉学科 准教授
		行岡 みち子	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局長 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室長
		平川 尚子	(認定)特定非営利活動法人 コミュニティア街ねっと
		四井 恵介	有限会社 CR-ASSIST取締役
開発委員		生水 裕美 ※	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 理事
		行岡 みち子 ※	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局長 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室長
		平川 尚子 ※	(認定)特定非営利活動法人 コミュニティア街ねっと
		四井 恵介 ※	有限会社 CR-ASSIST取締役
		小山 ひなた	デザイナー、イラストレーター
		倉掛 彩子	一般社団法人グリーンワークス FP円縁
作業部会(B) 委員		行岡 みち子 ※	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局長 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室長
		倉掛 彩子 ※	一般社団法人グリーンワークス FP円縁
		谷口 光子	一般社団法人グリーンワークス FP円縁
		高野 佳子	一般社団法人グリーンワークス FP円縁
		松島 紀子	一般社団法人グリーンワークス FP円縁
地域委員	北海道 ブロック	佐渡 洋子	どうねっと 北海道生活困窮者支援ネットワーク
		五十嵐 宣勝	社会福祉法人 後志報恩会 つなぐ・しりべし
	東北 ブロック	佐々木 未英	認定特定非営利活動法人インクルいわて
		小川 健一	認定特定非営利活動法人インクルいわて
	関東・甲信 越ブロック	林 星一	座間市福祉部参事兼地域福祉課 課長
		加藤 あずさ	座間市社会福祉協議会地域福祉課生活相談係長
		川澄 弥恵	生活クラブ生活協同組合神奈川 たすけあいネットワーク事業部
		榊原 樹子	生活クラブ生活協同組合千葉くらしと家計の相談室 主任相談員
		藤具 圭介	日本FP協会評議員・一般財団法人あしなが育英会
	東海・北陸ブ ロック	野田 博也	愛知県立大学 教育福祉学部 教授
		塚本 淑恵	名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター金山
		丹羽 宏太	NPO法人くらし応援ネットワーク
	近畿 ブロック	覺前 典文	社会福祉法人グリーンコープ(兵庫県)
		菊井 千恵子	滋賀県野洲市役所 市民生活相談課
	中国・四国 ブロック	今井 博明	鳥取県南部町社会福祉協議会 総務係長
		黒田 明穂	社会福祉法人グリーンコープ(岡山県)
	九州(福岡) ブロック	村上 和子	社会福祉法人共生の里・ゆくはし生活相談センター
		田口 嗣業	NPO法人抱撲・中間市市民生活相談センター 主任相談員
		渡辺 貴子	社会福祉法人グリーンコープ(福岡県)
		森崎 薫	社会福祉法人グリーンコープ(福岡県)
		木村 和代	社会福祉法人グリーンコープ(福岡県)
	九州(福岡 以外) ブロック	高濱 千夏	社会福祉法人グリーンコープ(熊本県)
		古津 理恵	社会福祉法人グリーンコープ(熊本県)
		本多 輝美	社会福祉法人グリーンコープ(佐賀県)
		西村 亜紀子	社会福祉法人グリーンコープ(長崎県)
		近澤 和子	社会福祉法人グリーンコープ(大分県)
	沖縄 ブロック	赤嶺 朱香	公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会
		松尾 暢子	公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会
事務局 作業部会(A)委員		行岡 みち子 ※	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局長 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室長
		平本 早余子	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室
		倉岡 良子	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室
		鷲野 奈美	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室
		高橋 陽佑	一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局 グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室

<9つのブロック(地域)の各地域委員会の協力部会員名簿(計76名)>

連番	ブロック	都道府県	お名前
1	北海道 4名	北海道	富山 則和
2		北海道	本間 孝輔
3		北海道	川上 真智子
4		北海道(石狩市社会福祉協議会)	齊藤 明子
5	東北 1名	青森県	吉田 慎二
6	関東・甲信越 6名	東京都	中森 順子
7		東京都	岡部 恵江
8		埼玉県	大久保 登
9		神奈川県	岸 紀子
10		神奈川県	栗林 良彦
11		千葉県	和泉 渚
12	東海・北陸 5名	愛知県	岡本 祥浩
13		愛知県	川口 智子
14		愛知県	左海 俊夫
15		愛知県	兵藤 睦美
16		三重県	小坂 明美
17	近畿 2名	大阪府	横谷 和彦
18		佐藤順子社会福祉士事務所	佐藤 順子
19	中国・四国 9名	鳥取県	霜村 美奈世
20		島根県	今岡 真由美
21		岡山県	宮崎 啓輔
22		岡山県	白神 雅也
23		広島県	藤岡 和友
24		広島県	北田 佳代子
25		香川県	徳田 裕二
26		香川県	矢野 翔也
27		愛媛県	瀧見 陽子
28	九州(福岡) 21名	福岡県	栗山 淳子
29		福岡県	芦刈 史
30		福岡県	藤浦 久美
31		福岡県	大山 智恵
32		福岡県	永嶋 君子
33		福岡県	有富 麻美子
34		福岡県	大中 冬子
35		福岡県	北島 千恵
36		福岡県	阪本 信介
37		福岡県	山本 初恵
38		福岡県	麻 美子
39		福岡県	伊藤 博子
40		福岡県	愛甲 智恵美
41		福岡県	倉住 幸恵
42		福岡県	池田 亜澄
43		福岡県	中村 清子
44		福岡県	細谷 由樹子
45		福岡県	勝山 真奈美
46		福岡県	道田 喜美子
47		福岡県	松永 夏未
48		福岡県	大平 和代

連番	ブロック	都道府県	お名前
49	九州 (福岡除く) 27名	佐賀県	板谷 陽子
50		長崎県	竹口 正子
51		長崎県	西村 亜紀子
52		長崎県	高村 紀子
53		長崎県	山口 竜興
54		長崎県	松尾 敦奈
55		長崎県	溝口 由利子
56		長崎県 社福グリーンコープ長崎	斎藤 真里
57		宮崎県 日向市社会福祉協議会	古田 慶子
58		熊本県	林 和美
59		熊本県	中川 起代子
60		熊本県	松本 理恵
61		熊本県	瀬川 陽子
62		熊本県	永山 雅代
63		熊本県	中島 まゆみ
64		熊本県	古津 理恵
65		熊本県	藤丸 純子
66		熊本県	上村 洋子
67		熊本県	中島 明美
68		大分県	井上 悦子
69		大分県	土橋 教子
70		大分県	塩月 恵子
71		大分県	山本 哲也
72		鹿児島県	チクマ ユミ
73		鹿児島県	川原 ひろみ
74		鹿児島県	ヒラナ ヨシノ
75		鹿児島県	スエタ アツコ
76	沖縄 1名	沖縄県	齋藤 稔

(3)全体スケジュール

月	日時	会場	開発・検討予定	内容
4月	4/19(金) 13:00~16:00	大阪	第1回開発委員会(アプリ)	アプリの内容検討
5月	5/8(水) 10:00~12:00	福岡	第1回作業部会A	アプリの内容検討
	5/10(金) 13:00~16:00	大阪	第2回開発委員会(アプリ)	アプリの内容検討
	5/14(火) 15:00~17:00	福岡	第2回作業部会A	アプリの内容検討
	5月20日(月) 10:00~12:00	福岡	第3回作業部会B	質問項目の分類
	5/21(火)~27日(月)	福岡	質問の分類分け作業	部会メンバーでの作業
	5/28(火) 14:00~16:00	福岡	第4回作業部会A	部会メンバー提案の内容点検
	5月30日(木) 10:00~12:00	福岡	第5回作業部会B	質問項目の分類と整理
6月	6/3(月)~10日(月)	福岡	質問の分類分け作業	部会メンバーでの作業
	6/4(火) 15:00~17:00	福岡	第6回作業部会A	部会メンバー提案の内容点検
	6/11(火) 13:30~15:00	福岡	第7回作業部会B	質問項目の分類と整理
	6/11(水)~7/5(金)	福岡	質問の精査とリスク評価の入力	部会メンバーでの作業
	6/14(金) 14:00~16:00	東京	第1回運営委員会	アプリの内容検討
7月	7/3(水) 10:00~12:00	福岡	第8回作業部会A	質問項目の再整理
	7/9(火) 10:00~15:00	福岡	第9回作業部会B	全体の質問項目と選択肢とリスク評価の総点検
	7/11(木) 10:00~15:00	福岡	第10回作業部会B	全体の質問項目と選択肢とリスク評価の総点検
	7/12(金) 13:00~16:00	大阪	第3回開発委員会(アプリ)	アプリの内容検討
	7/19(金) 13:00~16:00	大阪	第4回開発委員会(アプリ)	アプリの内容確定
	7/30(金) 13:30~15:30	福岡	第11回作業部会B(テキスト)	テキストの提案検討
8月	8/2(金) 13:00~16:00	東京	第5回開発委員会(テキスト)	テキストの内容検討
	8/28(金) 10:00~12:00	福岡	第12回作業部会B(テキスト)	テキストの作成
9月	9/2(月) 13:30~15:30	福岡	第13回作業部会B(テキスト)	テキストの作成
	9/6(金) 13:00~16:00	東京	第6回開発委員会(テキスト)	テキストの内容確定
	9/20(金) 14:00~16:00	福岡	第14回作業部会B(テキスト)	テキストの確定分の整頓
10月	10/24(木) 10:00~12:00	大阪	第7回開発委員会(テキスト・アプリ)	アプリ・テキスト完成に向けた検討・確認
11月	11/2(土) 13:00~15:30	東京	第2回運営委員会	アプリ・テキスト完成品確認、今後の進め方の確認
	11/21(木) 10:00~15:00	東京	全体会	アプリとテキストの説明・配布
12月				
1月				
2月	2/21(金) 13:00~15:00	東京	第3回運営委員会	アンケート結果分析、報告会の進め方検討
3月	3/14(金) 13:00~15:00	東京	全体会(報告会)	事業報告(成果物・試用テスト結果共有他)

テキスト作成

アプリ開発

地域委員会
試用テスト

(4)活動報告

1)運営委員会

6/14 第1回運営委員会(ビジョンセンター浜松町 1F 101 会議室)

参加:新保美香、生水裕美、鍋木奈津子、平川尚子、四井恵介、行岡みち子、平本早余子

- ① 分析軸は「世帯状況」を外し「情報把握」を加える。
- ② ターゲットの分類について、「属性の設問」の大学生のところは、短大・専門学校も含むことが分かるようにする「同居世帯人数」は世帯人数とする。
- ③ 作業部会で設問の選択肢ごとに 5 段階評価を入れ、それを最終検証する。
- ④ 文字の長さ、書体や色はデザインや見やすさなど考慮する必要がある。
- ⑤ デザインは B 案でも暗くならないようにする、評価の結果をどのように表現するかなど、小山氏に提案いただく。
- ⑥ テキストは、消費生活センター、FP 円縁作成資料等活用して概要・枠組みを提案し、アナグマくんも入れて、マンガ調にし、言葉も変えて見やすいようにしていく。(著作権は調査する。)



11/2 第2回運営委員会 (ビジョンセンター浜松町 6F A 会議室)

参加:新保美香、生水裕美、鍋木奈津子、平川尚子、四井恵介、行岡みち子、平本早余子

①アプリの最終確認

- ・試用テストのアプリ評価のデータ活用の同意のチェック項目は入れる。
- ・スタートページには、「直感で」「感覚で」「今の気分」などを入れて、気軽に設問選択してもらうようにする。
- ・リスク評価のページから相談窓口の案内に飛ぶようにする。
- ・アプリ評価のための設問は四井氏が提案する。

②テキストの最終確認

- ・今年度は新社会人編とする。
- ・表紙の「家計の見直し」の文言は、違う表現(自分の家計を知るなど)にする。
- ・表紙のコメントは、行岡氏から四井氏に届ける(堅実な生活の大切さ)。
- ・ワークブックの収入と税・社会保険の金額は、事務局より四井氏に届ける。

③全体会の進め方の確認

- ・当日の役割分担や試用テストの進め方を確認。



2/21 第3回運営委員会（ビジョンセンター浜松町 6F A 会議室）

参加：新保美香、生水裕美、鎗木奈津子、平川尚子、四井恵介、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

①アプリ試用テスト、テキストのアンケートの結果について

- ・四井さんより試用テスト結果について報告があり、意見交換した。
- ・学生に協力いただいた試用テストの学校名等は公表しない。
- ・試用テストで出された意見の内容の取扱いについては、3月14日の全体会の意見交換も踏まえて、完成に向けた改良点を定めていく。
- ・四井さんより、テキストのアンケート結果について報告があり、意見交換した。
- ・次年度は高校生対象のテキストを作成し、一人親と高齢者向けは調査を行う。
- ・地域委員会へはブロック毎の結果を届けており、意見交換の上全体会での発表を依頼している。

②全体会の進め方の確認

- ・ハイブリッド開催とし、協力部会員・家計改善部会員へオンライン参加を呼びかける。
- ・当日のスケジュール、役割分担、進め方を確認。

③次年度以降の活動予定について意見交換

2)開発委員会

4/19 第1回開発委員会(アットビジネスセンター心斎橋駅前 601 会議室)

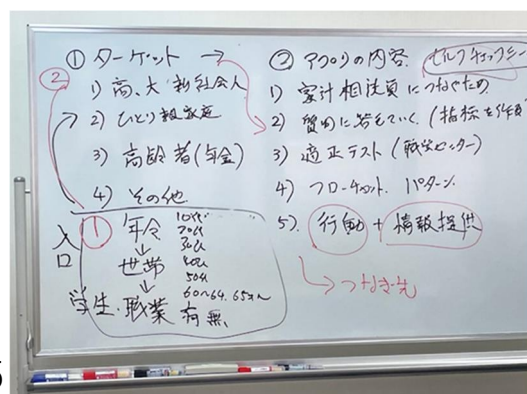
参加：生水裕美、平川尚子、四井恵介、倉掛彩子、行岡みち子、平本早余子

(1)カテゴリーを確認

- ①高・大、新社会人(奨学金の項目で分かれる)
- ②一人親家庭
- ③高齢者(年金)
- ④その他(実際には相手には出ない)・・・年齢で分かる

(2)上記のカテゴリーに分けるための基本情報項目を確認

- ①年齢・・・10代、20代、30代、40代、50代、60～64、65以上
- ②世帯
- ③学生か、職業・あり無し



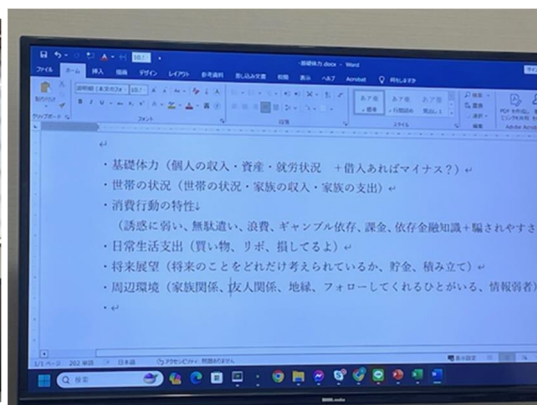
5/10 第2回開発委員会(アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪 907 会議室)

参加:生水裕美、平川尚子、四井恵介、小山ひなた、倉掛彩子、行岡みち子、平本早余子

(1)アプリイメージの意見交換

(2)6つの分析軸を確認

- ①基礎体力(個人の収入・資産・就労状況 + 借入あればマイナス?)
- ②世帯の状況(世帯の状況・家族の収入・家族の支出)
- ③消費行動の特性(誘惑に弱い、無駄遣い、浪費、ギャンブル依存、課金、依存金融知識 + 騙されやすさ?)
- ④日常生活支出(買い物、リボ、損してるよ)
- ⑤将来展望(将来のことをどれだけ考えられているか、貯金、積み立て)
- ⑥周辺環境(家族関係、友人関係、地縁、フォローしてくれるひとがいる、情報弱者)



7/12 第3回開発委員会(アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪 907 会議室)

参加:生水裕美、平川尚子、四井恵介、小山ひなた、倉掛彩子、行岡みち子、平本早余子

- ①カテゴリー別担当で持ち帰って再度点検し、修正、追記、削除をする。
- ②カテゴリー毎の質問数は30~36とし、分析軸ごとに5~6の質問に絞る。
- ③高校生は家族に関する質問は外し、その子が持っている力を評価する。
- ④カテゴリー別担当
高校生、大学生・新社会人・・・平川氏
大学生・新社会人・・・生水氏
一人親、高齢者、その他・・・作業部会
- ⑤17日までに修正したシートを送付。
- ⑥四井氏が一旦30問にしたアプリを作成。
- ⑦19日の委員会で質問シートの最終確認。



7/19 第4回開発委員会(アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪 907 会議室)

参加: 生水裕美、平川尚子、四井恵介、小山ひなた、倉掛彩子、行岡みち子、平本早余子

- ①データの取扱いは「同意する」よりも、「OK」や「協力する」「協力しない」など表現を柔らかくする。
- ②文字はもっと大きく見やすく→年代で変えることも可能。
- ③最後辺りで違うキャラクターが出てもいい。
- ④アプリの質問シートは、本日点検分も含め、事務局で修正し、点検作業を終了する。
- ⑤評価点による文言は四井氏が提案し、今後の委員会で検討する。



8/2 第5回開発委員会(ビジョンセンター浜松町 6F A 室)

参加: 新保美香、生水裕美、鍋木奈津子、平川尚子、四井恵介、小山ひなた、倉掛彩子、行岡みち子、平本早余子

- ① 今回のテキストは高校生に絞った内容ではなく、新社会人になる人に向けた内容とする。
- ② 金融リテラシー講座のクイズ部分はそのまま使用せず、参考にして作成する。
- ③ 基本の部分は共通とし、次年度以降年代別に分けていく。
- ④ 作業部会で基本の部分を深掘りして次回開発委員会に提案する。
- ⑤ テキストデザイン、見せ方は小山氏が提案する。
- ⑥ キャラクターはアナグマくんではなくアナグマさんとし、来年 AC ジャパンへの申請を検討する。

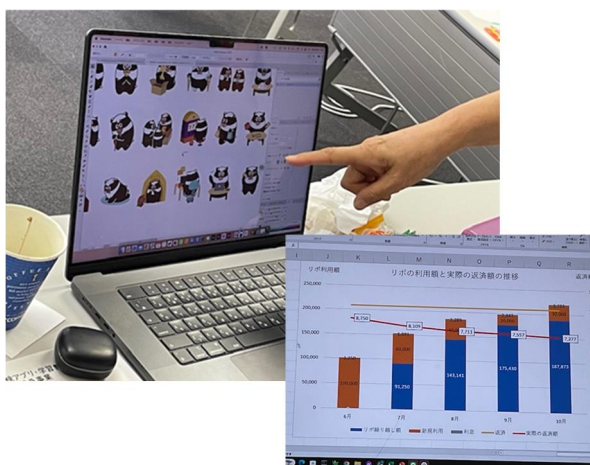


9/6 第6回開発委員会(ビジョンセンター浜松町 4F I 室)

参加: 鍋木奈津子、生水裕美、平川尚子、四井恵介、小山ひなた、倉掛彩子、行岡みち子、平本早余子

- ①テキストの文言について、点検・修正を確認した。
- ②キャラクターや解説の扱いは小山氏が考える。

- ③言葉や表現は統一し、貯蓄は貯金にする。
- ④テキストは PDF で作成し、プリントできるようにする。
- ⑤今回の意見交換を受けて作業部会で修正・確認する。
- ⑥その内容を委員にも届け、四井さん・小山さんのところでアプリとテキストを作成する。



10/24 第7回開発委員会(アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪 907 会議室)

参加: 生水裕美、平川尚子、四井恵介、小山ひなた、倉掛彩子、行岡みち子、平本早余子

- ① 参考書の表に紹介文を入れる(行岡氏)。
- ② 白抜き文字をもっと見やすく、解説にアナキチ・アプリの案内 QR コードを入れる。
- ③ 参考書のコラムは 4 コマ漫画半ページとするためセリフを短縮する(生水氏)。
- ④ ワークブックの生保の住宅扶助限度額の表を外し、収入は22万、家賃は4万7千で、税・社会保険を調整する(事務局)。出典を入れる。
- ⑤ ワークブックの最後のページの相談窓口の案内を変更する。
- ⑥ 評価のコメントは今週中に点検する。



3)作業部会

5/8 第1回作業部会(A) グリーンコープ連合貸会議室 7階会議室

参加: 行岡みち子、平本早余子、倉岡良子、鷲野奈美、高橋陽佑

- ② アプリの世代別設問の作成の進め方
 - ・年代の確認
 - ・エクセルシートの整頓方法
- ③ 作業部会(B)との関係について
 - ・作業部会(B)の進捗を管理し、サポートする



5/14 第2回作業部会(A)グリーンコープ連合貸会議室 7階会議室

参加：行岡みち子、平本早余子、倉岡良子、鷲野奈美、高橋陽佑

- ① 設問の精査の進め方について
 - ・6つの分析軸と世代別ターゲットの分類の仕方
 - ・作業方法の確認



5/20 第3回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 401会議室

参加：谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ① カテゴリーについて
 - ・全世代に共通するもの、必ずこの世代(カテゴリー)に必要なものを分類する。
- ② 分析軸
 - ・6つの分析軸を分類する。
 - ・その際分析軸が複数になってもよい。
 - ・6つの分析軸に当てはまらない場合は、新たに追加で入れる。(「情報把握」等)
 - ・世帯状況は、同居の家族とする。単身の場合の設問はどうするのがあがる。
- ③ 3つの質問シートを一つにし、上記のカテゴリーと分析軸を入力できる欄と連番を追加し、本日中にFP 円縁に送付する。
- ④ FP 円縁として最終まとめたデータを27日中に事務局に送する。



5/28 第4回作業部会(A) グリーンコープ連合貸会議室 7階会議室

参加:行岡みち子、平本早余子、倉岡良子、鷲野奈美、高橋陽佑

①FP 円縁から提出された設問の点検

・内容の点検と修正箇所の確認

②確認した内容の修正作業



5/30 第5回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 6階会議室

参加:谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ① 6つの分析軸については、「世帯状況」を外し、「情報把握」を追加
- ② アプリの設問数や所要時間については、主たる対象者、シチュエーションで判断し、設問はある程度準備し、後から絞ることで進める。
- ③ アプリの設計は、1個の設問に対して答え、点数をつけてリスク評価する。
- ④ 同じ設問でも、世代によって選択肢を変えたり、同じ設問、同じ選択肢でも世代によって表現を変えたりすることもある。
- ⑤ クイズでリスク評価につながるものは分析軸に加える。
- ⑥ 事務局で同じような設問を整理し、6月3日午後までにFP 円縁にデータを送付する。優先度低の156～162も事務局で精査する。
- ⑦ 世代別に担当を分け、その世代の視点から設問を選択し、それに合った分析軸を選択。さらに、追加の設問があれば加えていただく。その際、分析軸に影響するものを選ぶ。
- ⑧ 世代は高校生と大学生・新社会人に分ける。
<世代別担当>
 - ・高校生(学生)・・・松島氏
 - ・大学・新社会人・・・高野氏
 - ・ひとり親・・・倉掛氏
 - ・高齢者・・・谷口氏
 - ・その他(困窮者)・・・行岡氏
- ⑨ 各担当は4日までに事務局までデータを送付する。



6/4 第6回作業部会(A) グリーンコープ連合貸会議室 7階会議室

参加:行岡みち子、平本早余子、倉岡良子、鷲野奈美、高橋陽佑

- ①FP 円縁から提出された設問の点検
・内容の点検と修正箇所の確認
- ② 確認した内容の修正作業



6/11 第7回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 7階会議室

参加:谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、四井恵介、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ① 1 設問に対して、基本は 4 つの選択肢とするが少し幅があっても可。選択肢の複数選択は無しとする。
- ② 分析軸の世帯状況を外し、情報把握を加える。
- ③ 世代別の設問数は60ジャストでなくても OK。分析軸による多少のばらつきも OK。まずは、今回分けた世代で作成する。
- ④ クイズや知識も、点数付けとする。豆知識のようなところで今回生水さんより提供頂いた内容などの情報提供をする。
- ⑤ リスク判定は 5 段階(-2、-1、0、+1、+2)とする。
- ⑥ 紙ベースの設問が出来たところで、デザイン抜きのインターフェイスを作る。設問の並び順をどうするか、ランダムにするかは今後の検討とする。
- ⑦ 今回の確認事項でデータを修正して FP 円縁に届ける(事務局)。
- ⑧ 7 月9日は 1 日かけて、全ての設問、選択肢、リスク判定を別途確認し、7 月 12 日の開発委員会に提出する。



7/3 第8回作業部会(A) グリーンコープ連合貸会議室 7階会議室

参加:行岡みち子、平本早余子、倉岡良子、鷲野奈美、高橋陽佑

- ①FP 円縁から提出された設問の点検
・内容の点検と修正箇所の確認
- ②確認した内容の修正作業



7/9 第9回作業部会(B)グリーンコープ連合貸会議室 6階会議室

参加:谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ① 設問と評価点の提案
- ② 設問の点検と修正が必要な個所の確認
- ③ 評価点の点検と修正が必要な個所の確認

7/11 第10回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 6階会議室

参加:谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ① 設問と評価点の提案
- ② 設問の点検と修正が必要な個所の確認
- ③ 評価点の点検と修正が必要な個所の確認



7/30 第11回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 6階会議室

参加:谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ・部会で作成した学習会資料をベースに、以下
 - ①～③の3本立てで作成する。
- ・高校生が家計を身につけるために必要なことが学べる教材とする。
 - ①お金の管理、収入と支出、必要な支出や臨時の支出、楽しみに使うお金などに分けて説明。
 - ②働き出したらまず給与明細のここを見る。
 - ③騙されないようにするには→キャラクター同士の掛け合いから学べるイメージ。
- ・作業部会の資料を上記の順番で並び替えし、8月2日の開発委員会に提案する。
- ・作業部会では特に①を深めるための作業に入る。



8/28 第12回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 6階会議室

参加：谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ①コソ1：収入が入ったら、次の順番で必要な金額を考えてお金を仕分けする。
 - ・貯蓄→③へ変更
 - ・支払う額が決まっている生活費→①へ
 - ・やりくりして使う生活費→②へ
 - ・楽しみの支出につかう金額
- ②具体的な人物イメージは外す。
- ③文言の一部修正(ジュース→飲み物、携帯代未払いは携帯が使えないだけではない等)
- ④特殊詐欺の追加
- ⑤お金の管理<収入と支出>
 - 「支払額が決まっている支出」→「必ず支払わないといけない支出」
 - 「手取り収入の10%貯蓄」→「自分で決めた額を毎月貯めていくようにする」
- ⑥一人暮らしの費用の 家賃は福岡の生保基準額 32,000 円とする。
- ⑦収入、手取り、支出、残り、貯蓄が総括的に分かるようにする。



9/2 第13回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 6階会議室

参加：谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ①テキストの点検と修正。
- ②生活困窮者自立支援制度の窓口案内は参考資料に入れる(仕事が無くなったら…、借金などで生活に困ったら…、のような表現)
- ③一人暮らしの費用は2023年のデータを使用する。
- ④今回修正分のデータを四井氏に届ける
- ⑤9月6日の運営委員会での意見を受け、再度 FP 円縁と打合せを行い、修正したテキストを今年度の最終確定データとする。



9/20 第14回作業部会(B) グリーンコープ連合貸会議室 6階会議室

参加: 谷口光子、倉掛彩子、高野佳子、松島紀子、行岡みち子、平本早余子、倉岡良子

- ・FP 円縁より前回の開発委員会のご意見を受けて修正したテキストを提案
⇒以下を再度修正し、Aを「アナ」、Bを「マグ」とする
- ・P5 ④楽しみの支出の「優先順位最後」はわざわざ入れない。
- ・P5 楽しみの支出は、生活の中のちょっとした楽しみの支出であること、それにより、暮らしにゆとりや潤いが出て、暮らしが豊かになるというような文言を入れる。
- ・P5 アナグマ問答の、「来月」や「今月」、「チケット代」を外し、「来月はライブの……やりくりするよ」を外す。
- ・グラフはP8を採用し、「毎月返済1万円の内訳」を目立つようにする。
- ・P9 解説は、「クレジットカードで…同じことになります」を最後に、「大きなお金が必要な欲しいモノを買うときは」は「欲しいモノが高額の時は」に変更、最後の「買うようにすると借金をしないでほしいモノを買うことができます」は「買うようにしましょう」に変更。
- ・P9 アナグマコラムの「相手にIDとパスコード」は「記載されているコード」に変更。
- ・お金の管理<収入と支出>の図に、欲しいモノ、やりたいことを追加で入れる。



4)地域委員会

①北海道ブロック

12/4 第1回北海道ブロック 地域委員会 (どうネット事務所)

参加: 佐渡洋子、五十嵐宣勝、行岡みち子(運営委員)

内容: ・協力部会員への周知方法の確認

・今後の日程の確認

12/4 第2回北海道ブロック 拡大地域委員会 (どうネット事務所とオンライン)

参加: 佐渡洋子、五十嵐宣勝、協力部会員(富山則和、本間孝輔、齊藤明子)、オブザーバー(高田、山崎)、

行岡みち子(運営委員)

内容: ・事業の目的の説明

・試用テストの実施方法の説明

・質疑応答・意見交換

12/23 第3回北海道ブロック 拡大地域委員会 (どうネット事務所)

参加: 佐渡洋子、五十嵐宣勝、協力部会員(川上真智子)

内容: ・本事業の目的、実施方法の説明

・質疑応答・意見交換

3/7 第4回北海道ブロック 拡大地域委員会（オンライン）

参加：佐渡洋子、五十嵐宣勝、協力部会員（富山則和、本間孝輔、齊藤明子、川上真智子）

内容：・アプリ・ワークブックの感想の共有

・改善点や今後についての意見交換



② 東北ブロック

12/23 第1回東北ブロック 地域委員会（オンライン）

参加：佐々木未英、小川健一、行岡みち子（運営委員）

内容：・協力部会員、試用テスト実施方法の確認

・今後の進め方の相談

1/17 第2回東北ブロック 拡大地域委員会（オンライン）

参加：佐々木未英、小川健一、協力部会員（吉田慎二）

内容：・事業の目的、試用テストの実施方法の説明

・質疑応答・意見交換

③ 関東・甲信越ブロック

12/27 第1回関東・甲信越ブロック 地域委員会（座間市役所）

参加：林星一、加藤あずさ、川澄弥恵、藤具圭介、榊原樹子、平川尚子（運営委員）

内容：・事業の流れ、目的の再確認

・拡大地域委員会の進め方の相談

1/17 第2回関東・甲信越ブロック 拡大地域委員会（オンライン）

参加：林星一、加藤あずさ、川澄弥恵、藤具圭介、榊原樹子、協力部会員（中森純子、岸紀子、岡部恵江、大久保登）、平川尚子（運営委員）

内容：・事業の流れ、目的の再確認

・試用テストの感想、周りの反応等の共有

・地域の家計改善支援事業の様子の共有

2/17 第3回関東・甲信越 拡大地域委員会（オンライン）

参加：林星一、加藤あずさ、川澄弥恵、藤具圭介、榊原樹子、協力部会員（中森純子、岸紀子、岡部恵江、和泉渚）、平川尚子（運営委員）

内容・周囲の人のアプリ試用テストの様子の共有

- ・アンケート結果と感想の共有
- ・ブロックとして伝えたいこと



④ 東海・北陸ブロック

12/6 第1回東海・北陸ブロック 地域委員会（オンライン）

参加：野田博也、丹羽宏太、塚本淑恵、倉岡良子（事務局）

内容：拡大地域委員会の進め方の相談

12/17 第2回東海・北陸ブロック 拡大地域委員会（オンライン）

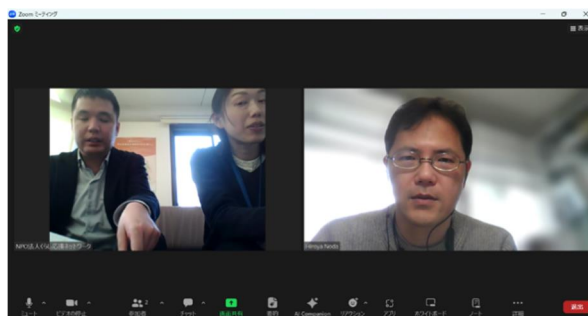
参加：野田博也、丹羽宏太、塚本淑恵、協力部会員（兵藤睦美、左海俊夫）

内容：試用テストの依頼

2/26 第3回東海・北陸ブロック 地域委員会（オンライン）

参加：野田博也、丹羽宏太、塚本淑恵

内容：・ブロックのアンケート意見のとりまとめ



⑤ 近畿ブロック

12/11 第1回近畿ブロック 地域委員会（オンライン）

参加：覺前典文、菊井千恵子、生水裕美（運営委員）

内容：・試用テストの感想共有

・拡大地域委員会の日程調整

1/20 第2回近畿ブロック 地域委員会（オンライン）

参加：覺前典文、菊井千恵子、協力部会員（佐藤順子）、生水裕美（運営委員）

内容：・試用テストの感想共有

⑥ 中国・四国ブロック

12/11 第1回中国・四国ブロック 地域委員会（オンライン）

参加：今井博明、黒田明穂、四井恵介（運営委員）

内容：・アプリの試用テストの確認

・拡大地域委員会の日程、協力部会員への資料の確認

12/17 第2回中国・四国ブロック 拡大地域委員会（オンライン）

参加：今井博明、黒田明穂、協力部会員2名、四井恵介（運営委員）

内容：・事業目的と進め方の説明

・アプリの試用テスト実施と質疑応答、意見交換

12/19 第3回中国・四国ブロック 拡大地域委員会（オンライン）

参加：今井博明、黒田明穂、協力部会員5名、倉岡良子（事務局）

内容：・事業目的と進め方の説明

・アプリの試用テスト実施と質疑応答、意見交換

⑦ 九州ブロック（福岡）

12/11 第1回九州ブロック（福岡） 地域委員会（JR 小倉駅内貸会議室）

参加：木村和代、渡辺貴子、森崎薫、田口嗣業、村上和子、行岡みち子（運営委員）

内容：・協力部会員への試用テストの依頼・連絡等について相談

・拡大地域委員会の日程の相談

・試用テストの範囲の相談

1/8 第2回九州ブロック（福岡） 拡大地域委員会（オンライン）

参加：木村和代、渡辺貴子、森崎薫、田口嗣業、村上和子

内容：・事業目的と進め方の説明

・アプリの試用テスト実施と質疑応答、意見交換

2/27 第3回九州ブロック（福岡） 拡大地域委員会（オンライン）

参加：木村和代、渡辺貴子、森崎薫、田口嗣業、村上和子

内容：・事業目的と進め方の説明

・アプリの試用テスト実施と質疑応答、
意見交換

3/6 第4回九州ブロック（福岡）

地域委員会

（福岡市 大博多ビルディング会議室）

参加：木村和代、渡辺貴子、森崎薫、田口嗣業、村上和子、

平本早余子（事務局）

内容：・アンケート結果の共有・意見交換

・ブロックとしての意見のとりまとめ



⑧ 九州・沖縄ブロック（福岡県以外）

12/6 第1回九州ブロック（福岡以外） 地域委員会（福岡市 大博多ビルディング会議室）

参加：高濱千夏、古津理恵、本多輝美、西村亜紀子、近澤和子

内容：・拡大地域委員会の内容の検討等

12/10 第2回九州ブロック（福岡以外） 拡大地域委員会（オンライン）

参加：高濱千夏、古津理恵、本多輝美、西村亜紀子、近澤和子、協力部会員13名※欠席者13名へは録画を届けた。

内容：・事業目的の共有と地域員の紹介

・アプリの説明と試用・アンケートの依頼

・質疑応答

2/7 第3回九州ブロック（福岡以外） 地域委員会（オンライン）

参加：高濱千夏、古津理恵、本多輝美、西村亜紀子、近澤和子

内容：・各地域委員の所属先での試用テスト参加状況の共有

・アプリの内容についての意見交換

内容：・各地域委員の所属先での試用テスト参加状況の共有
・アプリの内容についての意見交換

3/5 第4回九州ブロック(福岡以外) 地域委員会 (福岡市 大博多ビルディング会議室にてハイブリッド)

参加：高濱千夏、古津理恵、本多輝美、西村亜紀子、近澤和子

内容：・試用テスト・アンケート結果についての意見交換

・地域での取りまとめ



⑨ 沖縄ブロック

1/16 第1回沖縄ブロック 地域委員会 (沖縄県就職・生活支援パーソナルサポートセンター ※事務局のみオンライン)

参加：赤嶺朱香、松尾暢子、倉岡良子(事務局)

内容：・地域委員会の開催日程の確認

・試用テストの範囲、実施方法の確認

1/20 第2回沖縄ブロック 拡大地域委員会 (オンライン)

参加：赤嶺朱香、松尾暢子、齋藤稔

内容：・地域委員と協力部会員の役割の共有

・試用テスト・アンケートの説明

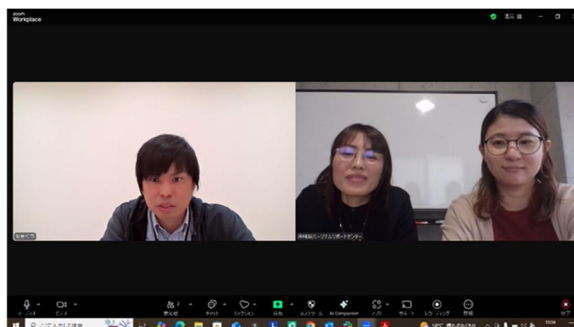
・今後の日程確認



2/28 第3回沖縄ブロック 拡大地域委員会 (グッジョブセンター沖縄研修室)

参加：赤嶺朱香、松尾暢子、齋藤稔、行岡みち子

内容：・アンケート集計結果の振り返り



5) 全体会

第1回全体会（対面開催）

日時：2024年11月21日（木） 10:00～14:00

場所：ビジョンセンター品川 品川 2F 201 会議室（東京都）

参加：運営委員：生水裕美、鏑木奈津子、行岡みち子、四井恵介

開発委員：小山ひなた、倉掛彩子、

地域委員：（北海道）佐渡洋子、五十嵐宣勝

（東北）佐々木未英

（関東・甲信越）林星一、加藤あずさ、川澄弥恵、榊原樹子、藤具圭介

（東海・北陸）塚本淑恵、丹羽宏太

（近畿）覺前典文

（中国・四国）今井博明、黒田明穂

（九州（福岡））村上和子、渡辺貴子、森崎薫、木村和代

（九州（福岡以外））高濱千夏、古津理恵、本多輝美、西村亜紀子、近澤和子

（沖縄）赤嶺朱香

事務局：平本早余子、倉岡良子 参加者 計32名

議事：1、はじめの挨拶

2、自己紹介

3、本事業の目的と今後の進め方の概略説明・・・資料①

4、アプリとテキストの説明・・・資料②

5、地域委員会、試用テスト・アンケートの進め方について・・・資料③

6、質疑・応答、各地域内打合せ

内容：各自自己紹介の後、以下の議事について、運営委員と開発委員で役割分担をしながら説明した。本事業の目的、地域委員の役割、今年度の進め方、開発途上のアプリとテキストの開発の経緯、試用テストの目的・方法について共有した。アプリについては地域委員が各自のスマートフォンで実際に試用テストを行った。

参加者で質疑応答を行い、今後、地域委員が各々の地域・事業所に戻って、地域委員会・拡大地域委員会を開催し、アプリの試用テストとアプリ・教材についてのアンケート調査を進めていくことを確認した。

加えて、全国9つのブロック・地域の各地域委員会毎に分かれて顔合わせの後、日程調整など今後の進め方の相談を行い、支援員同士の繋がりのきっかけづくりともなった。昼食休憩時には、ブロック・地域内の交流や他地域との支援員同士の積極的な交流の様子も見受けられた。





第2回全体会（ハイブリッド開催）※下線はオンライン参加

日時：2025年3月14日（金） 11:30～14:55

場所：ビジョンセンター品川 品川 2F 201 会議室（東京都）

参加：運営委員：山崎史郎、生水裕美、鏑木奈津子、行岡みち子、四井恵介

開発委員：小山ひなた、倉掛彩子、

地域委員：（北海道）佐渡洋子、五十嵐宣勝

（東北）小川健一、佐々木未英

（関東・甲信越）林星一、川澄弥恵、榊原樹子、藤具圭介、加藤あずさ

（東海・北陸）野田博也、塚本淑恵、丹羽宏太

（近畿）菊井千恵子、覺前典文

（中国・四国）今井博明、黒田明穂

（九州（福岡））村上和子、渡辺貴子、森崎薫、木村和代、田口嗣業、

（九州（福岡以外））高濱千夏、古津理恵、本多輝美、西村亜紀子、近澤和子

（沖縄）松尾暢子、赤嶺朱香

事務局：平本早余子、倉岡良子、鷲野奈美、高橋陽佑 参加者 計110名（オンライン73名）

議事：1、はじめの挨拶

【第一部】13:05～14:00

2、ミニ講演 タイトル：「家計改善支援の今後に期待すること」・・・資料④

講師：山崎史郎様（本事業運営委員、当団体顧問、内閣官房参与）

3、アプリの趣旨説明、アンケート結果報告 ……資料⑤

【第二部】14:10～15:05

4、各地域委員会からの報告

①北海道ブロック ②東北ブロック ③関東・甲信越ブロック ④東海・北陸ブロック
⑤近畿ブロック ⑥中国・四国ブロック ⑦九州（福岡）ブロック ⑧九州（福岡以外）
ブロック ⑨沖縄ブロック

5、集団で実施した取組み報告

6、今後の進め方について・・・資料⑥

内容：第1回全体会とその後の各ブロック・地域での活動を受けて、第2回全体会では議事に先立ち地域委員の交流を目的に昼食交流会を行った。地域委員会の活動を通して、日常的に連絡を取り合うことが増え、支援員同士の情報交換なども行われるようになったという声が各ブロック・地域から聞かれた。

全体会では全国の地域委員が対面で交流できるため、様々に会話する様子がみられ、

参加者の交流が図られていた。

第一部の内閣官房参与で当団体顧問でもある山崎史郎氏によるミニ講演とアプリの趣旨とアンケート結果報告については、今後広くアプリとテキストを普及していくために当団体の関係者の理解を得て周知してもらいたいと考え、家計改善部会員、役員・社員へオンライン参加を呼びかけ、73名の参加があった。希望者は第二部も聴講可とした。

第二部は、各地域委員会の試用テストの取り組み、高等学校等に協力を得ながら行った若い世代の集団試用テストの報告を行い、今年度開発してきたアプリとテキストの今後の改良と普及活動に向けた課題と改良点、今後の展開に向けての取り組み予定を共有した。各地域委員会からは協力部会員や事業所等で協力いただいた試用テスト・アンケートの主な意見や、実際に支援現場でどのように相談者と取り組んだか、相談者の反応などを含めて、様々な感想や意見が出された。他の地域の取り組み状況や試用テストの視点など、相互に参考になる報告が共有された。



5. 資料

資料①第1回全体会 事業概要

資料②第1回全体会 アプリの説明

資料③第1回全体会 アプリと学習教材の試用テストの進め方

資料④第2回全体会 講演会資料

資料⑤第2回全体会 アプリの趣旨説明・アンケート結果報告

資料⑥第2回全体会 今後の活動予定

資料⑦アプリアンケート集計結果

資料⑧学習教材(テキスト)アンケート集計結果

2024.11.21

令和6年度 社会福祉振興助成事業(通常助成事業) 「家計管理アプリと学習教材を全国に普及し、早期支援を 実現する事業」について

一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク
家計改善支援部会

1. 応募に至った背景

これまで当団体は、生活困窮者自立支援制度の支援機関や社協・NPO 等生活困窮者の支援事業所が抱える課題解決をサポートするための講師派遣や、自治体職員・支援員向けの研修会の開催等に取り組んできた。これらの取組や支援現場・社会の状況から、大きく3つの課題やニーズが明らかになってきた。

- ①コロナ禍やその後の物価高騰の影響を受けて、生活困窮者の相談窓口には深刻な状態の相談者が多く来所するようになり、支援員の負担が増し、疲弊している。加えて、支援スキルを磨く機会を十分に得ることができていない。
- ②全国的に一人や少人数体制の支援機関が多く、気軽に相談できる環境にないために支援員自身も孤立している場合が多い。
- ③相談者には、家計の収支バランスを意識せずに増収で解決しようとして失敗したり、安易に借金をして返済に追われてしまう等、家計の現状を直視せずにリスクを先送して深みに嵌る傾向があり、家計相談への忌避感も強い。若い世代の相談も増えており、家計管理に関する基礎的な知識が乏しい、あるいは、そもそも学ぶ機会がなかったことが考えられる。

これまで当団体では、各地の支援機関への講師派遣や研修会の開催等に取り組んできた。しかし、コロナ禍とその後の物価高騰の影響が続く中で、これらの取組だけでは限界があり、支援現場や相談者に向けてこれまでと異なるアプローチも必要となっている。

また、既存の家計管理に関する補助ツール(アプリなど)や学習教材は、生活が安定した人を対象にしたもので、生活困窮者の生活実態に即した内容になっていない。親世代の家計管理能力の低下や生活の破綻等の様々な要因で、従来家庭の中で自然に身に付けられた家計管理のノウハウを習得できないままに社会に出てしまい、困窮する人が増えている傾向が見受けられる。

生活困窮者が気軽に使える家計管理の補助ツール(アプリなど)の活用が全国に広がれば、困窮する前に自ら課題に気づき、必要な支援に繋がることのできる等、問題の深刻化を未然に防ぐことができる。

2. 応募事業の概要

(1) 助成テーマ

安心して暮らせるための地域共生社会の実現に向けた包括的な支援に資する事業

(2) 応募事業名

家計管理アプリと学習教材を全国に普及し、早期支援を実現する事業

(3) 事業概要

誰もが経済的な困窮に陥らず希望を持って暮らすことができ、家計管理の支援が必要な相談者を早期に支援に繋ぐことができるようにすることを目的に、自分の暮らしかたや無自覚な消費行動がどのようなリスクを生むのか、どうすべきかをゲーム感覚で手軽に自分自身で点検できるアプリと、自分で家計を把握して収支のバランスを取りながら家計を管理していくことの重要性や困窮を予防するための知識を学ぶことができる教材を開発し、活用を全国に広げていく事業。事業を通して、支援員の負担軽減や支援員同士の連携や交流を深め、支援員のスキルアップにも寄与する事業。

(4) 助成区分

全国的・広域的ネットワーク活動支援事業

(5) 主な事業実施地域

- ・アプリと教材の試用を家計改善支援部会員、連携団体の協力を得て実施する。
- ・学校等の教育機関や子どもの居場所・子ども食堂・フードバンク等の利用世帯の中高生に協力を得て実施する。

(6) 応募事業の主な対象者

- ・生活困窮者
- ・こども・子育て家庭、高齢者・介護者、若者、支援者、ひきこもり状態にある

3. 事業計画

(1) 家計管理のリスクを点検できるアプリの開発

① 目的

- ・アプリで誰もが自らのリスクを点検することで、自己理解を深めることができる。
- ・様々な支援現場でインテーク、アセスメント段階のツールとして活用することで、適切にスクリーニングを行うことができ、支援現場で効率的に良い支援を行うことができる。
- ・アプリを支援員が用いることで、支援で着目すべき視点やノウハウを学ぶことができ、スキルアップ・人材育成の効果も期待できる。

② 内容

- ・暮らしかたや消費行動等、お金に関するさまざまな選択肢を選んでいくことで、自身の思考・行動パターンにはどのようなリスクがあるのか、どのような支援を受けるべきかなどを判定できるようなアプリにする。
- ・本人がリスクを認知する段階から、すぐに相談支援に繋げる緊急度・必要度を判定できるように作成する。
- ・選択肢については、様々な支援現場の経験を活かしてコンテンツを集め、有効性を検討しながら開発する。

(2) 家計管理を学ぶ教材の開発

① 目的

- ・誰もが手軽に家計管理について学ぶことができる教材を開発する。

②内容:

- ・家計相談や若者支援の現場の支援員の経験を活かしながら、経済的な困窮に陥る人たちの現状を考慮した内容・項目を検討して、家計管理の基本的な事項を楽しく学ぶことができるようにビジュアル面にも工夫を凝らした分かりやすい教材を作成する。

(3) アプリと学習教材の試用とアンケート調査

①目的

- ・開発したアプリと学習教材が使いやすく、分かりやすいツールになっているのかを確認する。

②内容

- ・家計改善支援部会員・連携団体で試用・アンケート調査を行い、地域毎に取りまとめる。
- ・学校等の教育機関・子どもの居場所・子ども食堂・フードバンク利用世帯の中高生に試用・アンケート調査を行う。

(4) 運営委員会、開発委員会、地域委員会、全体会の設置と運営

①目的

- ・各委員会の役割を明確にして相互に情報共有しつつ、運営委員会で事業全体を円滑に推進していく。全体会は関係者各人が事業を推進するための合意形成を図ることを目的とする。

②内容

- ・運営委員会:開発委員会、地域委員会の推進をサポート、事業全体を推進する。
- ・開発委員会:アプリと学習教材の開発を進める。
- ・作業部会:開発委員会へ提案できるよう作業を進める。(追加設置)
- ・地域委員会:相談者への試用を促進・支援員アンケート調査等を取りまとめる。
- ・全体会:事業全体の関係者での共有、2回目は成果報告会を兼ねる。

(5) 事業の実施にあたり、応募事業の対象者に周知を図る取組み

- ・チラシ等紙媒体での発信
- ・HP、SNS での発信
- ・メーリングリスト等、既存の関係者への発信

4. 事業の成果普及に向けた取組み

(1) 事業報告書の作成計画

- ・報告会を開催し、その資料を事業報告書の代替とする。

(2) 事業の成果普及に向けた取組み

- ・チラシ等紙媒体や HP、SNS での発信
- ・イベント、報告会等の開催
- ・メーリングリスト等、既存の関係者への発信他
- ・その他(試用やアンケート調査を通し、支援員や相談者、中高生の口コミでの周知広報)

以上

家計診断アプリ説明

CR-ASSIST 四井恵介

2024. 11. 21

家計診断アプリについて

＜目的＞

- ・家計改善支援が必要な人を見つける
- ・早い段階で課題に気づいてもらう
- ・自立相談支援から家計改善支援へ

＜利用シーン＞

- ・相談支援の入口として
（待ち時間にやってもらう）
- ・ネット上での自己診断として



家計診断アプリ



アナキチ

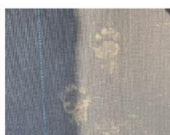
アナグマ さん (名前は仮状態です)

アナグマをメインキャラクターに設定するコンセプト理由

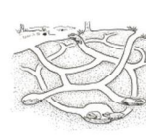
- アナグマは毎年巣を拡張し、沢山の出入り口を作る
(深さ 4m 以上になることもある。イギリスでは入り口は 100 カ所以上、部屋は 50 部屋、長さ約 1km に及ぶ中世から数百年使われ続ける巣も発見されている)
- 世に出ているキャラクターと被りにくい
- 何世帯かの家族で巣を共同使用する仲良し上手
- アナグマの巣穴は動物界でとても快適な住み心地ということで、狸や狐も同じ巣穴を使用するという森の建築家



↑アナグマ写真



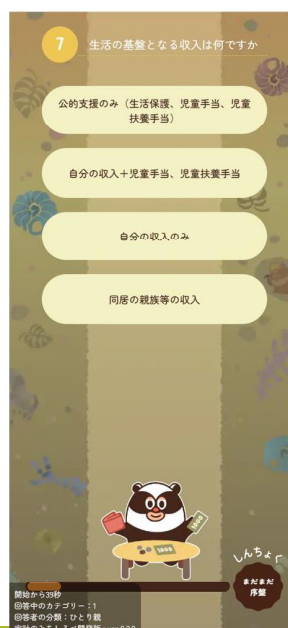
↑アナグマ足跡



↑アナグマの巣のイメージ

家計診断アプリ 「家計の道しるべ」

- スマホで 40問前後の設問に答えてもらう → 結果表示



ターゲット設定のための設問

A	年齢	18歳未満	1
		18～29歳	2
		30歳～44歳	3
		45歳～64歳	4
		65歳～74歳	5
		75歳以上	6
B	属性	高校生	1
		大学生	2
		会社員	3
		自営業	4
		パート・アルバイト	5
		無職	6

C	婚姻状態	未婚	1
		既婚	2
		離別	3
		死別	4
D	同居の子ども	なし	1
		1人	2
		2人	3
		3人以上	4
E	世帯人数	1人	1
		2人	2
		3人	3
		4人	4
		5人以上	5

各ターゲット設定 => 設問

	分類	年齢	職業	婚姻	子ども	世帯人数
①高校生	高校生	1,2	1	任意の選択肢	任意の選択肢	任意の選択肢
	大学生（実家）	1,2	2	任意の選択肢	任意の選択肢	2,3,4,5
②大学生・ 新社会人	大学生（独立）	1,2	2	任意の選択肢	任意の選択肢	1
	新社会人（実家）	2	3,4,5	1	1	2,3,4,5
	新社会人（独立）	2	3,4,5	1	1	1
	子育て世帯	2,3,4	3,4,5,6	2	2,3,4	任意の選択肢
③ひとり親	ひとり親	2,3,4	3,4,5,6	1,3,4	2,3,4	任意の選択肢
④高齢者	高齢者	5,6	任意の選択肢	任意の選択肢	任意の選択肢	2,3,4,5
	単身高齢者	5,6	任意の選択肢	任意の選択肢	任意の選択肢	1
⑤その他	その他					

設問設定について

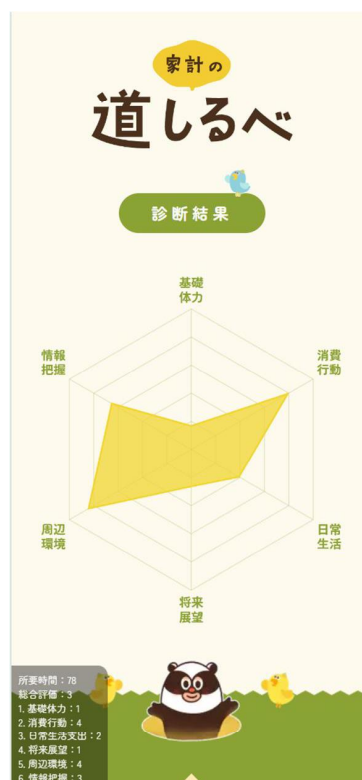
- 5つのターゲットにあわせて、設問と選択肢を作成
- 選んだ選択肢に応じて、点数を-2,-1,0,1,2の5段階で定義

分析軸	設問	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択 肢 1 評価	選択 肢 2 評価	選択 肢 3 評価	選択 肢 4 評価
①基礎体力	生活費以外で自由に使えるお金はありますか	ない	あまりない	充分ある	まあまあある	-1	0	2	1
①基礎体力	預貯金等がありますか	充分ある	ある	ほとんどない	借金しかない	2	1	-1	-2
①基礎体力	滞納しているものがありますか	かなり滞納がある	時々滞納することがある	ない	わからない	-2	-1	1	-2
①基礎体力	生活に必要なお金は足りていますか	たりなくて借金している	ときどき足りなくなる	なんとか足りている	充分たりている	-2	-1	0	2
①基礎体力	定期的にどのような収入がありますか	子どもからの送りのみ	年金のみ	年金と仕事の賃金	年金と配当・家賃収入など	-2	0	1	2
②消費行動	友人や親族とお金の貸し借りをしますか	お金の貸し借りはしない	たまに貸してもらう	頼まれたら貸す	貸したり借りたりよくする	2	-1	-1	-2
②消費行動	テレビショッピングや訪問販売を利用しますか	よく利用する	勧められるとことわれない	必要かどうか考えて利用する	利用しない	-1	-2	1	2
②消費行動	買い物で後悔したことがありますか	よくある	時々ある	あまりない	全くない	-2	-1	0	2
②消費行動	ギャンブルはしますか	ギャンブルはしない	決まった金額の範囲でしている	何度かしたことがある	かなりしている	2	0	0	-2
②消費行動	オンラインゲームで課金しますか	かなり課金している	決めた額までしている	課金せずにゲームをする	ゲームはしない	-2	1	2	2
③日常生活	収入を把握していますか	把握している	気にしていない	まあまあしている	わからない	2	-1	1	-2

6つの分析軸

- 基礎体力
- 消費行動
- 日常生活支出
- 将来展望
- 周辺環境
- 情報把握

各分析軸毎に点数を合計
最大値、最小値をもとに、10点満点に平準化



まあまあかな。

でも、もっと改善が必要だよ。特に弱いところを見直して、もっと安定させよう！

アナグマさんからのコメント

1. 基礎体力
(収入・資産・就労状況)

これはヤバイ！今のままだと生活していくのは無理かも…。すぐに助けを求めた方がいいね。

2. 消費行動
(浪費・ギャンブル依存・金融知識など)

いい感じだよ！でも、時々無駄遣いしちゃってしょ？計画をしっかりと守って、あと少しだけ慎重にこう！

3. 日常生活支出
(食費・娯楽費・クレジットカード利用など)

所要時間: 78分, 総合評価: 3

1. 基礎体力: 1, 2. 消費行動: 4, 3. 日常生活支出: 2, 4. 将来展望: 1, 5. 周辺環境: 4, 6. 情報把握: 3

おっ、君、カードの使い過ぎで大変なことになってるよ！もっとしっかり計画して、支出を抑えよう！

データ収集

1. アプリのデータ収集



2. 評価アンケート

<https://life-poor-support-japan.net/kakeiapp/kakeimembers.html>



今後の課題

- 設問の適切性（答えにくい設問、全員が同じ回答する設問がないか）
- ターゲット設定、5つのターゲットでよいか
- 分析軸および点数計算の適切性
- 結果の文章
- 回答にかかる時間

→多くの方にテストしていただき、データの蓄積、フィードバックを期待

2024.11.21

令和 6 年度 社会福祉振興助成事業（通常助成事業）
家計管理アプリと学習教材を全国に普及し、早期支援を実現する事業

家計アプリと学習教材の試用テストとアンケート実施について

一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク 家計改善支援部会

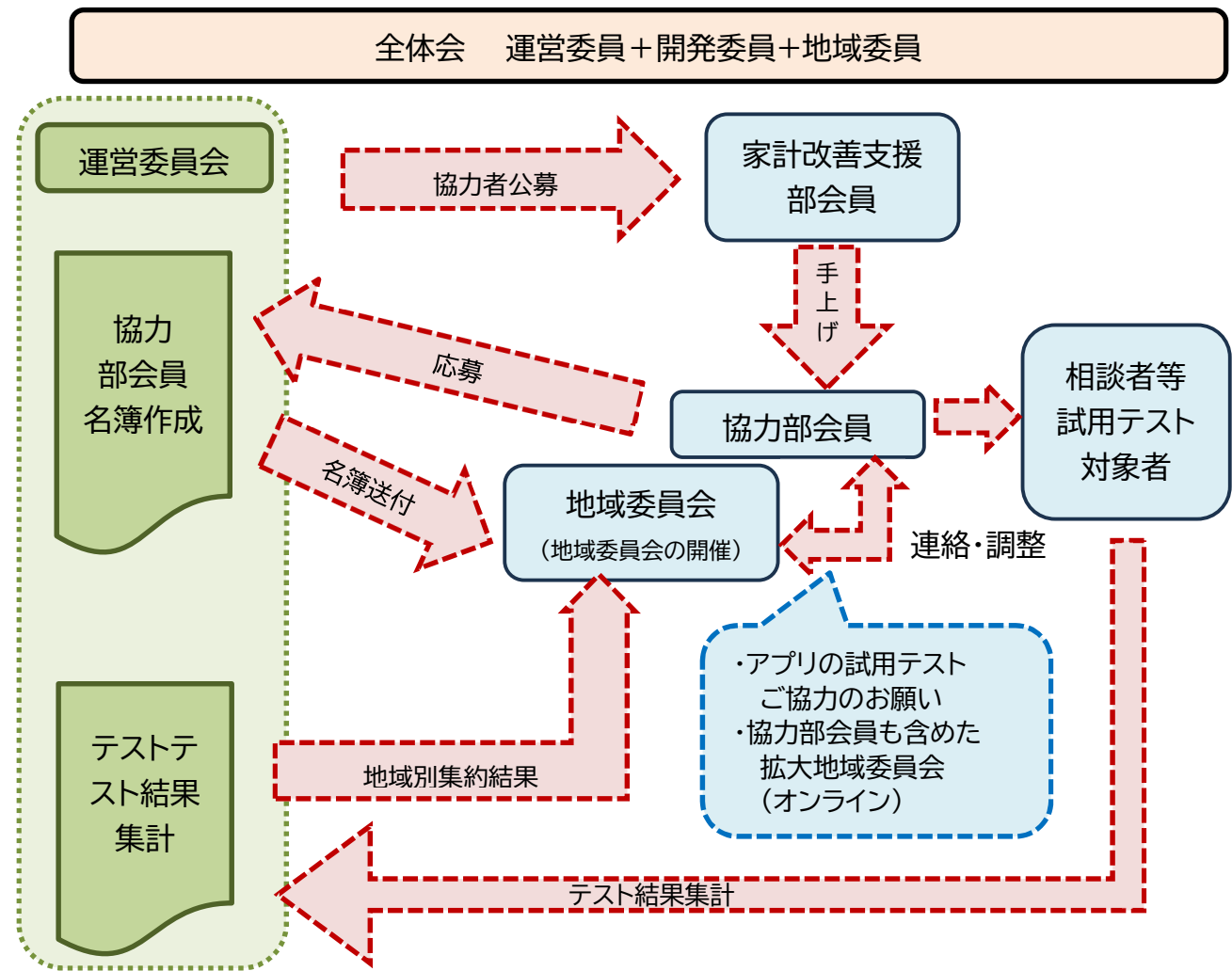
標記の事業は、運営委員会 3 回、開発委員会 7 回、作業部会 14 回を経て、ようやくアプリ・テキストを提案できる段階となりました。本事業では、全国の家計改善支援部会員及び所属団体、大学等の教育機関の協力を得て、試用テストとアンケートを実施いたします。

1. 試用テストとアンケート実施の進め方

（1）家計改善支援部会員で試用テストの協力いただける方を公募する

- ①全体事務局から、家計改善支援部会員全員に試用テストに協力いただける方（協力部会員）を公募します。
- ②協力部会員を集約し、各地域にリストを届けます。

（2）地域委員会では、協力部会員と一緒に試用テストを進め、進捗を管理します。



2. 地域委員の役割

(1) 全体会への参加

- ① 11月21日(木) 10:00~14:00 今後の進め方 ※東京にて開催
- ② 3月14日(金) 13:00~15:00 報告会 ※東京にて開催

(2) 地域委員会の開催

(3) アプリ・テキスト試用テスト・アンケートの実施と進捗管理

3. 地域委員会の開催について

(1) 家計改善支援部会員で試用テストに協力いただける方（協力部会員）を公募する

- ① 全体事務局から、家計改善支援部会員全員に試用テストに協力いただける方を公募します。
- ② 協力いただける部会員を集約し、各地域委員会にリストを届けます。

(2) 各地域で地域委員会を2~3回開催する

- ① 地域委員会では、各ブロックの協力部会員と試用テストの取り組み方について相談し、その進捗を共有します。
- ② 地域委員会は3回以内とし、初回は対面で(1回のみ)、残りはオンラインでの開催とします。オンライン開催時のZOOM設定・運営は地域委員にてお願いします。各地域で協力部会員が参加する場合は、オンライン開催とします。
- ③ 初回の地域委員会には可能な範囲で運営委員会メンバーが入ります。日時や場所が決まりましたら、事務局までお知らせください。
- ④ 地域委員会の開催記録は、書式③にて記録し、2025年2月28日までに事務局へ提出してください。

(3) 実施期間

2024年11月21日~2025年2月28日まで

4. 試用テストとアンケートについて

(1) 試用テスト

1) 対象者

- ・ 地域委員、協力部会員と各々の所属事業所の支援員や相談者等

2) 方法

- ・ 地域委員から、エリア内の協力部会員へアプリやテキストの試用テスト用のQRコード等を案内します。
- ・ そのご案内(別紙見本)は、支援員自身がそれを見て試用テストを行ったり、支援員が相談者に見せて、その場で試用テスト・アンケートに協力いただきます。(広く配布するのではなく、支援員の目の前で試用テストを行ってもらいます。)
- ・ 試用テストを実施した後に、アンケートにも答えていただきます。
- ・ 新社会人用テキストは、地域委員や協力部会員の相談者などで対象者がいれば

協力をお願いします。地域委員や協力部会員自身の意見もお願いします。
感想や意見は、アンケートに入力します。

(2) アンケートの設問項目

1) アプリ

- ① 使い勝手 「分かりやすい」「分かりにくい」「どちらでもない」
「回答なし」
- ② 設問数 「多い」「少ない」「丁度いい」「分からない」「回答なし」
- ③ 結果は妥当か「あっている」「だいたいあっている」「わからない」
「あまりあっていない」「あっていない」「回答なし」
- ④ 全体評価 「とても良い」「良い」「良くない」「とても良くない」「分からない」
「回答なし」
- ⑤ 答えにくかった設問の内容、答えにくかった点・理由 ※自由記入
- ⑥ その他ご意見 ※自由記入
- ⑦ 年齢 「20歳未満」「20～30歳未満」「30～40歳未満」
「40～50歳未満」「60～70歳未満」「70歳以上」「回答なし」

2) 新社会人向けテキスト・ワークブック

- ① デザイン 「分かりやすい」「分かりにくい」「どちらでもない」「回答なし」
- ② 内容 「とても良い」「良い」「良くない」「とても良くない」「分からない」
- ③ 今後どのようなテキスト・ワークブックがあればよいか※自由記入
- ④ 年齢 「20歳未満」「20～30歳未満」「30～40歳未満」
「40～50歳未満」「60～70歳未満」「70歳以上」「回答なし」

(3) 実施期間

2024年11月21日～2025年1月31日まで

5. データ集計・分析

- (1) 全国ネット事務局で一括集計します。
- (2) 各地域のデータは地域委員会メンバーへ提供します。

6. 経費の取り扱い

(1) 地域委員会メンバーの謝金

- ・オンラインの地域委員会も含め、地域委員会、全体会ともに謝金をWAMの基準にてお支払いします。
- ・支払いは年度末にまとめて行います。
- ・申請に必要な書類は、「書式① 謝金・旅費に関する申請書」、「書式③ 地域委員会の開催記録」となります。

(2) 旅費

- ・全体会や対面の地域委員会への移動のための旅費が対象です。
- ・旅費は通常の経路および方法により移動したものを、その都度実費にてお支払

いします。

- ・申請に必要な書類は、「書式① 謝金・旅費に関する申請書」、「書式② 旅費申請書」、「領収書（3万以下の公共交通機関除く）となります。

（３）地域委員会の会場費

- ・対面の委員会（１回）の会場費をお支払いしますので、請求書をメールでお届けください。全国ネットから直接支払います。
- ・請求書の宛名は「生活困窮者自立支援全国ネットワーク」としてください。
- ・お弁当やお茶等の代金が会場費の請求書に含まれている場合は、一緒に全国ネットから直接支払います。

（４）地域委員会の上記以外の諸費

- ・弁当や飲み物（お茶・コーヒー）が会場で手配できず別に購入される場合や、コピー代、文具代等の経費は、一旦立て替え払いをしていただき、請求をお願いします。
- ・弁当・お茶代・コーヒー代は、１回１人当たり１,500円までとします。
- ・申請に必要な書類は「書式④ 地域委員会の諸費申請書」と「領収書」となります。

（５）経費関係の書類

- ・書式① 謝金・旅費に関する申請書
- ・書式② 旅費申請書
- ・書式③ 地域委員会の開催記録
- ・書式④ 地域委員会の諸費申請書
- ・会場費・旅費・その他の諸費の請求書・領収書

上記は2025年2月28日までに、事務局までメールにてお送りください。

領収書はスキャンしたものをPDFにてお送りいただき、報告会の際に原本をご提出ください。

以上

今後の家計改善支援に 期待すること

内閣官房参与(社会保障、人口問題、地方創生)
内閣官房全世代型社会保障構築本部総括事務局長
生活困窮者自立支援全国ネットワーク顧問

山崎 史郎

※文中の意見にわたる部分は個人的な意見である。

1

社会保障とは一「リスク」と「社会連帯」

○**社会保障**とは、個人の生活上の「**リスク**」に対して、「**社会連帯**」によって備え、生活を保障する仕組みである。

※社会保障制度審議会勧告(1950年)

「社会保障制度とは、**疾病、負傷、分娩、廃疾、死亡、老齢、失業多子その他困窮の原因**に対し、**保険的方法又は直接公の負担**において経済保障の途を講じ、生活困窮に陥った者に対しては、**国家扶助**によって最低限度の生活を保障するとともに、公衆衛生及び社会福祉の向上を図り、もってすべての国民が文化的社会の成員たるに値する生活を営むことができるようにすることをいうのである。」

常に考えるべき、2つの「命題」

リスク



社会連帯

1. 「リスク」とは何か。

・社会保障は、どのような個人の生活上の「**リスク**」を対象とすべきか(リスクの内容と優先度)。

◆「**リスク**」は多種多様で、**社会の変容に伴い変化**する。

2. 「社会連帯」とは何か。

・社会保障は、どのような「**社会連帯**」の仕組みによって、個人のリスクへ備え、生活の保障を行うべきか。

◆「**社会の連帯**」は多種多様で、**社会の変容に伴い変化**する。

○「縦割り」のセーフティネット

・日本の社会保障は、個々のリスク(疾病、老齢、介護、失業など)に個別対処する「縦割り」の社会保険を中核とするセーフティネットによって、生活を安定させ、格差を是正する機能を発揮してきた。

- ・疾病⇒医療保険
- ・老齢⇒年金
- ・介護⇒介護保険
- ・失業⇒雇用保険
- ・障害⇒障害福祉
- ・子育て⇒児童福祉

○戦後50年の評価(1995年社会保障制度審議会勧告)

「現在では、我が国の社会保障体制は、一部の分野を除き、制度的には先進諸国に比べそん色のないものとなっている。(略)今日の社会保障体制は、すべての人々の生活に多面的にかかわり、その給付はもはや生活の最低限でなく、その時々の文化的・社会的水準を基準と考えるものとなっている。」

・「(社会保障の)果たしてきた役割は、大きくみて三つあった。

第一は生活の安定である。社会保障は生活の全面にわたって安定をもたらした。

第二に、(略)今日、我が国は世界でも最も所得格差の小さい国の一つとなっている。

第三に、社会保障は我が国経済の安定的発展に寄与するところが少なくなかった。」

<参考> 社会保障をめぐる歴史

時代区分	主な社会情勢	社会保障関係の主な動向	高齢化・少子化
<終戦年～1960年代> ○社会保障制度の基本構造の確立 一国民皆保険・皆年金の実現	1945 終戦 1946 日本国憲法制定 1960 国民所得倍增計画	1950 社会保障制度審議会勧告、 「社会保障制度に関する勧告」 1961 国民皆保険・皆年金の実施	1960高齢化率5.7% 1960出生率2.00
<1970年代～1990年代> ○各制度の拡大と安定 一高齢化の対応と経済成長に即した制度見直し	1973、79 オイルショック 1989 消費税の導入 1991 バブル経済崩壊 1995 阪神・淡路大震災 1997 金融機関等破綻年間自殺者3万人超	1973 福祉元年(老人医療無料化、5万円年金) 1982 老人医療一部負担導入 1985 年金改正(基礎年金導入) 1995 社会保障制度審議会勧告 1999 労働者派遣対象拡大	1980高齢化率9.1% 1980 出生率1.75 1989 出生率1.57 1990高齢化率12.1%
<2000年代～2010年代> ○経済社会の変容と社会保障改革 一社会保障制度の持続性強化への取り組み	2001 失業率過去最高(5.5%) 2008 リーマンショック 2011 東日本大震災 2014 消費税引上げ(8%) 2019 消費税引上げ(10%)	2000 介護保険制度の施行 2004 年金改正(年金保険料水準固定、マクロ経済スライド) 2008 後期高齢者医療制度創設 2012 社会保障・税一体改革法 2018 国保の都道府県移管	2000 高齢化率17.4% 2005 出生率1.26 2010 高齢化率23.0%

○「縦割り」のセーフティネットを支えたもの

・社会保障が効果をあげたのは、「家族」、「雇用(職場)」、「地域」が「エンパワーメント」の機能を発揮していたため。

⇒医療、福祉、介護、年金などの「縦割り」の社会保障制度が効果をあげた背景には、個々のリスクに個別に対処すれば、人には日常的に支えてくれる「家族」や「知り合い」、戻ることができる「職場」や「地域」があり、それを通じた社会との「つながり」の中で、人は再び力を取り戻し、自立して安心した生活を維持できる、という前提があった。



○1990年代後半から、その社会構造が大きく変容した。

・1990年代後半から、社会保障を支えてきた社会構造が大きく変容した。

◆家族:「単身化」 ◆雇用:「不安定化」 ◆地域:「希薄化」

・単身化が進み、雇用・生活基盤が脆弱な人が増え格差の拡大と固定化が進行。

・社会とのつながりが弱い人(社会的孤立)が増加。年間自殺数は3万人超となる。

・若年者の未婚率が高まり、出生率が低下(2005年出生率1.26)、少子化が加速化し、人口減少時代に突入した(2008年)。

5

「単身化(個人化)」の進行

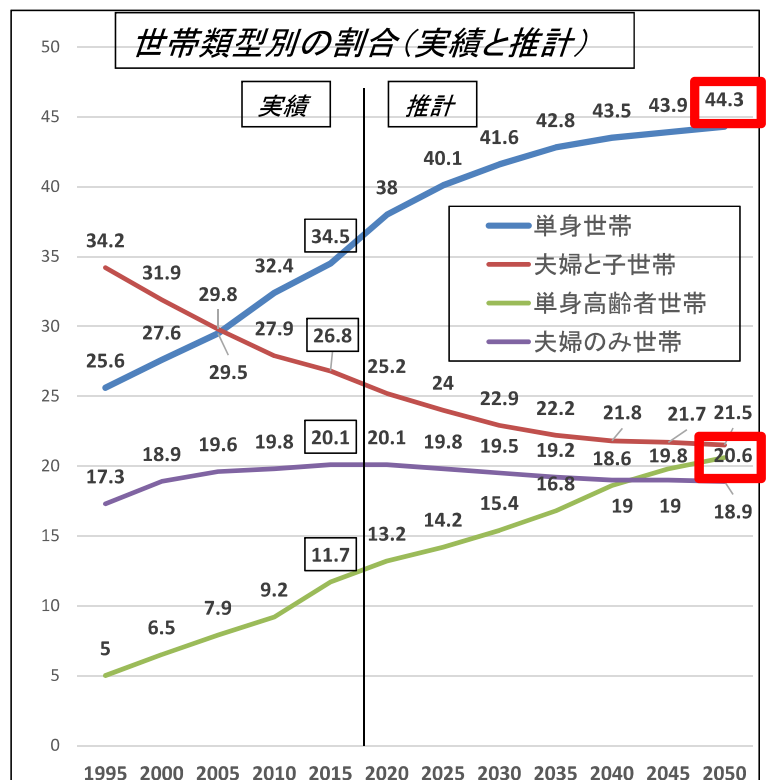
社会保障制度審議会勧告(1995年)

◎「社会連帯」の重要性

・我が国では、農村などにおける伝統的な家族制度と、その崩壊過程で戦前から形成されてきた近代的な家族制度とが、重なり合いつつ解体に向かい、個人化の展開が急激であったこともあって、家族による支え合いが低下し、社会的にしばしば他者との連関が生活の中から取り残されようとしている。

・個人化の展開が進展すればするだけ、他方で社会的連関が問われ連帯関係が同時に形成されないと、社会は解体する。社会保障は個々人を基底とすると同時に、個々人の社会連帯によって成立するものであり、今後その役割はますます重要になるといわねばならない。」

○単身世帯、単身高齢者世帯ともに増加。2050年には、単身世帯は44.3%、単身高齢者世帯は20.6%に達する見込み。

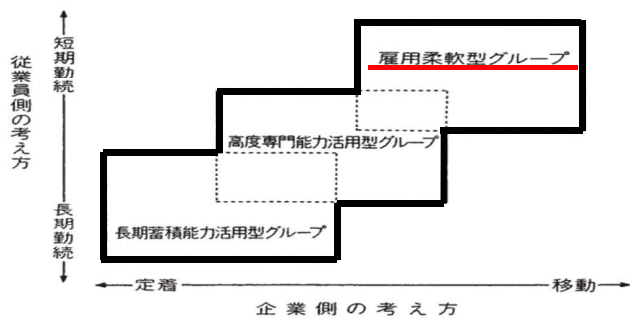


「雇用不安定化」の動き①

日本経営者団体連盟・1995年報告『新時代の「日本的経営」—挑戦すべき方向とその具体策』

雇用ポートフォリオ:3グループ化の提言

図表7 企業・従業員の雇用・勤続に対する関係



注：1. 雇用形態の典型的な分類
2. 各グループ間の移動は可

図表8 グループ別にみた処遇の主な内容

	雇用形態	対 象	賃 金	賞 与	退職金・年金	昇進・昇格	福祉施策
長期蓄積能力活用型グループ	期間の定めない雇用契約	管理職・総合職・技能部門の基幹職	月給制か年俸制 職能給 昇給制度	定率+業績スライド	ポイント制	役職昇進 職能資格昇格	生涯総合施策
高度専門能力活用型グループ	有期雇用契約	専門部門(企画、営業、研究開発等)	年俸制 業績給 昇給なし	成果配分	なし	業績評価	生活支援施策
雇用柔軟型グループ	有期雇用契約	一般職 技能部門 販売部門	時給給 職務給 昇給なし	定率	なし	上位職務への転換	生活支援施策

成瀬健生(元日経連常務理事)

その後の展開は、皆様ご承知の通りです。日経連では、この報告書を出してから毎年フォローアップ調査をやっていましたが、調査のたびに雇用柔軟型の比率が増えていくのに困惑したというのが実態です。(中略)

しかし失われた20年があまりに長かったので、一部には、人員削減をし、非正規を多用し、賃金は上げず、即戦力を求め、教育訓練費を削減するといったことで収益を上げられると考える行政、アカデミア、マスコミ、経営者などがいるようでもあります。

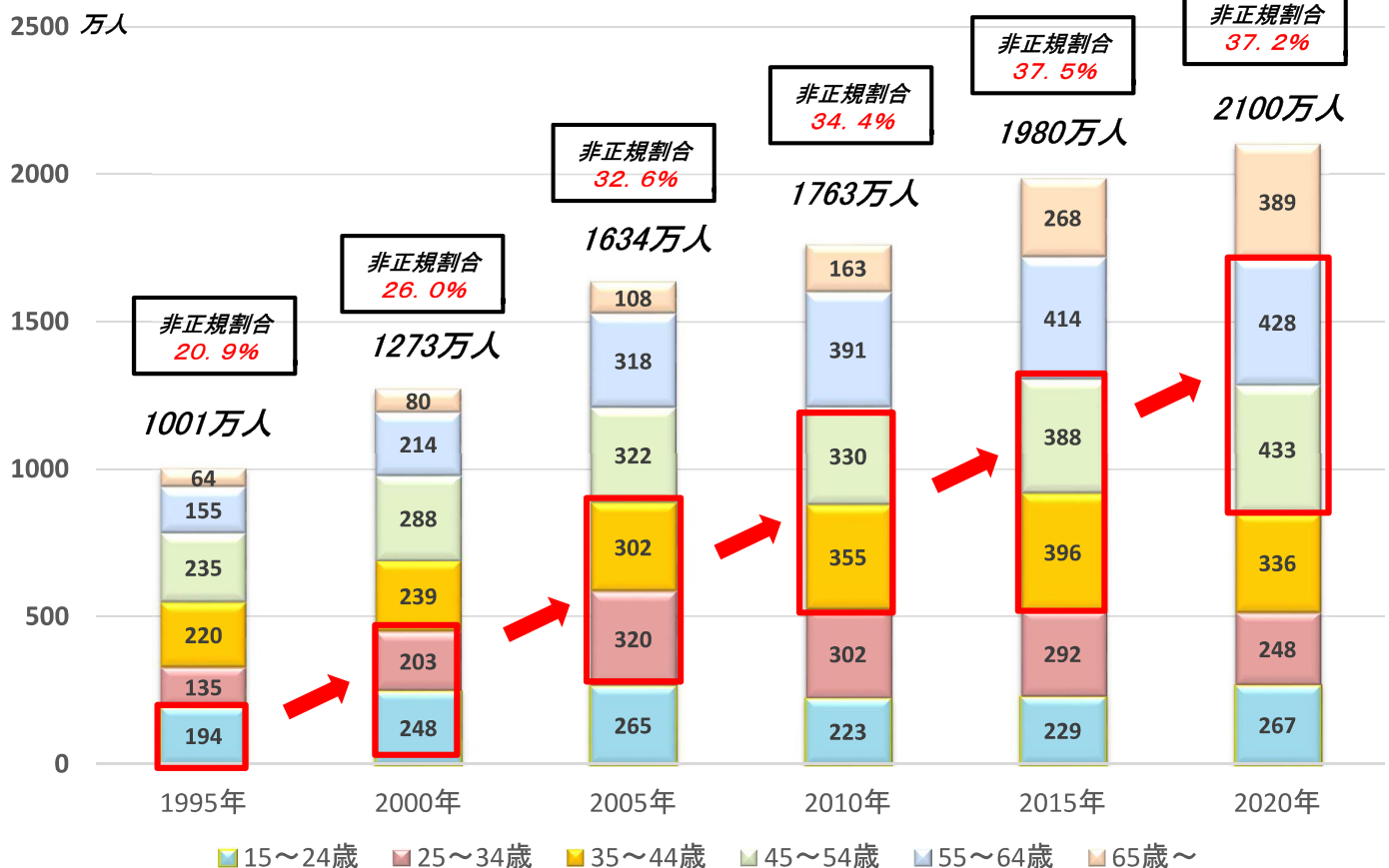
しかし、日本が成功を収めてきた方法は、あくまでも「人間中心の経営」、「長期的視点に立った経営」でした。(中略)

雇用ポートフォリオを応用していえば、新卒正規社員の採用が増え、非正規の正規化が進み、非正規の割合がせいぜい20パーセント強程度になり、企業が本気で教育訓練を開始すれば、日本の産業社会、ひいては日本社会が、真面目に明るく頑張れる、本来の日本らしい姿になっていくと考えています。

(出典)連合総研レポート『新時代の「日本的経営」から20年』2014年7・8月号

7

「雇用不安定化」の動き② 「非正規割合」の推移

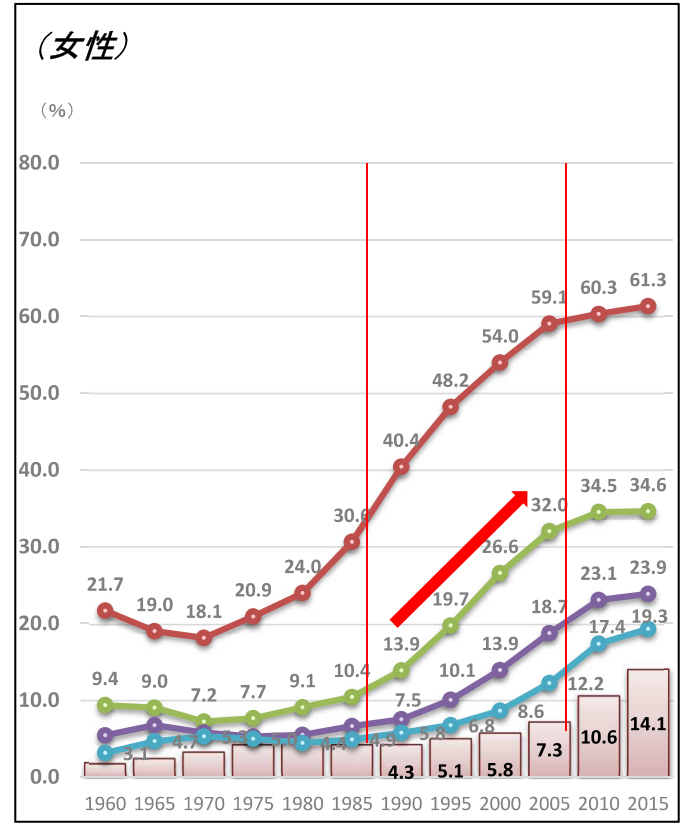
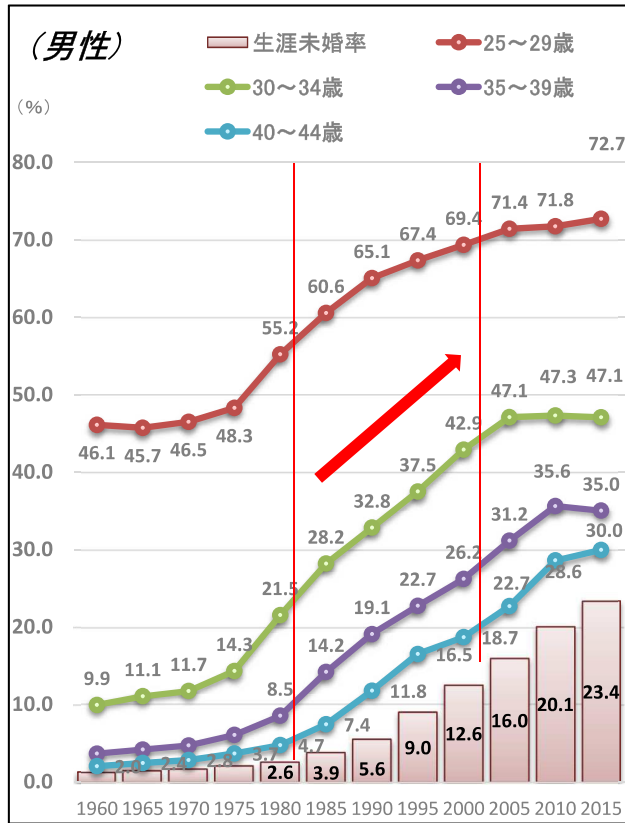


(資料)総務省「労働力調査(詳細集計)」「(年平均)」

8

「結婚」の動き — 「晩婚化」から「非婚化」へ

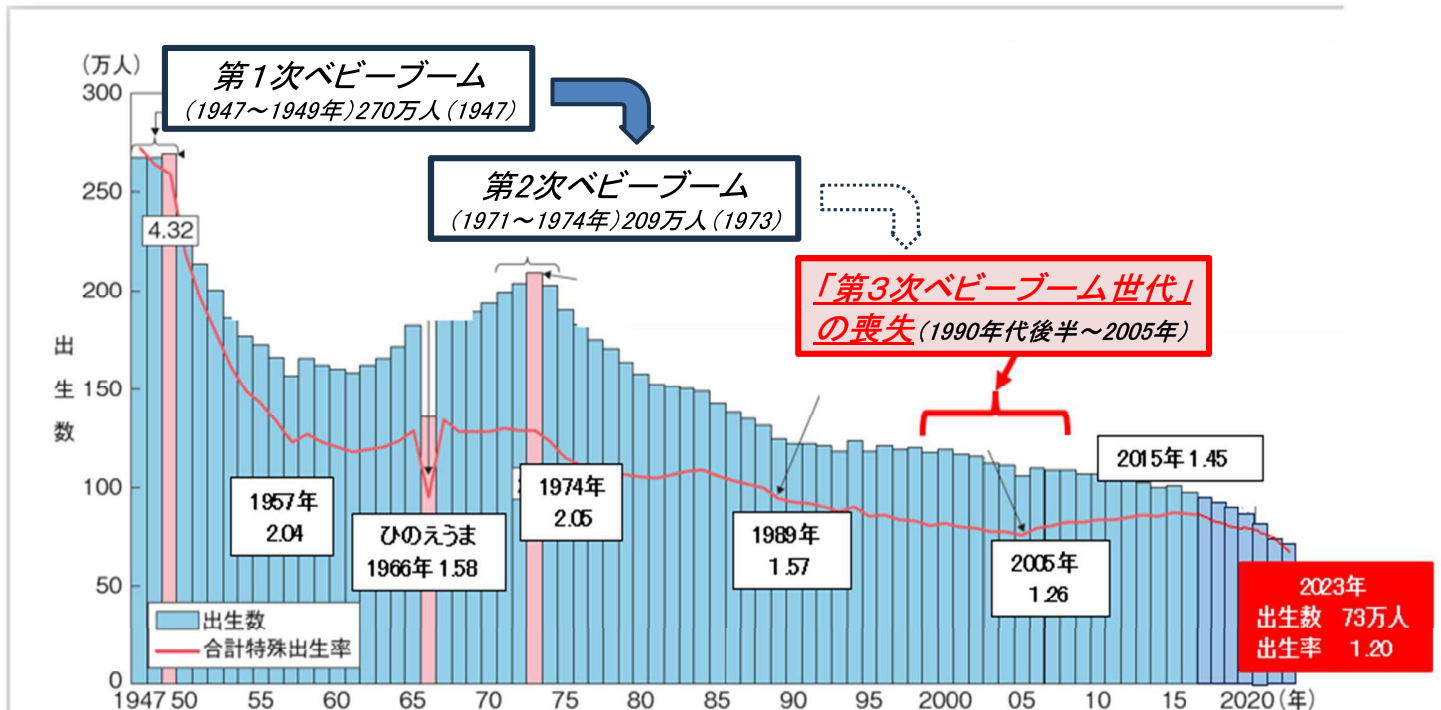
(図) 年齢別未婚率及び生涯未婚率の推移



9

「少子化」の動き: 社会経済の「積み重ね」

(図) 年間出生数と合計特殊出生率の推移

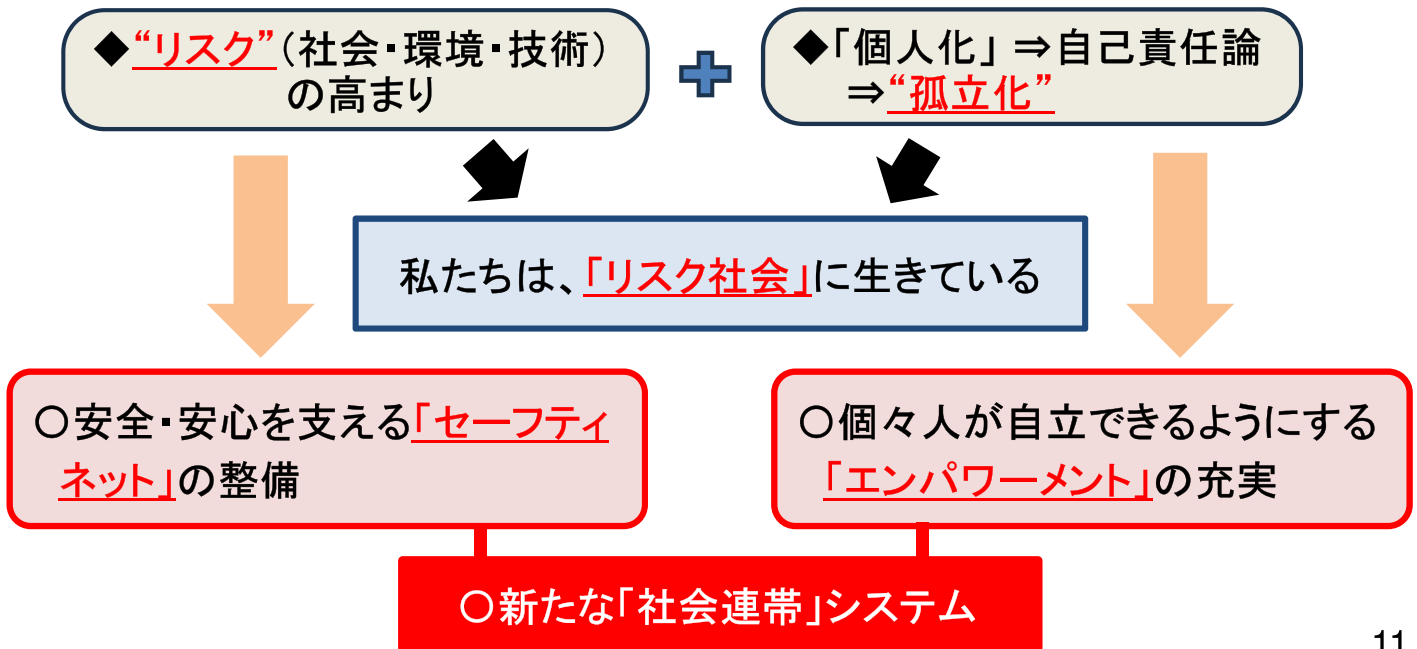


○人々の生活には、様々な「リスク」が存在。

(例) 「社会的リスク」(貧困、格差、消費者被害)、「環境的リスク」(災害)、「技術的リスク」(事故)

○「個人化」が進んだ社会では、人々は「孤立化」して、様々な「リスク」に晒され損失をこうむるおそれが高まっている。

⇒①安心・安全を支える「セーフティネット」とともに、②個々人が経済・心身両面で自立できるようにする「エンパワーメント」が必要 = 新たな「社会連帯」システム



11

「エンパワーメント」の意義

○「縦割り」のセーフティネットを支えたもの

・社会保障が効果をあげたのは、「家族」、「雇用(職場)」、「地域」が「エンパワーメント」の機能を発揮していたため。

⇒医療、福祉、介護、年金などの「縦割り」の社会保障制度が効果をあげた背景には、個々のリスクに個別に対処すれば、人には日常的に支えてくれる「家族」や「知り合い」、戻ることができる「職場」や「地域」があり、それを通じた社会との「つながり」の中で、人は再び力を取り戻し、自立して安心した生活を維持できる、という前提があった。

社会の変容 ◆家族:「単身化」 ◆雇用:「不安定化」 ◆地域:「希薄化」

「伴走型支援」によって、新たな「社会とのつながり」を創る
—「人」が持つ「エンパワーメント機能」を重視—

◆「待ち」でなく、こちらから「働きかける」

◆相談者の「気持ち」や「意欲」を重視する

◆つないだら、終わりではなく、「伴走する」

◆「寄り添う」とともに、相談者が「地域」で生活していくことを目指す

『人』を『人』が支援する、ということ



「支援される人」と「支援する人」の
好循環

12



LIFE 特定非営利活動法人
LINK 自殺対策支援センター ライフリンク

『いのちを守るために、みんなでつながりあっていこう』
『自殺に追い込まれていくいのちを、みんなでつながりながら守っていこう』
私たちは「ライフリンク」に、そうした決意を込めています。
めざしているのは「生き心地の良い社会」を築き上げること。
誰しもが自殺の脅威にさらされることなく、
自分自身であることに満足しながら生きることのできる社会の実現です。

今が苦しいあなたへ
そのつらい気持ちを聞かせてください

#いのちSOS
0120-061-338
#いのちSOSのこと

生きづらびっと
誰にも相談できない悩み
死にたい、消えたい...
SNSで相談
生きづらびっとのこと

生きるのがしんどい人
のための Web 空間
かどおて
しまえば
いいのです
かくれがのこと

13

家計改善支援の意義① 生き方の実態を最も端的に表すもの

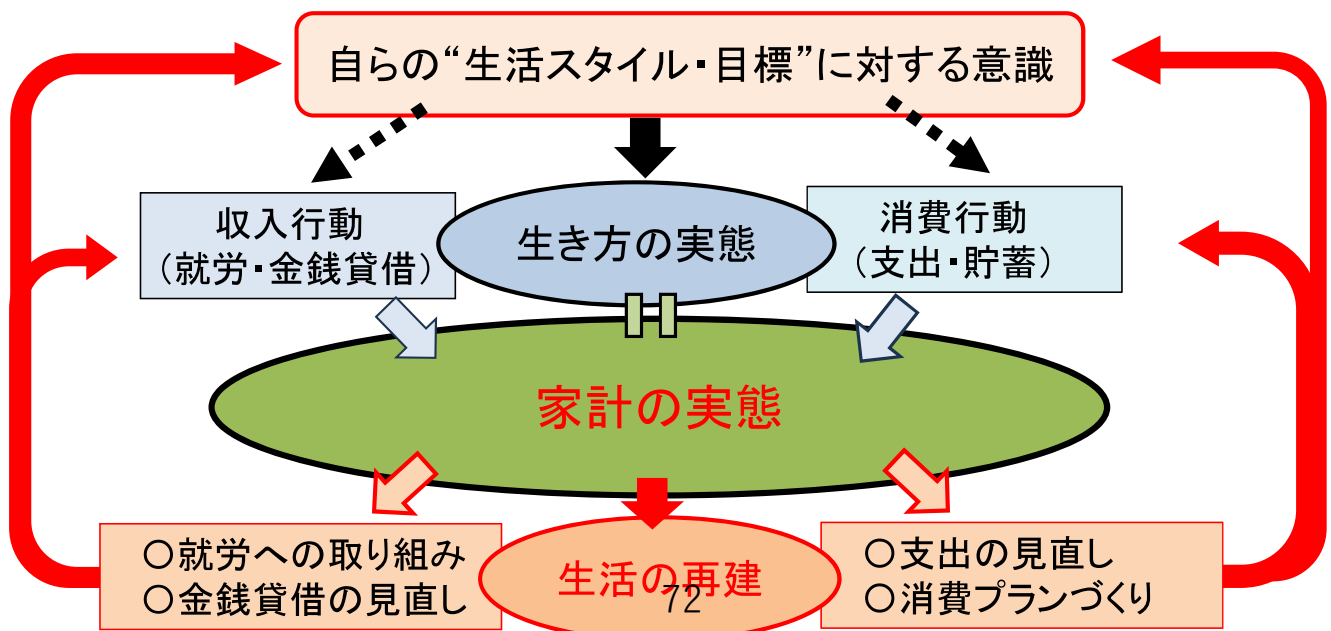
○家計の実態は、個々人の生き方の実態を端的に表すもの

○「家計改善支援」は、自立支援の“入口”と“出口”の双方に関わる

⇒<入口>家計実態を知ること、今の生活で改善すべき課題が分かる

<出口>①家計改善プランを考えることで、エンパワメント(生活再建)の方向が定まる

②家計実態をフォローすることで、エンパワメント(生活再建)の状況が分かる



14

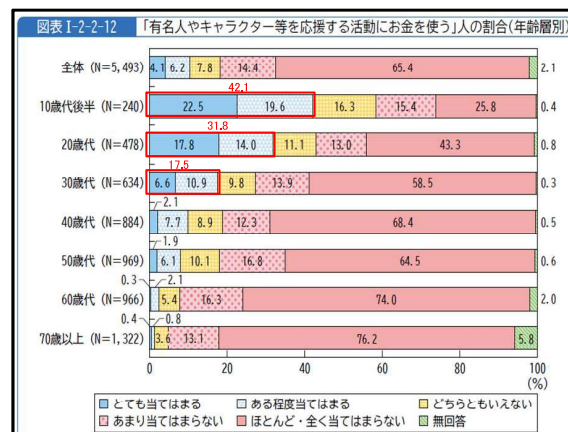
家計改善支援の意義② 若者の消費行動

＜若者の意識・消費行動について＞（2022年度消費者白書から）

●若者は商品やサービスの購入時に、「SNSでの口コミ・評価」、「知人・友人」、「公式サイト」の情報を重視している

●若者に特徴的な消費形態：「トキ消費」、「推し活（おしかつ）」

- ・「モノ消費」＝モノ（商品）を購入し所有する消費形態
- ・「コト消費」＝旅行、習い事、芸術鑑賞等の機会やサービスを消費する形態
- ・「トキ消費」＝その時、その場所でしか体験できないスポーツイベントやフェス等で、感動を他の参加者と共有するとともに、自らも参加者として盛り上がり、寄与し一体感を得る消費形態
- ・「推し活」＝有名人やアニメ、ゲーム等のキャラクターや鉄道等応援する対象にお金を使う消費形態



●若者の消費生活相談は20-24歳で多く発生し、

2021年は約9.5万件発生

●「知識や経験の不足」に起因するぜい弱性を抱えている

●「経済的な余裕のなさ」によって、悪質事業者からもうけ話に勧誘されるおそれがある

●「悩みや不安等の気持ち、今の自分を変えたいという前向きな気持ち」につけ込むような勧誘に巻き込まれるおそれがある

●約7割の若者が消費者トラブルに対して不安を感じている

5

家計改善支援の意義③ 「生活支援」と「消費者教育」

○「生活支援」と「消費者教育」は近接しているが、問題解決のアプローチが異なる

○「家計改善支援」は、今後は両者を「統合した展開」を目指すべき

生活支援

◎困窮者を救い、生活を再建 ⇒ 「弱い生活者」を救う（セーフティネット）

- （限界） ◆個別ケースへの対応が中心 ⇒ より広範な対応が求められている
◆家計破綻（生活困窮）に陥らないようにする“予防的取組み”が必要

「家計改善支援」の今後の方向

「セーフティネット」+「エンパワメント」

◎「困窮している人」を救うとともに、「自立しながら、孤立しない生活者」をつくる

※「エンパワメント」の考え方の革新＝個別性を踏まえた知識や情報を提供するとともに、社会との“つながり”を維持できるよう支援（相談支援などとの連携）

消費者教育

◎知識や情報の提供 ⇒ 「賢い消費者」をつくる（エンパワメント）

- （限界） ◆普遍性が高い対応 ⇒ 画一的、一般的な情報提供になりがち
◆基本的には、自己責任の下での個々人の合理的な行動に期待

16

＜今後、「家計改善支援」に期待される5つの点＞

① 支援対象をもっと広げ、「予防」の視点を重視する

- 特に、消費者トラブルに不安を感じている若者世代に対する支援を広める

② 多様な支援対象者に応じた、多様なアプローチ

- 年齢や環境などに応じたエンパワーメントの多様性を重視。特に、被害に遭いやすい脆弱な消費者（Vulnerable Consumer）への対応に留意。

③ 「気づき」と「意欲」を高め、「行動変容」に結びつける

- 「生活スタイル」や「生き方の目標」の設定と達成

④ 「つながる」とともに、社会に「つなげる」

- 「伴走型支援」（自立相談支援などと連携）とともに、地域社会との「つながり」を作り、維持する

⑤ 社会を変える

家計診断アプリの説明 & 利用者からのフィードバック

CR-ASSIST 四井恵介

2025. 3. 14

家計診断アプリについて

<目的>

- ・家計改善支援が必要な人を見つける
- ・早い段階で課題に気づいてもらう
- ・自立相談支援から家計改善支援へ

<利用シーン>

- ・相談支援の入口として
(待ち時間にやってもらう)
- ・ネット上での自己診断として



家計診断アプリ



アナキチ

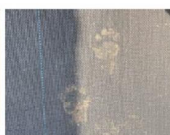
アナグマ さん (名前は仮状態です)

アナグマをメインキャラクターに設定するコンセプト理由

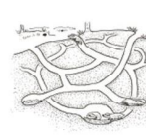
- アナグマは毎年巣を拡張し、沢山の出入り口を作る
(深さ 4m 以上になることもある。イギリスでは入り口は 100 ヲ所以上、部屋は 50 部屋、長さ約 1km に及ぶ中世から数百年使われ続ける巣も発見されている)
- 世に出ているキャラクターと被りにくい
- 何世帯かの家族で巣を共同使用する仲良し上手
- アナグマの巣穴は動物界でとても快適な住み心地ということで、狸や狐も同じ巣穴を使用するという森の建築家



↑アナグマ写真



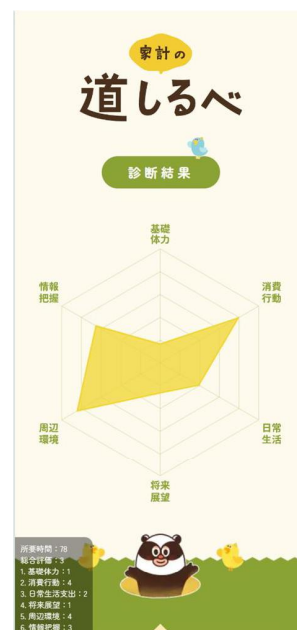
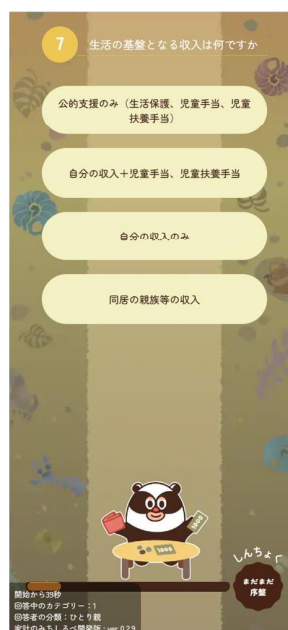
↑アナグマ足跡



↑アナグマの巣のイメージ

家計診断アプリ 家計の道しるべ

・スマホで 40問前後の設問に答えてもらう → 結果表示



ターゲット設定のための設問

A	年齢	18歳未満	1
		18～29歳	2
		30歳～44歳	3
		45歳～64歳	4
		65歳～74歳	5
		75歳以上	6
B	属性	高校生	1
		大学生	2
		会社員	3
		自営業	4
		パート・アルバイト	5
		無職	6

C	婚姻状態	未婚	1
		既婚	2
		離別	3
		死別	4
D	同居の子ども	なし	1
		1人	2
		2人	3
		3人以上	4
E	世帯人数	1人	1
		2人	2
		3人	3
		4人	4
		5人以上	5

各ターゲット設定 => 設問

	分類	年齢	職業	婚姻	子ども	世帯人数
①高校生	高校生	1,2	1	任意の選択肢	任意の選択肢	任意の選択肢
	大学生（実家）	1,2	2	任意の選択肢	任意の選択肢	2,3,4,5
②大学生・ 新社会人	大学生（独立）	1,2	2	任意の選択肢	任意の選択肢	1
	新社会人（実家）	2	3,4,5	1	1	2,3,4,5
	新社会人（独立）	2	3,4,5	1	1	1
	子育て世帯	2,3,4	3,4,5,6	2	2,3,4	任意の選択肢
③ひとり親	ひとり親	2,3,4	3,4,5,6	1,3,4	2,3,4	任意の選択肢
④高齢者	高齢者	5,6	任意の選択肢	任意の選択肢	任意の選択肢	2,3,4,5
	単身高齢者	5,6	任意の選択肢	任意の選択肢	任意の選択肢	1
⑤その他	その他					

設問設定について

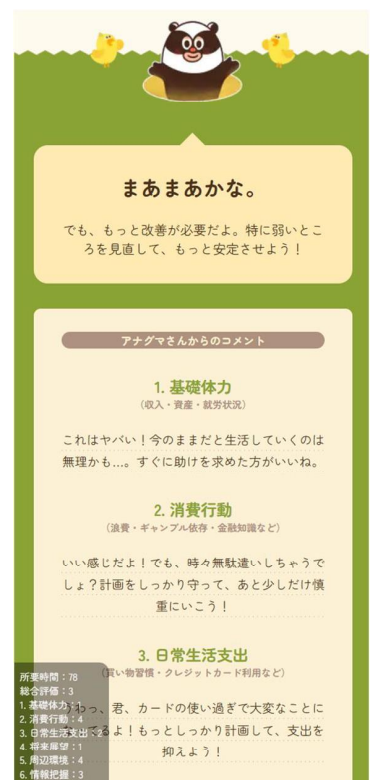
- 5つのターゲットにあわせて、設問と選択肢を作成
- 選んだ選択肢に応じて、点数を -2,-1,0,1,2 の5段階で定義

分析軸	設問	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択肢 1 評価	選択肢 2 評価	選択肢 3 評価	選択肢 4 評価
①基礎体力	生活費以外で自由に使えるお金はありますか	ない	あまりない	充分ある	まあまあある	-1	0	2	1
①基礎体力	預貯金等がありますか	充分ある	ある	ほとんどない	借金しかない	2	1	-1	-2
①基礎体力	滞納しているものがありますか	かなり滞納がある	時々滞納することがある	ない	わからない	-2	-1	1	-2
①基礎体力	生活に必要なお金は足りていますか	たりなくて借金している	ときどき足りなくなる	なんとか足りている	充分たりている	-2	-1	0	2
①基礎体力	定期的にどのような収入がありますか	子どもからの仕送りのみ	年金のみ	年金と仕事の賃金	年金と配当・家賃収入など	-2	0	1	2
②消費行動	友人や親族とお金の貸し借りをしますか	お金の貸し借りはしない	たまに貸してもらう	頼まれたら貸す	貸したり借りたりよくする	2	-1	-1	-2
②消費行動	テレビショッピングや訪問販売を利用しますか	よく利用する	勧められるとことわりたくない	必要かどうか考えて利用する	利用しない	-1	-2	1	2
②消費行動	買い物で後悔したことがありますか	よくある	時々ある	あまりない	全くない	-2	-1	0	2
②消費行動	ギャンブルはしますか	ギャンブルはしない	決まった金額の範囲でしている	何度かしたことがある	かなりしている	2	0	0	-2
②消費行動	オンラインゲームで課金しますか	かなり課金している	決めた額までしている	課金せずにゲームをする	ゲームはしない	-2	1	2	2
③日常生活	収入を把握していますか	把握している	気にしていない	まあまあしている	わからない	2	-1	1	-2

6つの分析軸

- 基礎体力
- 消費行動
- 日常生活支出
- 将来展望
- 周辺環境
- 情報把握

各分析軸毎に点数を合計
最大値、最小値をもとに、10点満点に平準化



ワークブックと参考書

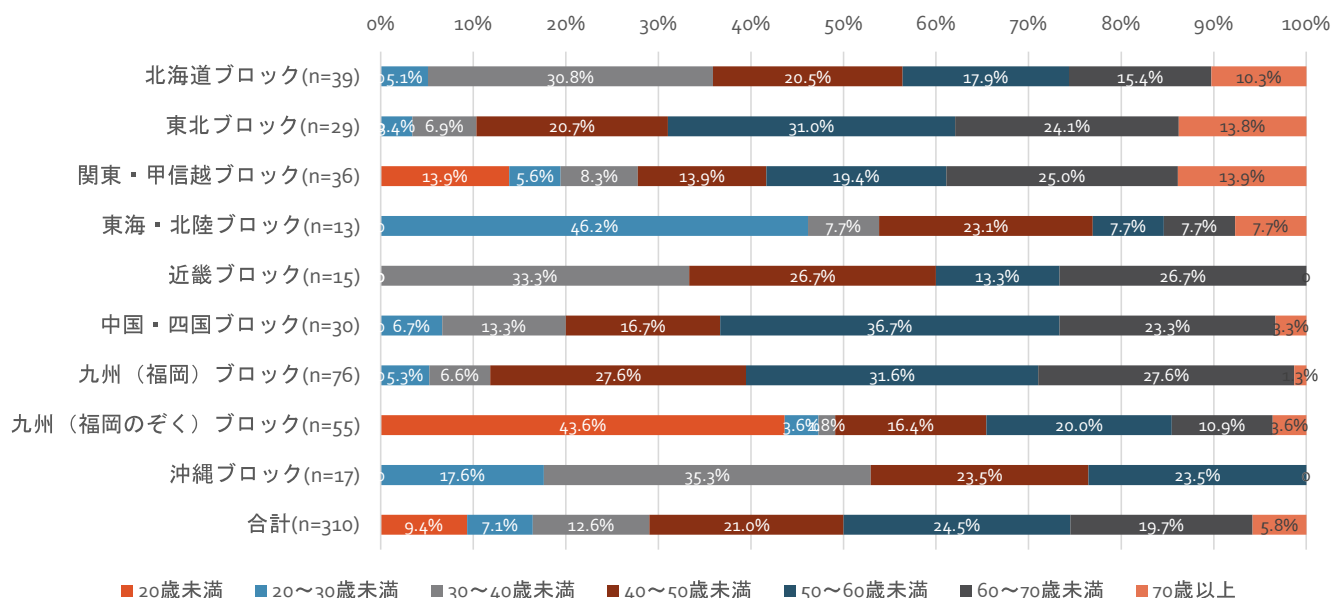
- 新社会人向けとして作成。



利用者からのフィードバック：アプリ編

- 回答者の属性：40代以上が7割を占めている。
- 九州で20歳未満の回答が多いなど地域差がみられる。

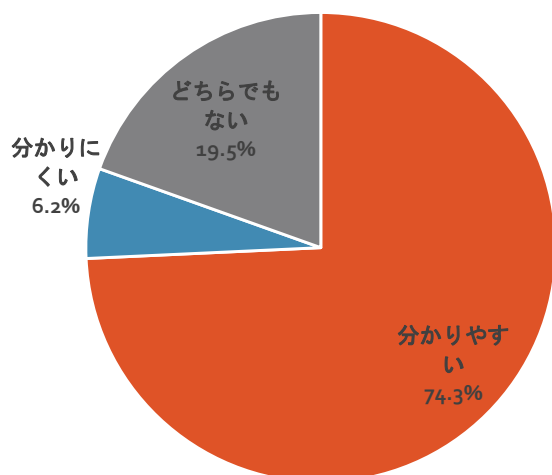
最後にあなたの年齢を教えてください



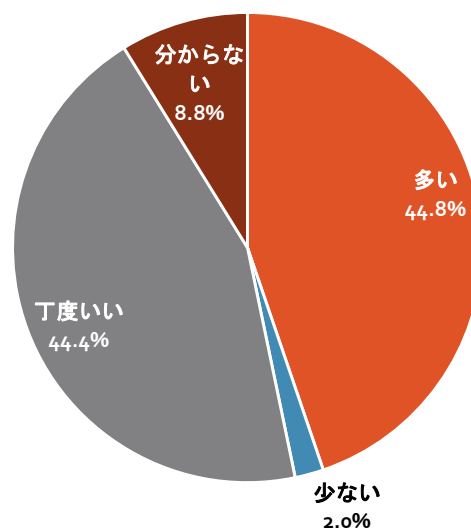
利用者からのフィードバック：アプリ編

- 74.3%がわかりやすいと回答。わかりにくいのは6.2%のみ
- 設問数は多いという回答が44.8%。丁度いいが44.4%。

① アプリの使い勝手について(n=307)



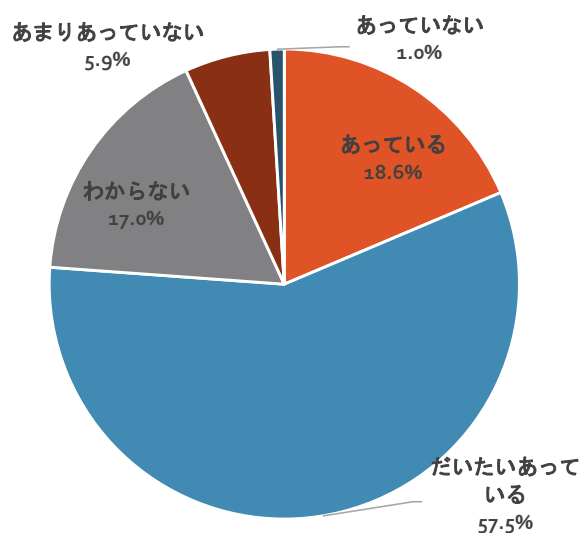
② 設問数について(n=306)



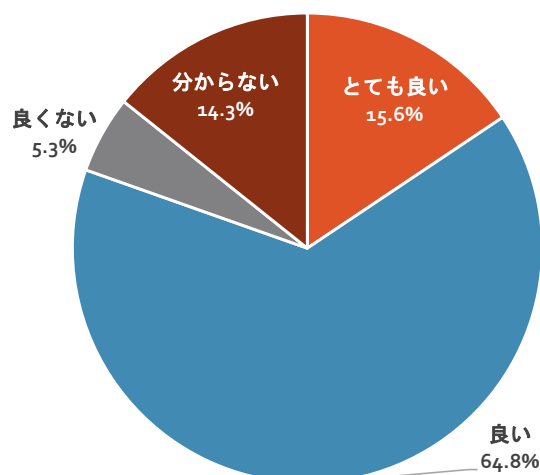
利用者からのフィードバック：アプリ編

- 結果の妥当性はあると18.6%、だいたいあると57.5%。
- 全体評価としてはとても良い15.6%、良い64.8%

③ 結果は妥当だと感じましたか(n=306)



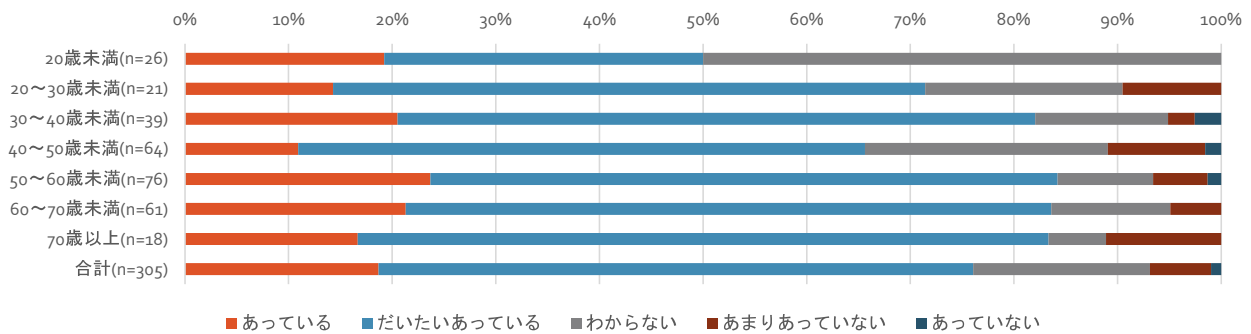
④ アプリの全体評価(n=301)



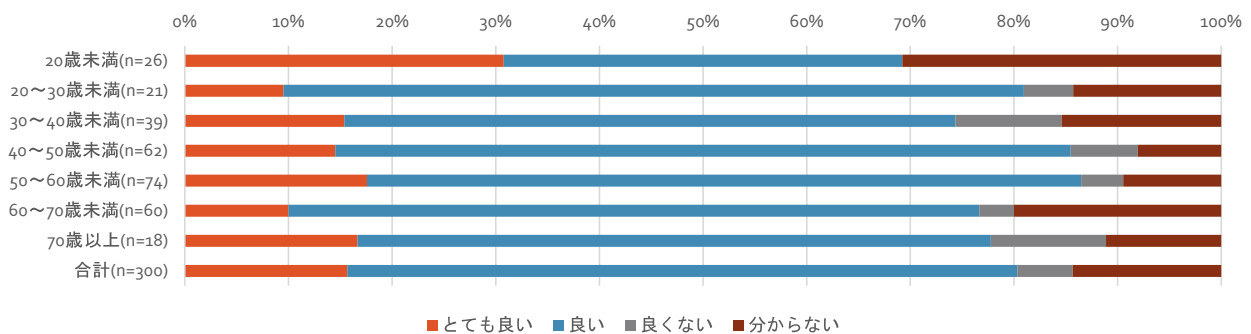
利用者からのフィードバック：アプリ編

- 20代で、わからないという回答が多い。

③ 結果は妥当だと感じましたか



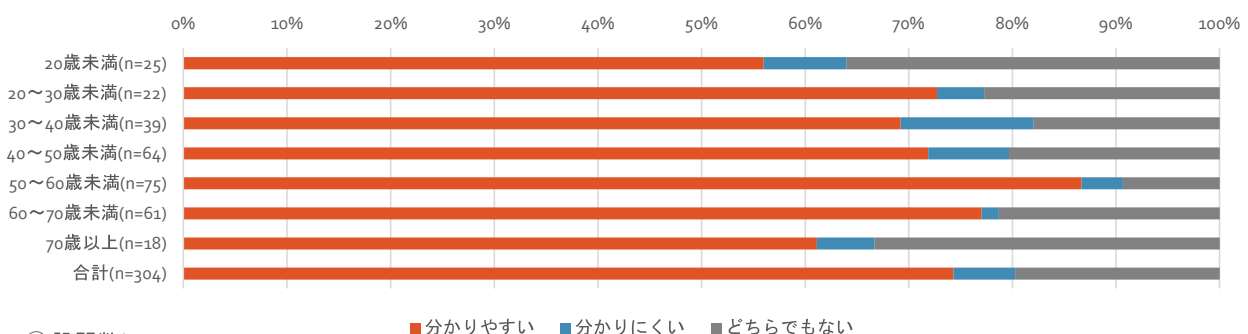
④ アプリの全体評価



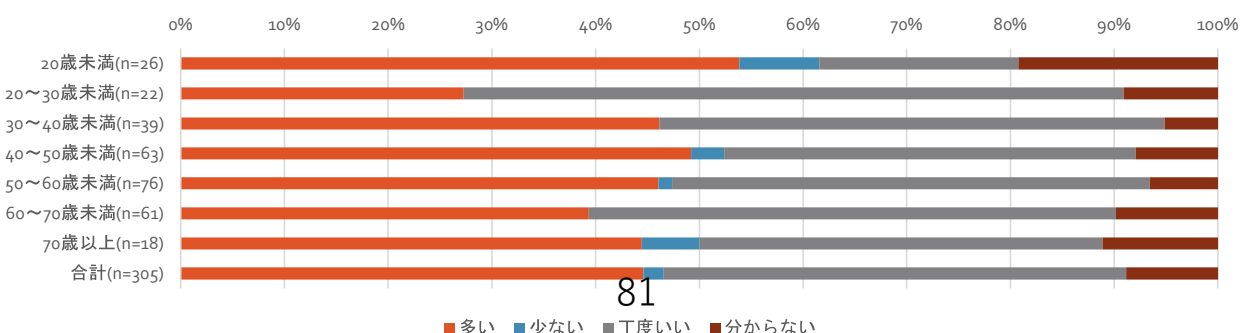
利用者からのフィードバック：アプリ編

- 使い勝手について、わかりにくいという回答はどの年代でも少ない
- 設問数については、20代を除き、多いという回答が多くを占める

① アプリの使い勝手について



② 設問数について



利用者からのフィードバック：アプリ

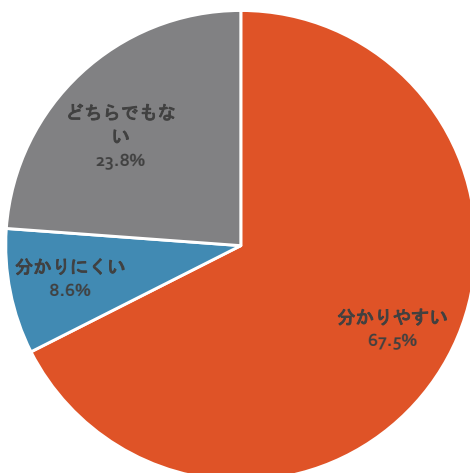
自由記述より

- ・＜対象の不一致＞
 - ・子どもがいないと答えたのに児童手当の設問が出た
 - ・ひとり親向けの設問が一般回答者にとって不適切
 - ・住宅ローンがない人にも住宅ローンの設問が表示された
 - ・設問が若者向けに偏っている
 - ・クレジットカードを使っていないのに、結果では『使い過ぎている』と表示された
- ・＜答えにくさ＞
 - ・生活費を減らす質問で、そもそも削る余地がない場合は困る
 - ・将来どのくらい先の生活を考えていますかなど、曖昧な設問
 - ・年金や介護保険についての設問はわかりにくい
 - ・設問が日本語に精通していない人には難しい
 - ・質問が多すぎて途中で疲れた、20問目でまだあるのかと思い、30問目で挫折した
- ・＜改善の提案＞
 - ・途中で間違えても修正できない戻るボタンがない
 - ・設問数が多すぎて集中力が続かない後半は適当に答えてしまった
 - ・ワークブックを相談支援者と一緒に使用するための指針があるとよい
 - ・対象がわかりにくい「生活困窮者向けなのか一般利用者向けなのか」
 - ・「評価が軽すぎる」「診断が遊びのように感じる」
 - ・結果が抽象的で、具体的にどうすれば良いのか分からない

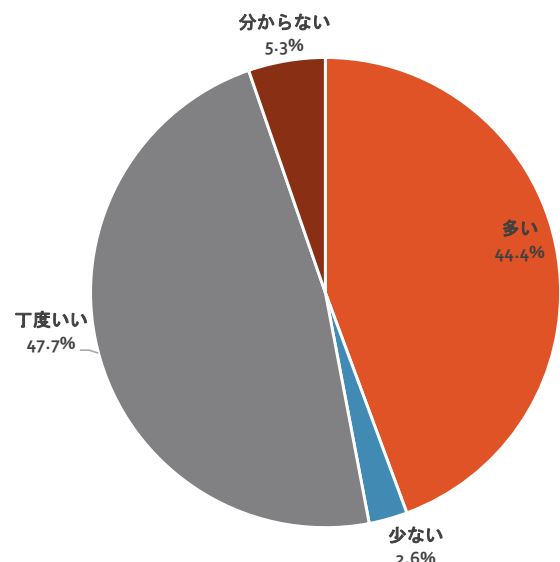
学生編

- ・一般の回答と、学生の回答で大きな違いはみられない

① アプリの使い勝手について(n=151)



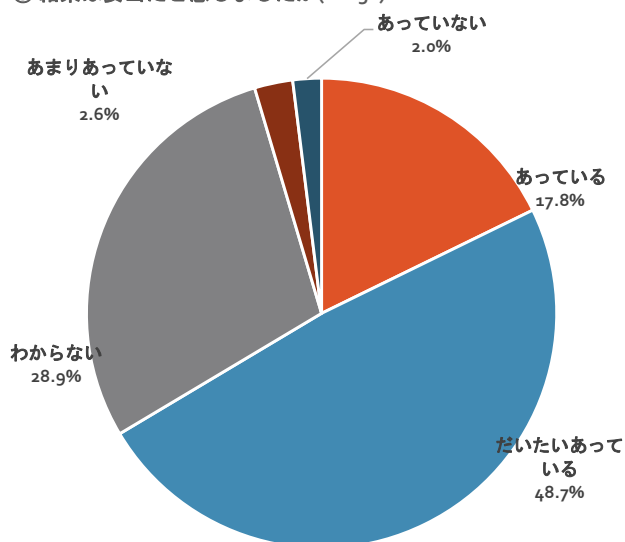
② 設問数について(n=151)



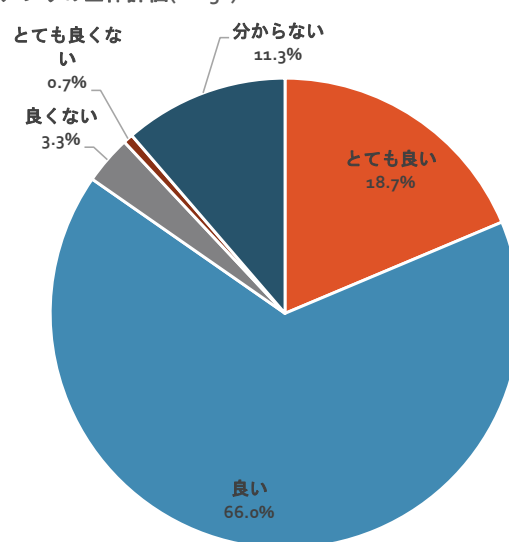
学生編

- 全体的に、わからないの割合がやや多いものの
- 一般の回答と、学生の回答で大きな違いはみられない。

③ 結果は妥当だと感じましたか(n=152)



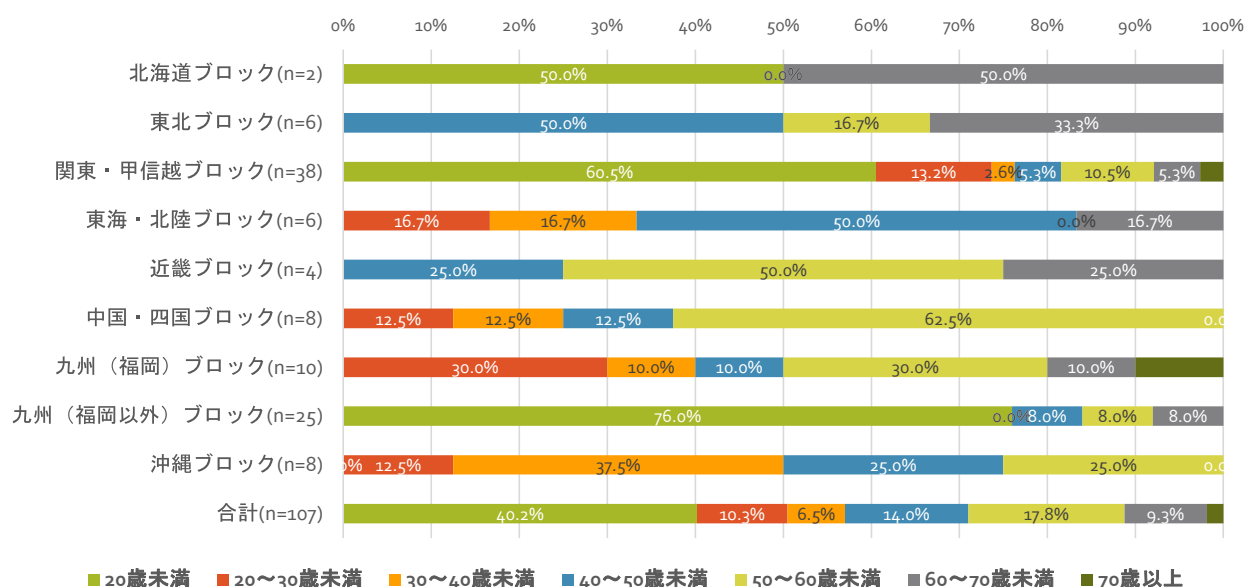
④ アプリの全体評価(n=150)



利用者からのフィードバック：テキスト

- 20歳未満が多く回答。 地域は関東・甲信越が多い

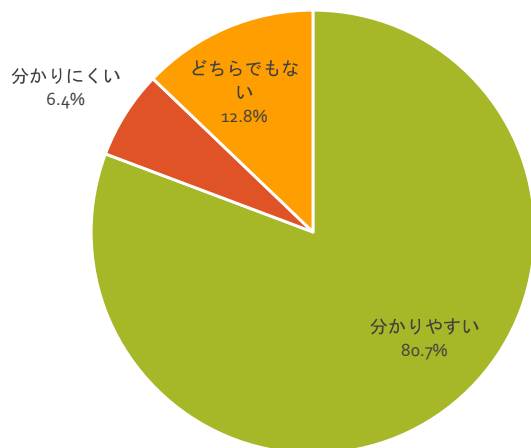
最後にあなたの年齢を教えてください



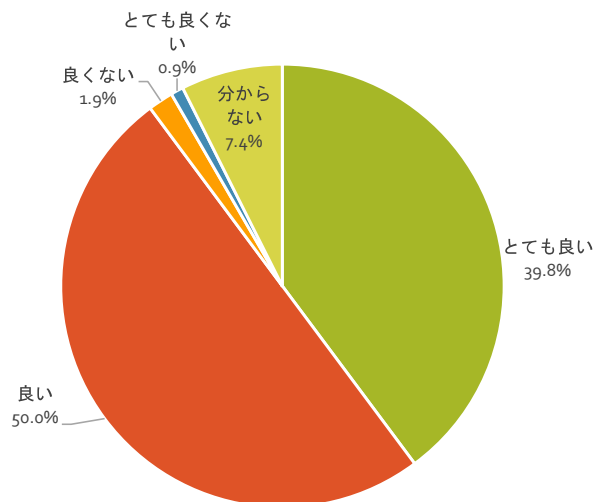
利用者からのフィードバック：テキスト

- 参考書：デザイン・内容については高評価。

①「家計の見直し参考書（社会人編）」のデザインについて(n=109)



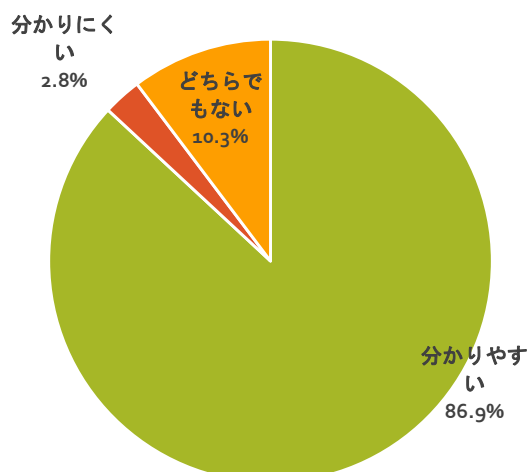
②「家計の見直し参考書（社会人編）」の内容について(n=108)



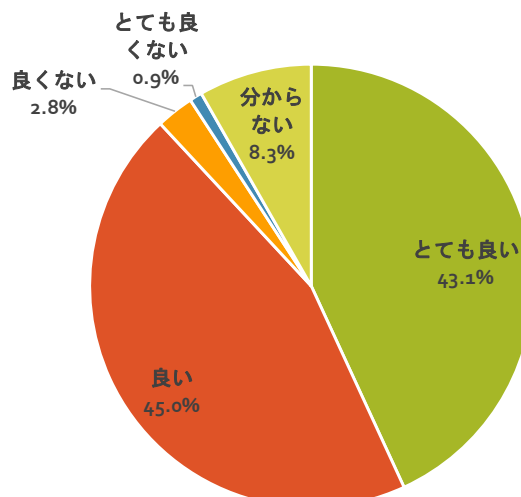
利用者からのフィードバック：テキスト

- ワークブック：デザイン・内容については高評価。

③「家計を知るためのワークブック（社会人編）」のデザインについて(n=107)



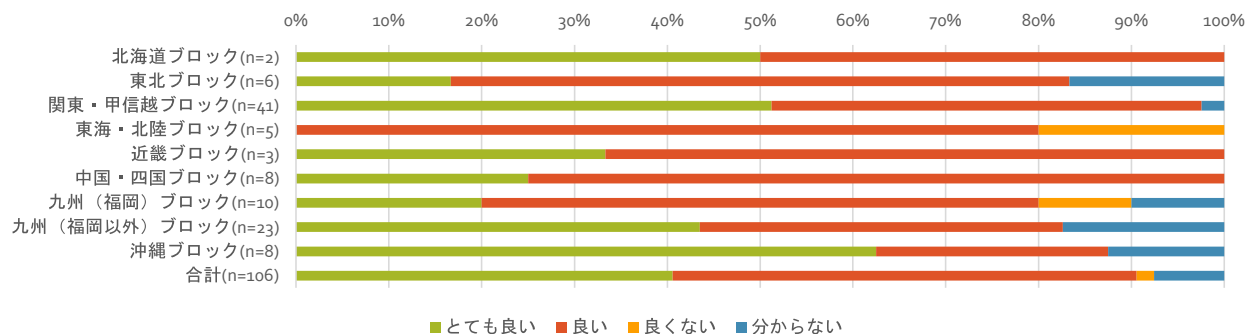
④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について(n=109)



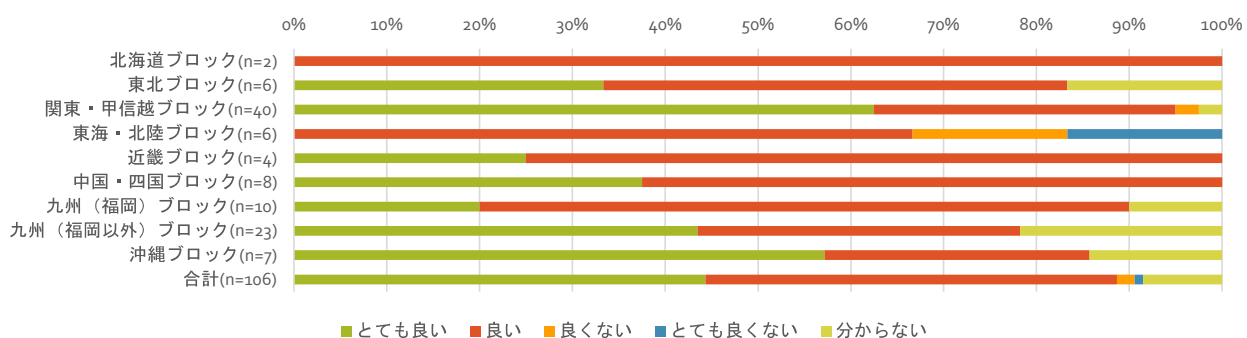
利用者からのフィードバック：テキスト

・東海北陸ブロックでややネガティブ。

②「家計の見直し参考書（社会人編）」の内容について



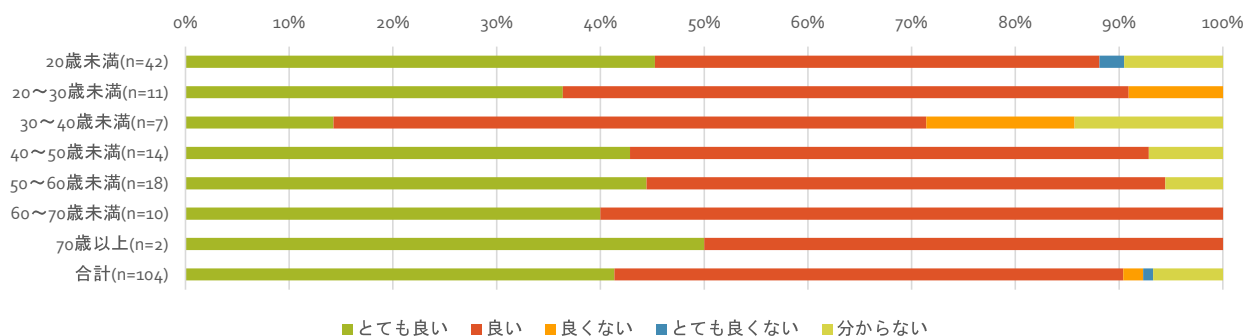
④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について



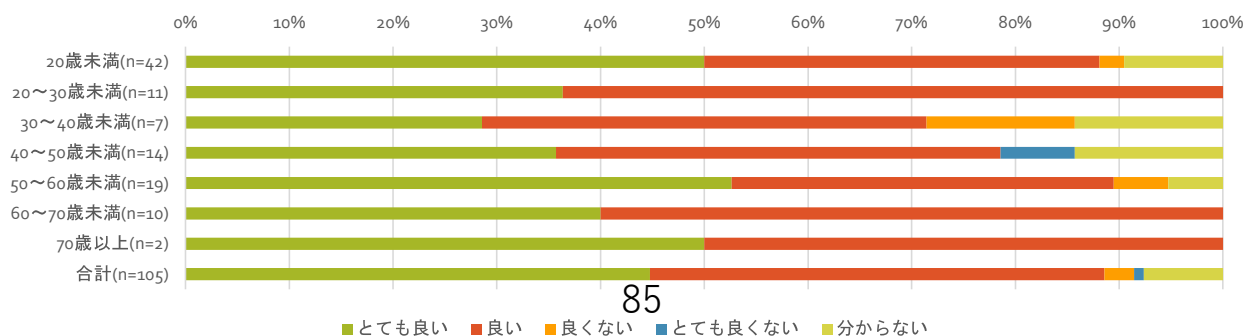
利用者からのフィードバック：テキスト

・30-40歳でややネガティブな結果。

②「家計の見直し参考書（社会人編）」の内容について



④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について



利用者からのフィードバック：テキスト

自由記述より

- ・＜評価する意見＞
 - ・内容がシンプルで良い、親しみやすいキャラクターやイラスト
 - ・リボ払いの手数料の高さなど、知らなかったことが学べた
- ・＜課題の指摘＞
 - ・学生向けか、新社会人向けかが混在している
 - ・福岡の例が唐突に感じる、他の地域のデータも欲しい
 - ・税金や社会保険料を自分で計算するのは難しい嗜好品や消耗品など、何を指すのか分からない項目がある
- ・＜改善の提案＞
 - ・収入に対する税金や社会保険料の目安が分かると良い
 - ・外国人向けに、日本的な節約や貯蓄の工夫を説明する資料があると良い
 - ・文字量を減らし、イラストやマンガを増やしたほうがよい
 - ・高齢者向け、学生向け、子育て世帯向け、障害者向けのほしい
 - ・手取りの10～20%を先取りで貯金する考え方を取り入れてほしい
 - ・ワークブックを相談支援者と一緒に使用するための指針があるとよい

令和7年度の活動予定



1、令和6年度開発したアプリ・教材の完成

- ① 今回の試用テストの結果をもとに改良する
- ② 確認の試用テストを行う



2、アプリと学習教材の普及活動

①ブロックで説明会を開催する

②全国研究交流大会の家計改善支援分科会でのアピール



3、学習教材の新規開発と調査

①高校生向けの教材開発

②一人親と高齢者用教材の調査



**WAMの事業
継続決定後に
全体会を
開催します**



資料⑦アプリケーション集計結果

あなたの地域を選んでください

	N	%	有効%
北海道ブロック	39	12.0%	12.4%
東北ブロック	29	9.0%	9.2%
関東・甲信越ブロック	39	12.0%	12.4%
東海・北陸ブロック	13	4.0%	4.1%
近畿ブロック	15	4.6%	4.8%
中国・四国ブロック	30	9.3%	9.5%
九州（福岡）ブロック	77	23.8%	24.4%
九州（福岡のぞく）ブロック	56	17.3%	17.8%
沖縄ブロック	17	5.2%	5.4%
合計	315	97.2%	100.0%
欠損値	9	2.8%	
合計	324	100.0%	

① アプリの使い勝手について

	N	%	有効%
分かりやすい	228	70.4%	74.3%
分かりにくい	19	5.9%	6.2%
どちらでもない	60	18.5%	19.5%
合計	307	94.8%	100.0%
欠損値	17	5.2%	
合計	324	100.0%	

② 設問数について

	N	%	有効%
多い	137	42.3%	44.8%
少ない	6	1.9%	2.0%
丁度いい	136	42.0%	44.4%
分からない	27	8.3%	8.8%
合計	306	94.4%	100.0%
欠損値	18	5.6%	
合計	324	100.0%	

③ 結果は妥当だと感じましたか

	N	%	有効%
あっている	57	17.6%	18.6%
だいたいあっている	176	54.3%	57.5%
わからない	52	16.0%	17.0%
あまりあっていない	18	5.6%	5.9%
あっていない	3	0.9%	1.0%
合計	306	94.4%	100.0%
欠損値	18	5.6%	
合計	324	100.0%	

④ アプリの全体評価

	N	%	有効%
とても良い	47	14.5%	15.6%
良い	195	60.2%	64.8%
良くない	16	4.9%	5.3%
分からない	43	13.3%	14.3%
合計	301	92.9%	100.0%
欠損値	23	7.1%	
合計	324	100.0%	

最後にあなたの年齢を教えてください

	N	%	有効%
20歳未満	29	9.0%	9.4%
20～30歳未満	22	6.8%	7.1%
30～40歳未満	39	12.0%	12.6%
40～50歳未満	65	20.1%	21.0%
50～60歳未満	76	23.5%	24.5%
60～70歳未満	61	18.8%	19.7%
70歳以上	18	5.6%	5.8%
合計	310	95.7%	100.0%
欠損値	14	4.3%	
合計	324	100.0%	

あなたの地域を選んでください と ① アプリの使い勝手について のクロス表

		① アプリの使い勝手について			合計
		分かりやすい	分かりにくい	どちらでもない	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	25	6	8	39
		64.1%	15.4%	20.5%	100.0%
東北ブロック		20	1	8	29
		69.0%	3.4%	27.6%	100.0%
関東・甲信越ブロック		30	3	5	38
		78.9%	7.9%	13.2%	100.0%
東海・北陸ブロック		9	3	1	13
		69.2%	23.1%	7.7%	100.0%
近畿ブロック		12	0	2	14
		85.7%	0.0%	14.3%	100.0%
中国・四国ブロック		24	1	5	30
		80.0%	3.3%	16.7%	100.0%
九州（福岡）ブロック		61	2	13	76
		80.3%	2.6%	17.1%	100.0%
九州（福岡のぞく）ブロック		33	3	15	51
		64.7%	5.9%	29.4%	100.0%
沖縄ブロック		13	0	3	16
		81.3%	0.0%	18.8%	100.0%
合計		227	19	60	306
		74.2%	6.2%	19.6%	100.0%

あなたの地域を選んでください と ② 設問数について のクロス表

		② 設問数について				合計
		多い	少ない	丁度いい	分からない	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	19	2	17	1	39
		48.7%	5.1%	43.6%	2.6%	100.0%
	東北ブロック	6	0	18	5	29
		20.7%	0.0%	62.1%	17.2%	100.0%
	関東・甲信越ブロック	19	0	15	3	37
		51.4%	0.0%	40.5%	8.1%	100.0%
	東海・北陸ブロック	7	0	6	0	13
		53.8%	0.0%	46.2%	0.0%	100.0%
	近畿ブロック	4	0	11	0	15
		26.7%	0.0%	73.3%	0.0%	100.0%
	中国・四国ブロック	13	0	15	2	30
		43.3%	0.0%	50.0%	6.7%	100.0%
	九州（福岡）ブロック	32	1	38	4	75
		42.7%	1.3%	50.7%	5.3%	100.0%
	九州（福岡のぞく）ブロック	32	3	9	8	52
		61.5%	5.8%	17.3%	15.4%	100.0%
	沖縄ブロック	5	0	7	4	16
		31.3%	0.0%	43.8%	25.0%	100.0%
	合計	137	6	136	27	306
		44.8%	2.0%	44.4%	8.8%	100.0%

あなたの地域を選んでください と ③ 結果は妥当だと感じましたか のクロス表

		③ 結果は妥当だと感じましたか					合計
		だいたいあっている	だいたいあっている	わからない	あまりあっていない	まったくあっていない	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	3	28	6	2	0	39
		7.7%	71.8%	15.4%	5.1%	0.0%	100.0%
	東北ブロック	12	12	5	0	0	29
		41.4%	41.4%	17.2%	0.0%	0.0%	100.0%
	関東・甲信越ブロック	4	26	5	2	0	37
		10.8%	70.3%	13.5%	5.4%	0.0%	100.0%
	東海・北陸ブロック	0	6	2	3	1	12
		0.0%	50.0%	16.7%	25.0%	8.3%	100.0%
	近畿ブロック	7	7	1	0	0	15
		46.7%	46.7%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	中国・四国ブロック	2	23	2	3	0	30
		6.7%	76.7%	6.7%	10.0%	0.0%	100.0%
	九州（福岡）ブロック	13	44	12	5	2	76
		17.1%	57.9%	15.8%	6.6%	2.6%	100.0%
	九州（福岡のぞく）ブロック	14	18	18	2	0	52
		26.9%	34.6%	34.6%	3.8%	0.0%	100.0%
	沖縄ブロック	2	12	1	1	0	16
		12.5%	75.0%	6.3%	6.3%	0.0%	100.0%
	合計	57	176	52	18	3	306
		18.6%	57.5%	17.0%	5.9%	1.0%	100.0%

あなたの地域を選んでください と ④アプリの全体評価 のクロス表

		④アプリの全体評価				合計
		とても良い	良い	良くない	分からない	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	6 15.4%	23 59.0%	5 12.8%	5 12.8%	39 100.0%
	東北ブロック	3 10.3%	21 72.4%	0 0.0%	5 17.2%	29 100.0%
	関東・甲信越ブロック	10 27.0%	21 56.8%	1 2.7%	5 13.5%	37 100.0%
	東海・北陸ブロック	1 8.3%	8 66.7%	3 25.0%	0 0.0%	12 100.0%
	近畿ブロック	2 13.3%	11 73.3%	0 0.0%	2 13.3%	15 100.0%
	中国・四国ブロック	3 10.0%	22 73.3%	2 6.7%	3 10.0%	30 100.0%
	九州（福岡）ブロック	8 11.1%	52 72.2%	4 5.6%	8 11.1%	72 100.0%
	九州（福岡のぞく）ブロック	10 19.6%	28 54.9%	1 2.0%	12 23.5%	51 100.0%
	沖縄ブロック	4 25.0%	9 56.3%	0 0.0%	3 18.8%	16 100.0%
	合計	47 15.6%	195 64.8%	16 5.3%	43 14.3%	301 100.0%

あなたの地域を選んでください と 最後にあなたの年齢を教えてください のクロス表

		最後にあなたの年齢を教えてください							合計
		20歳未満	20～30歳未満	30～40歳未満	40～50歳未満	50～60歳未満	60～70歳未満	70歳以上	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	0 0.0%	2 5.1%	12 30.8%	8 20.5%	7 17.9%	6 15.4%	4 10.3%	39 100.0%
	東北ブロック	0 0.0%	1 3.4%	2 6.9%	6 20.7%	9 31.0%	7 24.1%	4 13.8%	29 100.0%
	関東・甲信越ブロック	5 13.9%	2 5.6%	3 8.3%	5 13.9%	7 19.4%	9 25.0%	5 13.9%	36 100.0%
	東海・北陸ブロック	0 0.0%	6 46.2%	1 7.7%	3 23.1%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	13 100.0%
	近畿ブロック	0 0.0%	0 0.0%	5 33.3%	4 26.7%	2 13.3%	4 26.7%	0 0.0%	15 100.0%
	中国・四国ブロック	0 0.0%	2 6.7%	4 13.3%	5 16.7%	11 36.7%	7 23.3%	1 3.3%	30 100.0%
	九州（福岡）ブロック	0 0.0%	4 5.3%	5 6.6%	21 27.6%	24 31.6%	21 27.6%	1 1.3%	76 100.0%
	九州（福岡のぞく）ブロック	24 43.6%	2 3.6%	1 1.8%	9 16.4%	11 20.0%	6 10.9%	2 3.6%	55 100.0%
	沖縄ブロック	0 0.0%	3 17.6%	6 35.3%	4 23.5%	4 23.5%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%
	合計	29 9.4%	22 7.1%	39 12.6%	65 21.0%	76 24.5%	61 19.7%	18 5.8%	310 100.0%

最後にあなたの年齢を教えてください と ① アプリの使い勝手について のクロス表

		① アプリの使い勝手について			合計
		分かりやすい	分かりにくい	どちらでもない	
最後にあなたの年齢を教えてください	20歳未満	14	2	9	25
		56.0%	8.0%	36.0%	100.0%
	20～30歳未満	16	1	5	22
		72.7%	4.5%	22.7%	100.0%
	30～40歳未満	27	5	7	39
		69.2%	12.8%	17.9%	100.0%
	40～50歳未満	46	5	13	64
		71.9%	7.8%	20.3%	100.0%
	50～60歳未満	65	3	7	75
合計		86.7%	4.0%	9.3%	100.0%
	60～70歳未満	47	1	13	61
		77.0%	1.6%	21.3%	100.0%
	70歳以上	11	1	6	18
		61.1%	5.6%	33.3%	100.0%
		226	18	60	304
		74.3%	5.9%	19.7%	100.0%

最後にあなたの年齢を教えてください と ② 設問数について のクロス表

		② 設問数について				合計
		多い	少ない	丁度いい	分からない	
最後にあなたの年齢を教えてください	20歳未満	14	2	5	5	26
		53.8%	7.7%	19.2%	19.2%	100.0%
	20～30歳未満	6	0	14	2	22
		27.3%	0.0%	63.6%	9.1%	100.0%
	30～40歳未満	18	0	19	2	39
		46.2%	0.0%	48.7%	5.1%	100.0%
	40～50歳未満	31	2	25	5	63
		49.2%	3.2%	39.7%	7.9%	100.0%
	50～60歳未満	35	1	35	5	76
合計		46.1%	1.3%	46.1%	6.6%	100.0%
	60～70歳未満	24	0	31	6	61
		39.3%	0.0%	50.8%	9.8%	100.0%
	70歳以上	8	1	7	2	18
		44.4%	5.6%	38.9%	11.1%	100.0%
		136	6	136	27	305
		44.6%	2.0%	44.6%	8.9%	100.0%

最後にあなたの年齢を教えてください と ③ 結果は妥当だと感じましたか のクロス表

		③ 結果は妥当だと感じましたか					合計
		だいたい あっている	だいたい あっている	わからな い	あまり あっていない	あってい ない	
最後にあなたの年齢を教えてください	20歳未満	5	8	13	0	0	26
		19.2%	30.8%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	20～30歳未満	3	12	4	2	0	21
		14.3%	57.1%	19.0%	9.5%	0.0%	100.0%
	30～40歳未満	8	24	5	1	1	39
		20.5%	61.5%	12.8%	2.6%	2.6%	100.0%
	40～50歳未満	7	35	15	6	1	64
		10.9%	54.7%	23.4%	9.4%	1.6%	100.0%
	50～60歳未満	18	46	7	4	1	76
		23.7%	60.5%	9.2%	5.3%	1.3%	100.0%
	60～70歳未満	13	38	7	3	0	61
		21.3%	62.3%	11.5%	4.9%	0.0%	100.0%
	70歳以上	3	12	1	2	0	18
		16.7%	66.7%	5.6%	11.1%	0.0%	100.0%
合計		57	175	52	18	3	305
		18.7%	57.4%	17.0%	5.9%	1.0%	100.0%

最後にあなたの年齢を教えてください と ④アプリの全体評価 のクロス表

		④アプリの全体評価				合計
		とても良 い	良い	良くない	分からな い	
最後にあなたの年齢を教えてください	20歳未満	8	10	0	8	26
		30.8%	38.5%	0.0%	30.8%	100.0%
	20～30歳未満	2	15	1	3	21
		9.5%	71.4%	4.8%	14.3%	100.0%
	30～40歳未満	6	23	4	6	39
		15.4%	59.0%	10.3%	15.4%	100.0%
	40～50歳未満	9	44	4	5	62
		14.5%	71.0%	6.5%	8.1%	100.0%
	50～60歳未満	13	51	3	7	74
		17.6%	68.9%	4.1%	9.5%	100.0%
	60～70歳未満	6	40	2	12	60
		10.0%	66.7%	3.3%	20.0%	100.0%
	70歳以上	3	11	2	2	18
		16.7%	61.1%	11.1%	11.1%	100.0%
合計		47	194	16	43	300
		15.7%	64.7%	5.3%	14.3%	100.0%

アプリアンケート

⑤ 答えにくいと感じた設問があれば、何に関する設問だったか教えてください。

年齢		地域
20 歳未満	選ぶの大変だった	関東・甲信越
	お金を貯金する方法など、選択肢が少なく、自分に当てはまるものがなかった。	九州(福岡のぞく)
20～30 歳 未満	普段使う支払い方法の問いで、「プリペイド型電子マネー」が分からなかったです。普段バーコード決済を使うのでどれに当てはまるか難しかったです。	九州(福岡)
	専門用語がわかりにくかった。電子マネー(PayPay など)のように記載しているとわかりやすい。	九州(福岡)
	借金がありますかという質問はクレジットカードの分割払いを含めるのか分からず判断に迷いました。	九州(福岡のぞく)
	20 代単身のつもりで入力、特設答えにくい設問はなかった	中国・四国
	将来についての質問が漠然としていて、答えにくかった。	中国・四国
	実家に生活費を入れているかという設問が答えにくかった。理由は、実家に住んでいて、日用品の一部を購入したり、食費を一部負担しているが、それに当てはまる選択肢がなかったから。	東海・北陸
	未婚の答えを押しした後世帯人数を聞かれて実家暮らしの場合は家族を含めた人数で答えればいいのかわかりづらかった。	東海・北陸
	・詐欺についてどう思うか 家計管理とどのような関連があるのか些か疑問であった。	東海・北陸
30～40 歳 未満	自己投資をしているかそれまで生活関係の設問があった中で唐突にこの質問があったことが不思議に感じた。結果読むことに時間がかかった。	北海道
	子どもはいないと回答したのに児童手当の質問が出た	沖縄
	答えにくい質問は特になかったと思います	沖縄
	34 番の冠婚葬祭の費用について。付き合う場合、選んでや、無理して付き合うとの欄しかないが。選んでいる感覚がない場合は？どれを押せばいいのか分からなかった。	沖縄
	実家暮らしの人がどう答えればいいのかわからない質問があった	近畿
	完済しているか、ローンはない。という答えの ▢ 選択肢がややこして考える時間が必要だった。「完済している」と「借家のためローンはない」というふうに別の選択肢にしてもらう方が回答するときに迷わなくてすむ。 ▢ 支出を減らすときになにを減らしますかという文章では、そもそもかけていない美容代を答えればいいのか、それとも実際にいつもより費用をおさえる意味で食費とこたえるのかを迷いました。	近畿
	クレジットカードの設問の中で該当するものがなかった。また相談場所の設問が何度もあり、くどく感じた。	九州(福岡)
	2 つ当てはまたまたけど選択肢が一つしか選べない時が悩んだ	九州(福岡)

	借金について、奨学金を借金とみなすのかわからなかった。スマホのプランについて、現状が最適な場合にどれを選んでよいか答えにくかった。	中国・四国
	運動の質問など、複数該当する質問があったので、迷った。	中国・四国
	考えていない＝ではなく、今は考えられないと言う回答が多かったです。	中国・四国
	借金があるか、の質問についてローンも含まれるのかどうか迷い答えに困った。	中国・四国
	設問 2:「無職です」を先頭に持ってきたほうがスティグマが少ない 設問 7:「借金はある。」の「。」が誤字 設問 8:「かも知れない」→「かもしれない」、「分からない」→「わからない」 設問 9:選択肢が等間隔でない(一つひとつが違う)ので答えづらい 設問 10:「借金はしない」を一番最後に持っていてもよい。「貸してくれるならどこでも」が「その他」と同じ意味合いなら、3 番目に持っていてもよい 設問 11:いきなり児童手当の設問でびっくりする 設問 12:選択肢が等間隔でないので答えづらい。「あきらめる」は最後に持っていてもよい 設問 15:選択肢が等間隔でないので答えづらい。「コンビニ」と「スーパー」は質が違うのでは? 設問 16:選択肢が等間隔でないので答えづらい。自由記述的な選択肢がなく、どの選択肢にもあてはまらない場合が回答できない 設問 17:選択肢が等間隔でないので答えづらい 設問 18:選択肢が等間隔でないので答えづらい。自由記述的な選択肢がなく、どの選択肢にもあてはまらない場合が回答できない 設問 19:選択肢が等間隔でないので答えづらい。自由記述的な選択肢がなく、どの選択肢にもあてはまらない場合が回答できない 設問 20 以降:集中力が切れて回答が難しい 全体的に:戻るボタンがなく、訂正ができない。選択肢が等間隔でないので答えづらい。自由記述的な選択肢がなく、どの選択肢にもあてはまらない場合が回答できない。結果と自分自身の感覚が大きくズレている	東海・北陸
	公的資金で生活している。働きたいけど働けないので結果として資金内で収めるようにしているが、設問としてはモヤッとした。	東北
	36.精神的な環境について:当てはまる答えがなかった	北海道
	住宅ローンについて:既に家があるという前提での質問だったのが対象外の自分のような人間を除外しているように感じた 退職金の話があるため、高齢の方向けのものなのかと思ったら、収入の話もあり、誰を対象にしているのかよく分からなくなった	北海道
40～50 歳 未満	20: 水光熱費を把握していますか 気にしたことが無いと、いくらかかっているか知らない、は同じような意味かなと思いました。毎月 明細は見えてないけど、時々は見ているというのがあっていいかなと思いました。 30: 自分の老後の生活資金はどうしますか 今から貯蓄をして老後に備えています、その回答 項目がありませんでした。将来の年金収入が不明でも貯蓄で生活すると考える人はいると思います。 34: 親戚や知人との冠婚葬祭のお金の付き合いをどうしていますか 無理なく付き合っている、という選択肢があってもいいかなと思いました。 選ばずとも、付き合いが特に金銭的に問題にならない人の選択肢がないかなと思いました。	関東・甲信越

＊6 番目の預貯金は?の回答選択肢「少しある」「十分ある」は金額があった方がわかりやすい。人によって、「少し」「十分」の金額が違うため。例として、「少し」なら生活保護申請ギリギリくらいの5万～10万、「十分」なら50万以上など ◎	関東・甲信越
1. 同居者について 2人世帯の場合、子が就学年齢である前提の設問が目立った。子の年齢も回答できるようにするとよいと考える。これにより8050など高齢者と子の2人世帯にも対応できるようになる。また、同居者の年齢を回答できるようにすれば、若年齢で年配親族との多人数世帯の場合でも、同居者が子に限定されてしまうことを回避できる。2. 支払い方法について キャッシュレス決済やオンラインゲームを利用しているかという設問が、回答者自身に限定されているように感じる。家族成員の誰かが利用し家計状況に影響を与えることを考えれば、問いの文言は修正を検討しても良いのでは無いか。3. 収入について 選択肢が少ない。回答者が高齢者のとき、同居の子の収入(障害年金や賃金)を選択できなかった。すべての回答を用意することはできないから「その他」という回答ボタンを作ってもよいのではないかと。4. 住宅ローンについて 回答選択肢の1つに完済とローン無しが一緒にあるが、「既に完済している」が文頭にあるため、そもそもローンが無い場合の選択肢を見つけづらい。「ローンは無い」を文頭にしてもよいのではないかと。5. 職業について どの回答者年齢で開始しても、職業の選択肢が同一であることにやや違和感を感じる。	関東・甲信越
回答の項目が少ない	九州(福岡)
答えの中にあてはまる項目がないものもあった	九州(福岡)
複数回答できないのが不便	九州(福岡)
一画面前に戻れないのが不便	九州(福岡)
債務の事が知らせたくないのではと思った	九州(福岡)
17 スマホのプランについて…元々安価なプランだった場合、「安いプランに変更した」にチェックになるのか? 25 生命保険も貯蓄もある場合は?	九州(福岡)
クレジットカードの質問が答えにくかった	九州(福岡)
借金をどこでするかという設問は、借金はしないのだけど住宅ローンは銀行で組んだので、銀行を選択しました。住宅ローンは借金ですが、借金に含むのか補足があるとありがたいです。住宅ローンは組んでいますが、金融資産はあり老後に不安はありませんのでそのように回答したつもりですが、結果はもっと貯蓄、備えを増やそうというものだったので、生活困窮者対象なのでシステム上仕方ないのかなと思いました。	九州(福岡)
24…スマホ決済があると良い 35…複数回答の人がいそう 40…社保加入の人はどれを選ぶ? 「入っていない」は、「国保に入っていない」人が対象だと感じ取れる。	九州(福岡)
1つ前の設問に戻りたいが戻れない。問の選択肢の最初に借金など持っていない方がいいとおもう。支払いに関することなど設問に応じて項目を増やした方がいいとおもう。	九州(福岡)
借金の設問で、住宅ローンも含むのか気になった。含まれると思いありにしたが、その後住宅ローンの設問だったので、借金の設問に住宅ローンが含まれるか書いたほうがいいと思う。設問数が多いなと感じた。	九州(福岡のぞく)

	債務の有無等はじめにくより設問の順番を考える。選択がひとつしかできない、収入＋援助等選択が増えると良い。クレジットカードはポイント付加の為に良く使う。今はポイ活している人も多い。	九州(福岡のぞく)
	してない住宅ローンを聞かれた。	中国・四国
	Q38 設問の回答で、どこあるか⇒どこにあるか になるとさらにに良いと思います。	中国・四国
	複数に該当しても単数回答のみ(保険と貯蓄等) 戻れない かなり長く 30 問以降はテキトウになってしまった	東海・北陸
	・寡婦である場合、「子どもはいますか」という設問が未成年者限定であると捉えにくいとの意見があった。・未成年者、若年者が回答者の場合、用語の意味(リボ払い、扶養、クーリングオフ等)がわからないので 1 人では答えられず先の設問に進めない状況があった。また読めない漢字もあった。外国人も同様でないか。・1 つ戻る機能がなく、途中で間違いに気づいても直せない。	東海・北陸
	どの設問か覚えていないが、選択肢の中に該当するものがないものがあり、回答につまることがあった、	東北
	6 つの大きな項目に分かれた設問というのはなんとなく理解できるが、設問でテンポ良く選択していくと急に違うテイストの設問が来て立ち止まるがあった。項目ごとに1枚画像を入れたりすると良いかも。	東北
	カードの利用について、同じような優先順位のときにどれを選んで良いか困った(手数料とポイントを計算して利用を決めている)	北海道
	選択肢から選べない質問があった 近そうなものを無理矢理選んだ	北海道
	疾病により生命保険に加入できない場合の選択肢があれば	北海道
	離別より離婚がいい。基盤となる収入、進学心配、質問には当てはまる解答が無かった。	北海道
	保険の意味がわからない	北海道
50～60 歳 未満	・スマホのプランは高くないので変更しなくていいんですが、その項目がなかった。・複数項目に当てはまる場合、どちらを選んだら良いか迷った。・沖縄県では町内会がないところが多い気がする。	沖縄
	いくつか、選択肢がなかった設問があった	関東・甲信越
	かなり上がった質問もあるので、個人情報の 取り扱いについて、相談員には答えがわからないことを予めトップ画面で周知出来ると助かります。	関東・甲信越

・2:ご職業を教えてください 公務員や契約社員、派遣社員などは設問に答えにくいのでは。高校生と大学生に分けているのもなぜなのか？大学院生は選べない。そもそも学生は職業？ ・4:同居中の子ども 別居中の子どもは不要？診断にどう影響するのか？ ・7:生活の基盤となる収入は何ですか 「公的支援のみ」の中に障害年金など年金も含めては ・27:万が一の事があった時のための準備をしていますか 貯蓄も生命保険に加入している人もいる場合は選択肢がない ・29, 30:頼れる人がいるか 複数の頼れるところがあるのに一つしか選べず、公的機関を選ぶと、もっと友人知人を頼ったほうが良いと出るので、選ぶのに悩ましい項目だ 全体的に「家計のみちしるべ」とあるのに、家計以外の質問があると戸惑うように思いました	関東・甲信越
・シングルですが、子どもは巣立っている年代などに対応できる回答がありませんでした。 ・未婚で一人暮らしの設定でも児童手当の選択肢がでてきました。 ・水光熱費について、毎月明細を見るときにすることがないの中間の選択肢がほしい。	関東・甲信越
何かあった時に相談する人がいますか？の問いで友達の他に家族も入れたかった。	九州(福岡)
クレジットの支払の質問 毎月の支払額は考えますがリボにはしませんので答えに困りました	九州(福岡)
将来いつ頃までの生活を……の問題 20年後、30年後も欲しい	九州(福岡)
その他の選択肢がないので、当てはまらない場合の入力に困りました。	九州(福岡)
知らないのか、知っているが利用してないのかが選べなかった。子どもが社会人での一人親の収入欄がもう少しあると良かった。	九州(福岡)
どちらかな？と悩む質問には答えにくい。質問を減らして、1から5の段階で選べたりすると更に自分の現状に近くなると感じました。	九州(福岡)
親戚、知人の冠婚葬祭の質問で、質問の意図がわからず答えにくかった	九州(福岡)
住宅ローンが無いのに、質問に上がってきた。介護保険料の質問。	九州(福岡)
・欲しいものがある時どうするか問いに、「余裕があれば買う」とあった方が良かった。 ・国民健康保険や介護保険が払えなくなった時はどうするか問いは、社会保険の人は戸惑うと思う。	九州(福岡)
ゲームに課金をするかの質問の答えが、課金はしない ゲームはしない となっていたので、つい『課金はしない』を選びましたが、良く考えたら『ゲームはしない』でした。戻るアイコンが見つからず、そのまま進みました。	九州(福岡)
質問が多すぎて内容を忘れた。子供はいるが、成人しているため答えづらく過去のことで入力した。	九州(福岡)
離婚後 一人親で子どもを育てたが子どもが成人してそのまま同居している場合の状況を選択する項目がわかりにくかった。	九州(福岡)
公的保障:第3号はどれを選べばよいかわからなかった	九州(福岡)
選択肢が少なく答えようがない この程度で、自身の金銭感覚を評価されるのは心外です。	九州(福岡)

16 クレジットカードを使うとき、何を気にしていますか→手数料がかからないに○を付けましたが、更にポイントが高いものを使っているため、どちらにしようか迷いました。23 家計が厳しいとき減らす支出 どれか判断が難しかったです。結果でもどれを減らすのがいいのかアドバイスがないため、なぜ聞かれたのかと嫌な気持ちで終わってしまいました。	九州(福岡)
25 はどっちもある場合は？28 がちょっと唐突。29 の住宅ローンに特化した聞き方の意図は？	九州(福岡のぞく)
10.お金が足りない場合の相談先に家族(私は夫に相談する)を入れてはどうか。11.該当しない人も多い。16.請求時に支払えるかを考えてから使う。26.複数備える人もいる。29. 賃貸の人の選択肢。35.複数選びたい。	九州(福岡のぞく)
複数回答があってもいいと思う質問があった	九州(福岡のぞく)
設問 9:家賃や自宅の費用の支払についての、「自宅の費用」とは何のことなのか？ 設問 10:銀行や会社、「消費者金融」も入れてはどうか？ 設問 20:毎月明細をみている。→毎月ではない人もいるのでは？文章の前に「ほぼ」「大体」とかを入れてはどうでしょう？	九州(福岡のぞく)
40 番の答えがない	九州(福岡のぞく)
6 の「預貯金等がありますか」は、「借金しかない」の後に「ほとんどない」が続くので、借金がほとんどないという意味？と少し頭が混乱しました。逆に「十分ある」から始まった方がわかりやすいと思います。	九州(福岡のぞく)
選択肢で、自分にあてはまらない設問があったので、「その他」などで具体的に書けるといいなと思いました。	九州(福岡のぞく)
・テレビショッピングや訪問販売を利用しますか？⇒必要かどうか考えて時々利用する。・病気やケガの時の費用はどうしますか⇒金融機関等に借入相談する。・家計が厳しい時、減らす支出はどれですか⇒その他(※項目が無い時)	中国・四国
ギャンブル依存がある利用者の状況で記入しました。ちょっと誘惑に負けちゃう程度ではないのですが…	中国・四国
国保や介護保険の滞納に関しての設問がよくわからない。	中国・四国
38 問窓口利用 そもそも窓口知らないのでは？若い世代は。窓口知ってる？を質問へ入れる意見です。	中国・四国
生活費が足らなくなったらどうしますか？ ⇨項目に無い場合 暮らしや仕事に困った時の相談窓口を利用しますか？ ⇨利用した事がないので分からない。	中国・四国
⑫の設問は回答しづらい。時々利用などもあれば	中国・四国
19)オンラインゲームだけでなく、投げ銭やサブスクなどスマホを使った課金に対する回答項目があればいい。34)無理のない範囲でお付き合いしている場合の回答項目があればいい 27)相談者の中には、どの保険に入っているか分からない方がいる。	中国・四国
回答の選択肢が足りない質問があった。	中国・四国

	テレビショッピング訪問販売:テレビショッピングは電話をかけてしてしまう、というのも断れないに含まれるのか。訪問販売はあまり来ないが電気契約なども訪問販売なのか。ネット広告のタップは含まれないのか。。など考えてしまい、他の設問より反応にやや戸惑った。ギャンブル、課金:ときどきやる、時々つぎ込んでしまうはどれだろう、と思った。日用品の買い物:スマホ端末決済も含めた選択肢。趣味:趣味はない、以外の選択肢の相違が、瞬時にはわかりにくい。遺族年金:なぜ聞かれるのか、唐突感があった。	東海・北陸
	11 の設問で、以前の設問で子どもはいないと回答したのに児童手当の使い道を聞かれて戸惑った。17 の設問で、スマホは最初から格安プランを使っている場合の選択肢が無い。28 の設問の「将来についていつごろまでの生活を考えていますか」の意味が分からなかった。また、34 の設問の親戚や知人との冠婚葬祭のお金の付き合いがどういったものか分からなかった。	東北
	10 児童手当がどこに入るかわかりません。17 ギリギリでやっているの減らすものがないです。20 当てはまる物が無かったです。	北海道
60～70 歳 未満	離別で子ども3人と暮らしているが、既に成人した子供であり、ひとり親関係の設問は今の自分の状況と合わなかった。30番の子どもが具合悪い時どうするか？については既に成人している子どもなので、どう答えていいかわからなかった。子どもの年齢や、子どもに収入があるかどうかの設問があっても良いのではと思いました。	関東・甲信越
	24…スマホのコード決済、携帯合算決済(d払いやauペイ)などの項目もあるとよいと思いました 30…基本年金出入がベースになるけれど、年金だけではたぶん厳しいので、貯金を切り崩すと思うと回答したかったです。	関東・甲信越
	支払い方法で現金とクレジットカードの使い分けをしているので、両方選べると良い。	関東・甲信越
	設問によっては複数回答ができた方が良い。町会などの設問では町会自体が地域にないところもあり、回答の項目を増やした方が良いと思いました。年代はもう少し細かく、職業ももう少し選べた方が良いと思います。相談先についてどんなところがあるのか回答者へのヒントにもなるので、もう少し相談機関を回答に入れても良いと思いました。	関東・甲信越
	・60代後半ですが、15年後まで考えています。このような場合の選択肢はないようです。・介護費用の事も設問してはいかがでしょうか？	近畿
	①こどもとの同居は、扶養しているこどもを指しているのかどうか迷いました。子ども世帯と同居で孫もいるけれど、入れるか入れないかを迷いましたが、家計は別なので子ども世帯は入れませんでした。成人して収入があってもこどもなので、目的によっては、扶養しているこどもがいるか？の設問の方が良いのかもと思いました。②老後の生活の選択肢は、年金と貯蓄や、年金と個人年金など、備えは色々あると思いますので、選択肢を少し増やすか、選択肢の文言を、備えが充分、備えがある、備えが不十分、備えてない というようにするのも良いかなと思いました。	九州(福岡)
	(7) 養育費の項目がなかった	九州(福岡)

・医療費支払いは「現金」、「ペイペイ」もあつたらいい。・親族との付き合いは「時々」が欲しい。・複数回答もあるといいかな。	九州(福岡)
支払いに今のところ困ったことが無いため、わからない。	九州(福岡)
預貯金は少しでも預貯金なのか例えば車費用など使うであろう経費を予備費も預貯金なのかと預貯金とはとを考えてしまいました 自分が倒れたとき今は家族がいるで答えましたが明日がわからないので返答に悩みました。	九州(福岡)
設問 34 遺族年金について 制度についてはよく知っているが、金額となると遺族基礎年金についてのことなのか？ 遺族厚生年金もあるので、そのあたりが分かりにくかった。	九州(福岡)
遺族年金についてとあったが、夫が国民年金の場合答えにくい 支払い方法はバーコード決済などチャージ決済の判断が現金で良いのか迷った 複数ある、とは2つの場合も複雑？と感じる	九州(福岡)
自分には関係のない設問もある。 子どもは自立しているので子ども関係はいらない。スキップ機能があればよい	九州(福岡)
選択肢にどれも当てはまらないときがありました。一番近いところでチェックしましたが。	九州(福岡)
先の答えにそぐわない選択肢しかない設問がある。	九州(福岡)
25,26,35 など、選択肢が足りないと感じた。30,32 など、一つではなく複数選びたいのに、一つしかえらべなかった。	九州(福岡のぞく)
婚姻の離別を選択すると、ひとり親としての設問になり、過去を振り返っての回答になりました。	九州(福岡のぞく)
職業に公務員や団体職員がない、支払いにポストペイ型電子マネーがない	九州(福岡のぞく)
35 番とか扶養なので答えられない	九州(福岡のぞく)
複数回答出来ないので困った	九州(福岡のぞく)
支出が多かった時にどうするか という質問があったと思いますが答えに困ったかな	中国・四国
高齢で入力、こちらも答えにくい設問はなかった	中国・四国
・設問数が多くてどこまであるのかな？と思った。何問あるか、初めに分かっていたら心づもりできます。・相談できる人がいるかというような項目は、できる人がいても敢えてしないこともあるので、選択に困った ・ずっと低収入なので老後のことはずっと心配。答えにくかった。	中国・四国
全体的に、ひとり親にとっては一般的な設問はとてもわかりにくい。	中国・四国
将来についての設問は、考えたくないから、質問項目に「無関心」を加えて下さい 家計が厳しい時、削る所はどこですか？について、これ以上 節約する所がないので 回答しようがなかった	中国・四国
子育て中心の方が対象と感じます。設問に当てはまる項目が無い場合も有りました。世帯人数が多い少ないはあると思いますが、生活費収入がある人全員が出してる項目が無かったように思います。	東北

	年齢的に仕方がないが、現役で就労しているため、年金はもらえない。選ぶ枠がなかったのは☹️寂しいですね。高齢者扱い⑫に差別を感じます。	東北
	⑪⑭⑮⑳の設問が子供がいることの前提だった。⑬カードの使い方がキャッシングなのか後払いなのかわかりにくかった	北海道
	答えに該当なしの物があつた 子供が既に大きくなっているので返答出来ない	北海道
	保険について把握していますか、のしつもんが漠然としていて分かりづらい 一人暮らしと答えたのに、遺族年金について知っていますか、と質問された	北海道
	将来について、20年後のことも考えているが選択肢になかった。	北海道
70歳以上	支払い方法については複数回答ができるとよい。複数の支払い方法を使っている。	関東・甲信越
	将来像が見えないとこ…があるため、答えられないところがある	関東・甲信越
	設問 27 お金に困った時は誰に相談しますか？ 自治体の相談窓口とは、生活困窮者自立支援以外にはどのような窓口を想定した設問でしょうか？	関東・甲信越
	少なくない設問の回答に自分の気持ち、状況にフィットするものがなく、答えづらかった。回答の選択肢を増やす必要がある。	関東・甲信越
	お金の貸し借りについて、借りるだけ借りれるだけ借りていり場合の選択肢がない。家計の節約する場合の選択肢で複数選びたいが、一つしか選べない。親族との付き合い方で、普通に付き合っている場合の選択肢がなかった。	中国・四国
	属性のところで選択に迷った。もう少し具体例があると迷わなかったと思います。	東海・北陸
	終活について	北海道
	字が小さくて見づらい	北海道
無回答	地域委員〇〇です。相談者からの意見です。よろしくお願いします。設問:子どもの進学について心配がありますか ⇨ある、という答が無いので選びにくい 支援してくれる人はいますが⇨元夫が養育費はくれないが、時々支援してくれる。それが当てはまる項目が無く答えにくい 相談窓口を知っていますか⇨知っている、ではなく「広報を見て知っている」しか無い。ネットなど情報源は様々では無いか。結果で日常生活支援の項目⇨カードは持っておらず、使っていないのに「カードの利用は控えて」のコメントが出た、という方が2人いらっしゃいました。	九州(福岡)

⑥ その他ご意見

年齢		地域
20～30歳未満	戻る選択があると良いと思う。最後に一覧で確認したい。結果を自身で保存できるようになると助かる。	沖縄
	わからないという選択肢を真ん中にあると、よくあるアンケートとかと同じ感じになるのかなと思いました。	沖縄

	遊びや後輩におごったりすることで浪費しがちなところは自分でも何となく感じていましたがこれを機に改めて気をつけようと思いました。質問数が少なくサッとできたので良かったです。	関東・甲信越
	結果グラフの項目(情報把握など)が、人によってはイメージしづらいかと思う。せっかくなら、リボ払いのデメリットなど簡単にでも金銭教育できるといい。	九州(福岡)
	選択肢を選んでも反応しないことがあった。意味がわかりにくい質問があった。	九州(福岡のぞく)
	アンケートに答えるとプレゼントがあるよとかあれば回答数が増えるのかなとみんな答えると思います。何もなかったら途中で辞める人も居そうだと感じました。	九州(福岡のぞく)
	誤って選択した際に、前の設問に戻れるようにできたら良いと感じた。	中国・四国
	質問がわかりやすく答えやすかった。ただ設問が具体的な内容であるにもかかわらず結果の内容が曖昧な表現だったのもう少し詳しく書かれているほうがいいのではないかと感じた。	東海・北陸
	回答とその結果から出た数値(評価)がどのような経緯なのかわからない	東北
	日本語がところどころ怪しい部分があるのと、ブラウザバック出来るとありがたいです。	北海道
30～40 歳未満	戻って回答が出来ると間違えてもやり直せるのでいいかなと思いました。	沖縄
	前の質問に戻るボタンがあるといいと思います。	関東・甲信越
	もっと家族や友人とつながって支え合える関係を作ろうと、アドバイスが出ましたが、どこどこに相談場所があるよ、など具体的なアドバイスや誘導をしてもらえるとよいと思いました	関東・甲信越
	問題数が多くて途中で飽きてしまった	関東・甲信越
	結果をみても相談に行った方が良いのか分からなかった。パーセンテージで表してほしい。文字では分かりにくい。	九州(福岡)
	web だからしてみたけど、この結果を得るためにアプリとして自分の携帯にダウンロードしようとは絶対にみんな思わないと思う。	九州(福岡)
	設問で日本語がへんな項目がいくつかある。	九州(福岡)
	結果で相談できる人のところが、あんまりしっくりこなかったけど、気づいてないところや、改めて考えるきっかけになると感じました。	九州(福岡)
	スマホだとうまく動かなかったので、対応 OS 等の情報が知りたいです。	中国・四国
	診断結果で、「もっと改善が必要だよ」や「弱いところ」などの文言は受け手によっては、不愉快に感じ、モチベーションの低下につながる可能性があると感じた。	中国・四国
	戻れない 回答後に回答の一覧が見たい 回答画面に結果に応じたオススメ支援機関の一覧が欲しい	北海道

	・戻るボタンが欲しい。答えを見返したい。・質問や結果のグラフをみて、現実を直視するのがきつい。・あとどれくらいで終わるのか(あと半分とか)分かるとよい。・コメントで、もう少しお金のことを考えることをお勧めすると出てきたが、そんなことわかっているという気持ちになった。・診断断をして、次どうするのがわからない。結果に〇〇に相談に行くと良いなど書いてあると次に繋がると思う。・コメントの内容をもう少し細かく書いてほしい。もっと分析を深くしてコメントしてほしい。・スクロールを減らしてほしい	北海道
	戻って回答をやり直したい。	北海道
40～50 歳未満	アプリに入れませんでした アンケートページも文字にイラストが重なって読めない部分がありました	沖縄
	1.「前に戻る」ボタンが欲しいと感じた。誤って意図しないボタンに触れてしまった場合、次のページに進んでしまい、訂正ができない。ページ数が多いため初めからやり直すのも億劫に感じる。2. 診断結果の文章が口語調すぎるくらいがある。身近に感じてもらうための言葉遣いと思うので悩ましいところだが、もう少し推敲してもよいのではないかと。3. 回答中の「しんちよく」が画面の下にあり、小さめサイズのスマホでは一つの画面に表示されない。あとどれくらい回答するのか直感的に把握できないため作業にやや徒労感が残る。4. 回答時間が計算されているようだが、何に反映しているのかわからず気になる。	関東・甲信越
	診断がだいたい合っていて面白かったです。	関東・甲信越
	押し間違えた時があったので、戻るか、最後にもう一度確認ができるようなシステムがあるといいと思いました	九州(福岡)
	この位のことをするためにわざわざアプリをダウンロードするだろうか？アプリではなく今回のようなWEB版のままにした方が多くの方が使おうとするのではないかと。	九州(福岡)
	診断の後にもう少し具体的助言がないと意味がない	九州(福岡)
	よく分からなかった。アドバイスの内容がイマイチよく分からなかった。	九州(福岡)
	質問が多すぎて途中から疲れてくる	九州(福岡)
	・複数回答でもよかった設問があったような…・課金はゲームだけではないです。設問で何を求めているのかを考えたら、返答に迷いました。私は電子書籍に課金してしまっています。でも、ゲームではないので「していない」を選択しました。	九州(福岡)
	質問が多くて、皆さん最後まで回答して下さるかな?との不安はありますが、選択肢が分かりやすく答えやすかったです。	九州(福岡)
	設問が短くて良かった	九州(福岡)
	●パケット通信料の兼ね合いから、使用端末が気になります。相談者本人・まず無理だろう支援員の個人スマホ・違うと思う 業務スマホ、タブレット・全て持ち出されている時がある ●診断結果が、相談者の精神状況(疾患含)を悪化させる可能性も感じます。	九州(福岡)
	家計診断アプリとのこと。よりよいものにできるようにするために頑張ってください。	九州(福岡)

	答えにくいことはなかったが、家計改善に関わっていると、正解な道筋に寄ってしまうのではないかと感じていたが、それなりの回答結果になったのではないかと思った。	九州(福岡のぞく)
	アプリ利用結果により、事業を利用した方が良いのか、案内があったほうが良いと思います。	九州(福岡のぞく)
	診断結果のところ、左下に総合評価が出てくるんですが、表か？グラフ？とかぶって下の文字が見えませんか。評価の部分はずらせるとか別々に表示があるといいなと思います。	九州(福岡のぞく)
	20 問目でまだあるの？と思い、30 問目でもう無理と思いました。間違えて回答してしまったときに戻れないので、やる気がなくなりました。	中国・四国
	楽しく家計診断できました。ありがとうございます。	中国・四国
	途中から疲れてきた。	中国・四国
	URL に poor と入るのは避けたほうがよいと思う 全体の効果がよくわからなかった	東海・北陸
	ひとつの設問に対して複数回答が出来るといいなと感じました。	東海・北陸
	・上記も踏まえて、基本的には支援者とともに利用するものであると思う。それであれば適切な支援につないでいただくために有用であると思う。・相談者に対しては、用語の解説のリンクがあるのはいかがでしょうか。また、サイト利用後により具体的に今後どのような行動をとればよいかかわるとよいと思う。・支援者に対しては、集めたデータをどのように活かしていくかなどのビジョンを示すとより協力が得られるのではないかな。・(このサイトでも困窮システムでも構いませんが)属性以上の統計がとれると今後の支援の指針となるのでよいと思う。障害保有率や傷病名、債務総額や公租公課滞納の詳細、債務保有のきっかけや原因など。対処的な支援だけでなく、更に予防的支援を行いたい。名古屋市塚本	東海・北陸
	診断中は戻るボタンがほしい。	東北
	アプリ自体はすごく良い物に感じたが、この個人情報は何に使うの？と聞いてくる人がいそう。アプリの利用目的、個人情報の扱いは相談員がきちんと理解して説明できるようにしておかないといけないと思った。	東北
	戻るボタンがあると助かると思います	北海道
	面白かった	北海道
	字が小さい 戻るボタンがほしい 選択肢に当てはまるものがない時がある	北海道
50～60 歳未満	簡単な質問で自分のお金に対する考え方(傾向)がわかるので、楽しくできた。	沖縄
	全体の設問数がわからないので、回答進捗がみえない。いつ終わるかわからない。	沖縄
	設問が的を得ていて、良いと思います。出来れば、今のタイプと設問数の少ない簡易バージョンがあると、より現場での使い勝手が良くなると思います。	関東・甲信越
	・回答し直したいときに、戻ることができるが良い ・結果の根拠がよくわからない感じがするのと、なんとなく上から目線のように感じる気がします	関東・甲信越

評価2の消費行動で賢くならなあと 誤字がありました。	関東・甲信越
複数答えたかったが、1番上にチェックしたら次に行ってしまった。自分がどのように答えたか振り返りたかったが、どこがイマイチだったかもみたかったが、できなかった。	九州(福岡)
2つくらい選べたらいいな と思いました。	九州(福岡)
設問がちょっと多いと思いました。	九州(福岡)
アンケート好きの私は面白かったが、一般には設問が多いかなと思った。	九州(福岡)
設問数が多いと言う意見が多かったです。あと何問あるかわかるとやる気が出そうです。	九州(福岡)
将来について何年先まで考えているか の質問で、漠然としすぎている感じがしました。もう少し、絞り込むのは難しいでしょうか。例えば、将来のお金についてとか、将来の生活計画についてなど。	九州(福岡)
コピーの意味がわかりません。回答をみんなにシェアする。とはどこにシェアするのですか。カード利用していないのに、使っているような診断があった。おかしい	九州(福岡)
携帯ですがアプリを読み込めなかった。他の携帯電話で対応した	九州(福岡)
正直遊び程度の診断にしか思えないので、評価については慎重にしたほうが信憑性があると思います。	九州(福岡)
前回、1月21日、アプリの評価で良くないにしました。占いの結果のように感じ、当てにならないかな、と思ったのです。翌日、結果がよみがいり、自分の弱いところを確かにそうだったと感じ、買い物の仕方を考え直さなくてはと反省しました。時間が経ってから、効果が出る道しるべ診断かもしれませんね。良いアプリだと思いましたので、感想を書き変えます。よろしくお願い致します。	九州(福岡)
やはり少し質問が多いように感じました。	九州(福岡のぞく)
アプリの画面に「しんちよく」と記載があったが、生活困窮者の方で「進捗」の意味はわからないと思うので、右側に「スタート」左側に「ゴール」などにした方が良いと思った。	九州(福岡のぞく)
全体的に字が小さく、老眼なので見づらく感じました。最初、質問がわかりづらかったです。文字の色や大きさを変えると印象が変わると思います。	九州(福岡のぞく)
設問の答えが複数の時もあった。前の設問に戻れなかった。	九州(福岡のぞく)
少し、とか多い少ないの表現が曖昧だと感じた	九州(福岡のぞく)
結果の文章に、「でも」と書かれていることが多く、否定されているように感じた。	九州(福岡のぞく)
最後の評価のところで、注意した方がよいことなどなどアドバイスが表示される。相談者がいないまたは相談窓口を知らないを選択した人に地域の最寄りの窓口の案内が出ると良いと思います。	九州(福岡のぞく)
勢いで間違っ選んだとき、前に戻れるといいと思いました。一度間違えてしまうと、気持ちが萎えてそのまま続ける気持ちにならないかもです。	九州(福岡のぞく)

	設問に答えた後、違ったなと思って戻るボタンを押したのですが、戻れませんでした(グーグルが閉じてしまう)。戻れるといいなと思いました。	九州(福岡のぞく)
	・戻るボタンがあっても良いかもしれません。	中国・四国
	一般公開、一般利用されるアプリ。設問結果が、よくない人は、各自治体、生活困窮者支援、家計改善支援に、つながるようにできないかな？と考えます。	中国・四国
	自分の家庭における立場として、お金についてタッチしている部分が少ないので、家庭内で使用した方が良かなという印象を持ちました。	中国・四国
	家計と言うととかく難しいイメージがありますが、気軽にやってみようという気になるのが良いと思いました。	中国・四国
	設問回答後に戻る機能があればなおよいと思う。	中国・四国
	キャラクターと共に楽しみながら、回答出来ました。質問の内容に世帯に対してか個人に対してかを具体的に記載があればいいと思いました。診断結果から「家計の見直し参考書」へのリンク貼りや、各回答に関する具体的アドバイスがあるといいと思います。診断結果の内容に誤字が見られました。回答後、前の質問に戻れないため、誤ってボタンを押した場合、最初からやり直しになるため、戻れたら時間の短縮が出来ると思います。	中国・四国
	質問数はちょっと多いと感じました	中国・四国
	回答に『該当なし』があるといいと思います	東北
	22の食事についての設問に、「もらいもの、食べない」などの選択肢も必要だと思った。23の家計が厳しい時に減らす支出について、病院や介護サービスなどを挙げる方もいるので選択肢にあっても良いかなと思った。35の健康維持のためにしていることの選択肢にスポーツジムやヨガなどもあったら良いと思った。このアンケートの最初の問い、「あなたの地域を選んでください」は「あなたのお住いの地域は？」などとして、解答欄のブロックの表記は無い方が自然だなと思います。	東北
	前の質問に戻りたいとき用に戻るボタンがあるといいと思いました。	北海道
	クレジットカードは使わない！と選んだつもりだが、最後の結果でクレジットカードを使い過ぎている。と出てきた	北海道
	質問の内容と答えた内容が診断結果と違うように感じた。	北海道
	楽しくできました。	北海道
60～70 歳未満	全体的に、「その他」という自由回答欄があってもいいかと思いました。	関東・甲信越
	内容がとても分かりやすく 難しい用語もないのが良かったです。	関東・甲信越
	自分のデータの URL をコピーするところまではわかりましたが、どうやって見るんだろう？と戸惑いました。回答結果をどうやって保存するのかについて、もう少し指示があってもよいかと思います。例えばメールで飛ばしてくださいとか、URL を保存してくださいなど。自分のスマホで操作するか、窓口の端末で操作するか？によっても違ってくると思いますが。。	関東・甲信越
	年齢に合わせた質問やそれに対する結果が出てきて、なかなか興味深かった。	近畿

	イラストが可愛くて楽しく対応できました。	近畿
	スムーズに使えて、若い方から高齢者にも使いやすいアプリだと思いました。	九州(福岡)
	診断結果があまり納得いかなかった	九州(福岡)
	診断後の対処法が、具体的に分かれば活用する気持ちになると思いますが、診断で終わると、「それは、分かっているし!」となりそうです。	九州(福岡)
	貯金など残高を数字として入力した方が良いのでは。回答者はまああるとしても、一般的にはあるとは言えないのではないかな。	九州(福岡)
	答えづらさはあるものの、客観的に自分の状況を知ることができた、概ねちゃんと評価されてると感じました	九州(福岡)
	前に戻る機能がほしい	九州(福岡)
	子どもがいない世帯でも児童手当の設問がスキップ出来ないし、ゲームでも無理の場合をどうするかがあると思います。	九州(福岡のぞく)
	はじめに年齢区分を回答して婚姻を回答するならば、子どもが成人しているので設問内容が現実にはそぐわない印象でした。	九州(福岡のぞく)
	あなきちくんが上からの評価で嫌な気持ちになった 頑張ってるのにこれ以上なにができるか?と思う。	中国・四国
	アプリ利用者の対象が不明。	中国・四国
	アプリを使える年齢層向けの文言だと感じました 親しみやすさを狙ったと思いますが、ある程度の年齢層にこの言い回しが受け入れられるか?と思ったので、年齢区切りで展開するのも良いかもです	東海・北陸
	とても参考になりました、ありがとうございました。	東北
	字が小さくてスマートフォンでは見にくい	北海道
	戻るのボタンがなかった。	北海道
	文字が小さい 配色が見にくい 設問が字が見にくい色など 設問がと答えの欄の大きさバランスが悪い	北海道
	ここまでの作成、お疲れ様でございました。問題数が多いと感じましたので、この情報に強い関心がないと、最後まで行きつかないのではないかと気になります。	北海道
70 歳以上	とても面白く回答することができました。	関東・甲信越
	選択肢の並びが、肯定的からと否定的からがそれぞれまちまちであった。	中国・四国
	とても良いと思いますが、評価から如何したらよりよくなるのか考えたいと思いました。	東海・北陸
	戻るボタンがほしい。文字が小さい。設問が多い。	北海道
不明	回答時、『借金』に住宅ローンが含まれるか迷った	関東・甲信越

学生のアンケート結果

① アプリの使い勝手について

	N	%	有効%
分かりやすい	102	61.4%	67.5%
分かりにくい	13	7.8%	8.6%
どちらでもない	36	21.7%	23.8%
合計	151	91.0%	100.0%
欠損値	15	9.0%	
合計	166	100.0%	

② 設問数について

	N	%	有効%
多い	67	40.4%	44.4%
少ない	4	2.4%	2.6%
丁度いい	72	43.4%	47.7%
分からない	8	4.8%	5.3%
合計	151	91.0%	100.0%
欠損値	15	9.0%	
合計	166	100.0%	

③ 結果は妥当だと感じましたか

	N	%	有効%
あっている	27	16.3%	17.8%
だいたいあっている	74	44.6%	48.7%
わからない	44	26.5%	28.9%
あまりあっていない	4	2.4%	2.6%
あっていない	3	1.8%	2.0%
合計	152	91.6%	100.0%
欠損値	14	8.4%	
合計	166	100.0%	

④アプリの全体評価

	N	%	有効%
とても良い	28	16.9%	18.7%
良い	99	59.6%	66.0%
良くない	5	3.0%	3.3%
とても良くない	1	0.6%	0.7%
分からない	17	10.2%	11.3%
合計	150	90.4%	100.0%
欠損値	16	9.6%	
合計	166	100.0%	

学校 と ① アプリの使い勝手について のクロス表

		て				
		分かりや すい	分かりに くい	どちらで もない	合計	
学校	A 校	度数	42	2	5	49
		学校 の %	85. 7%	4. 1%	10. 2%	100. 0%
	B 校	度数	28	4	17	49
		学校 の %	57. 1%	8. 2%	34. 7%	100. 0%
	C 校	度数	32	7	12	51
		学校 の %	62. 7%	13. 7%	23. 5%	100. 0%
	不明	度数	0	0	2	2
		学校 の %	0. 0%	0. 0%	100. 0%	100. 0%
合計	度数	102	13	36	151	

学校 の % 67.5% 8.6% 23.8% 100.0%

学校 と ② 設問数について のクロス表

		② 設問数について					
		多い	少ない	丁度いい	分からない	合計	
学校	A校	度数	14	0	34	1	49
		学校 の %	28.6%	0.0%	69.4%	2.0%	100.0%
	B校	度数	30	1	14	4	49
		学校 の %	61.2%	2.0%	28.6%	8.2%	100.0%
	C校	度数	22	3	23	3	51
		学校 の %	43.1%	5.9%	45.1%	5.9%	100.0%
	不明	度数	1	0	1	0	2
		学校 の %	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	67	4	72	8	151	
	学校 の %	44.4%	2.6%	47.7%	5.3%	100.0%	

学校 と ③ 結果は妥当だと感じましたか のクロス表

		③ 結果は妥当だと感じましたか						
		だいたい あっている	わからな い	あまり あっていない	あっている			
学校	A校	度数	12	27	6	3	0	48
		学校 の %	25.0%	56.3%	12.5%	6.3%	0.0%	100.0%
	B校	度数	10	21	19	0	1	51
		学校 の %	19.6%	41.2%	37.3%	0.0%	2.0%	100.0%
	C校	度数	5	25	18	1	2	51
		学校 の %	9.8%	49.0%	35.3%	2.0%	3.9%	100.0%
	不明	度数	0	1	1	0	0	2
		学校 の %	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	合計	度数	27	74	44	4	3	152
		学校 の %	17.8%	48.7%	28.9%	2.6%	2.0%	100.0%

学校 と ④アプリの全体評価 のクロス表

		④アプリの全体評価						
		とても 良い	良い	良くない	とても くない	分から ない	合計	
学校	A校	度数	7	41	0	0	1	49
		学校 の %	14.3%	83.7%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%
	B校	度数	10	27	1	0	11	49
		学校 の %	20.4%	55.1%	2.0%	0.0%	22.4%	100.0%
	C校	度数	11	31	4	1	4	51
		学校 の %	21.6%	60.8%	7.8%	2.0%	7.8%	100.0%
	不明	度数	0	0	0	0	1	1
		学校 の %	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
合計	度数	28	99	5	1	17	150	
	学校 の %	18.7%	66.0%	3.3%	0.7%	11.3%	100.0%	

⑤ 答えにくいと感じた設問があれば、何に関する設問だったか教えてください。

36番の質問で、クレジットカードを利用しない場合答えにくいと感じた。
9問目くらいの主語がわからない。
NISA,idecoの認識の有無を問う問題の選択肢にあった複数の「知っている」の基準が曖昧だった。「名称だけ知っている」という選択肢をつけても良いのではないかと思った。一方他の金融制度を問う問題に関しては「名称だけ知っている」という問いがあったので良いと思う。また預貯金の量に関しても基準が曖昧だったので具体的に何万円かという選択肢にした方がよいと思った。調べず気軽にできるという目的であえて基準を曖昧にしているのかと思ったが、人によって預貯金の量を多く感じるか少なく感じるかの基準は異なるので何らかのデータを参考に具体的な基準を定めるべきではないかと個人的に思った。
お金の貸し借りの設問と、信頼出来る人の設問が自分に当てはまる回答がなかったです。
クレジットカードの支払い方法に一番多い選択肢を聞かれたが、クレジットカード自体を作っていないので「どれもおなじ」を選んだが、解答に迷った。
ニーサやイデコを知っているかを問う設問で、名前だけ知っている場合何に当てはまるのか疑問で少し答えづらかった。
家賃についてなど、親が管理しているのであまり分からない
携帯料金の選択肢が、大雑把で選べる項目がない。
最初の質問の主語が自分なのか家庭の状況なのかわからなかった
事前に知識がないと設問に答えることができないような難しい言葉が多いと感じた。
質問が端的すぎると感じる部分があった 例えば、何年後の将来を考えているかという設問では、何年先のライフプランまで考えているか、という質問の方が分かりやすいと感じた
質問をそれぞれの年齢別に用意した方がわかりやすいと感じました。
収入や貯蓄について、家族と同居している場合やアルバイトをしていない場合の選択肢がなかったため、答えにくかった。
世帯の意味がよく分からなかった。
世帯や扶養など言葉の意味が分からなくて答えにくい問題があった。
生活費の支払い方法について、「QRコード決済」が選択肢になく、わかりにくい。[QRコード決済(残高払い)/(クレカ払い)の選択肢を分ける等] 困ったときに相談できる窓口の「困ったとき」が抽象的すぎてわかりにくい。[資金繰りに困ったとき、衣食住に困ったとき等] 「貯蓄する余裕がないのに投資するべきか」について、投資の内容によって回答も変わるため答えにくい。[グロス/バリュー、積立/一括等]
選択肢に当てはまらないものがあった
貸さないが借りる、と借りるが貸さないという同じ選択肢があった
大学生などの実家住みの人の場合、収入とかをどのように答えればいいのか分からなかった。
貯金がある、衝動買いをすらしなどの設問。どの程度の金額なのかが曖昧で答えにくかった。
投資のやつ
日本語がおかしいと感じる箇所があった
日用品の購入は、家族で住んでいた場合家族全体としてなのか、私個人としてなのかが分かりづらかった。
片親が単身赴任でも世帯人数には含めるのか一瞬悩みました。何かしら注意書きがあるとなお丁寧のように思います。
夢とかありますかってどの次元の話してるのか分からなくて戸惑う
戻るボタンがない。高校生用の設問は良かったが、大人対象の設問については自分の状況とマッチする選択肢がないものも多かったため、結果にいまいち納得できない部分もあった。
友人とのお金の貸し借りについての質問で、貸さないけど借りる。と借りるけど貸さないがあり、同じ意味の答えがふたつあった
友達の貸し借りのところで頻繁に程でもない(数ヶ月に1回飲み物など必要費用を借りるなどする)が全くしていないわけでもないで中間の回答が欲しいと思いました。

⑥ その他ご意見

(一つ前の質問に戻る)のボタンが欲しい。一度戻って振り出しに戻されたらやる気が削がれてしまう
1問前の回答に戻って、やり直せるようなボタンがあるとより良いと思いました。
アプリキャラクターや色合いが可愛いのもあって、圧を感じずにできました。
クマが可愛い。
クレジットカードを使っていないと回答したはずが、カードで買い物をしすぎと言われた。
ひとつ戻るボタンが欲しいと思った
もう少し設問の分岐を丁寧にしていただけると、より答えやすくなると感じた。UIはとてもわかりやすく良いと思った。進捗バーが1/2しか見えないのは、設問数からして少し不足していると感じた（終了までが長く感じた）。
回答したあとに、やっぱり回答を変えたいと思って戻れないのが少し不便だった。私はカードを使っていない、衝動買いはあまりしない、ネットで買いすぎることはあまりないと回答したのに、結果でカードの使い方が不安だと言われてしまった。生活環境も少し摩擦が生じていると言われたが、実際にはそう感じたことがないので、少し信用性が低いように感じてしまった。
間違えたとき戻れないのが残念
間違えて回答してしまった時に、一つ前の質問に戻るボタンがあれば良いと思った。
結果が出てどうしたらいいかわからない。勝手に推奨されたりして信じられない。貯蓄の方法は人それぞれだと思う。
結果の「日常生活支出」について、カードを利用していないのに「カードを使うのは少し控えて」と出てきた。
結果の部分が「もう少しだね」という曖昧な返答が気になりました。どういう部分でもう少しなのか、また私は消費行動の部分が他の分野に比べて減っていましたが、この数値は消費行動がうまくできているかどうかの数値ということでしょうか。誰にでも簡単にわかりやすい設問ですし、時間もちょうど良いのですがその分、結果も少し浅めな内容に感じました。もう少し支援につながるような具体的な結果があるといいと思います。
結果を示してくれるだけだと、そっか。で終わってしまう気がした。課題が多い結果になった人には、実際に支援機関の紹介URLを個別で送るなどの対応があると良いのではないかと感じた。
高校生には理解しにくい設問が多く見られました。
最後の結果で割と「でも、～だね。」と否定ばかりされるので少し不愉快だった。もう少し違う言い方があると嬉しい。カードを使っていないと回答したのにカードの使いすぎに注意しようと書かれていた。また、最後の結果の文に助詞の誤字があった。回答を間違えた時のために戻るボタンがあるとなお良いと思った。
最後の結果に関して、データの収集が出来てきたら同年代の平均値等なにか比較できるものがあるとなお結果を面白く見ることができると思います。またある程度六角形の形ごとに名称をつけて、その形の人の特徴などが書いてあると、昨今大流行のMBTI診断のような感覚で行うことができ、なおとっかかりやすいかと思います。またMBTI情報も収集して、あなたと同じMBTIの人はこんな形！と言った比較対象があるとより面白いと思ってもらえそうな気がします。
最後の評価のところで、例えば金融知識が少なかった場合「知識が少ないからもっと勉強しよう」のような曖昧なメッセージのみなのがよくないと思った。結果の所に足りない金融の基本的な知識が補えるサイトのリンクなどをつけていいのではと感じた。もしくは独自に作った知識のまとめを載せてもいいと思った。
将来への展望について専門家に相談しよう、情報収集に足りない部分がある、とのアドバイスがあったが、具体的にどこどのような専門家に相談すればいいか、情報はどの情報をどう調べればいいのかまで外部サイトのリンクや紹介があれば親切だと感じた。
選択肢は複数選べるようにすれば良いと思った。ありがとう御座いました。
全体的に使いやすいと感じた 最後の結果の画面で、質問と回答を一覧で見直せたらより自己理解しやすいかもしれない
内容とは関係ないですが、1つ前に戻るボタンなどがあればやりやすいと思います。誤って押したあと、戻れない点が若干不便だと感じました。それ以外は良かったと思います。
評価を伝えられても、改善するためにはどうすればよいか、が明確でないなと感じた(案内所でない他のところにあるのかもしれないですが)。評価のすぐ下にリンクなどで改善方法を示してもらえたらもっと良いなと感じた。
複数選択できる項目なのに、一つしか選べないものがあるのがあった。
戻るというボタンがないため間違えて押してしまったら戻れず謝った情報になってしまう。1つ前に戻るなどの機能があればよりよいとおもった
戻るボタンをつけて欲しい

あなたの地域を選んでください (n=113)			
	N	%	有効%
北海道ブロック	2	1.7%	1.8%
東北ブロック	6	5.0%	5.3%
関東・甲信越ブロック	43	35.8%	38.1%
東海・北陸ブロック	6	5.0%	5.3%
近畿ブロック	4	3.3%	3.5%
中国・四国ブロック	8	6.7%	7.1%
九州（福岡）ブロック	10	8.3%	8.8%
九州（福岡以外）ブロック	26	21.7%	23.0%
沖縄ブロック	8	6.7%	7.1%
合計	113	94.2%	100.0%
欠損値	システム欠損値	7	5.8%
合計	120	100.0%	

①「家計の見直し参考書（社会人編）」のデザインについて (n=109)			
	N	%	有効%
分かりやすい	88	73.3%	80.7%
分かりにくい	7	5.8%	6.4%
どちらでもない	14	11.7%	12.8%
合計	109	90.8%	100.0%
欠損値	システム欠損値	11	9.2%
合計	120	100.0%	

③「家計を知るためのワークブック（社会人編）」のデザインについて (n=107)			
	N	%	有効%
分かりやすい	93	77.5%	86.9%
分かりにくい	3	2.5%	2.8%
どちらでもない	11	9.2%	10.3%
合計	107	89.2%	100.0%
欠損値	システム欠損値	13	10.8%
合計	120	100.0%	

④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について (n=109)			
	N	%	有効%
とても良い	47	39.2%	43.1%
良い	49	40.8%	45.0%
良くない	3	2.5%	2.8%
とても良くない	1	0.8%	0.9%
分からない	9	7.5%	8.3%
合計	109	90.8%	100.0%
欠損値	システム欠損値	11	9.2%
合計	120	100.0%	

最後にあなたの年齢を教えてください(n=110)			
	N	%	有効%
20歳未満	46	38.3%	41.8%
20～30歳未満	11	9.2%	10.0%
30～40歳未満	7	5.8%	6.4%
40～50歳未満	15	12.5%	13.6%
50～60歳未満	19	15.8%	17.3%
60～70歳未満	10	8.3%	9.1%
70歳以上	2	1.7%	1.8%
合計	110	91.7%	100.0%
欠損値	システム欠損値	10	8.3%
合計	120	100.0%	

あなたの地域を選んでください と ①「家計の見直し参考書（社会人編）」のデザインについてのクロス表						
			①「家計の見直し参考書（社会人編）」のデザインについて			合計
			分かりやすい	分かりにくい	どちらでもない	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	度数	1	0	1	2
		あなたの地域を選んでください の %	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%
	東北ブロック	度数	5	0	1	6
		あなたの地域を選んでください の %	83.3%	0.0%	16.7%	100.0%
	関東・甲信越ブロック	度数	34	2	4	40
		あなたの地域を選んでください の %	85.0%	5.0%	10.0%	100.0%
	東海・北陸ブロック	度数	4	0	1	5
		あなたの地域を選んでください の %	80.0%	0.0%	20.0%	100.0%
	近畿ブロック	度数	3	1	0	4
		あなたの地域を選んでください の %	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%
	中国・四国ブロック	度数	8	0	0	8
		あなたの地域を選んでください の %	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	九州（福岡）ブロック	度数	7	1	2	10
		あなたの地域を選んでください の %	70.0%	10.0%	20.0%	100.0%
	九州（福岡以外）ブロック	度数	18	1	4	23
		あなたの地域を選んでください の %	78.3%	4.3%	17.4%	100.0%
	沖縄ブロック	度数	6	1	1	8
		あなたの地域を選んでください の %	75.0%	12.5%	12.5%	100.0%
合計	度数	86	6	14	106	
	あなたの地域を選んでください の %	81.1%	5.7%	13.2%	100.0%	

あなたの地域を選んでください と ②「家計の見直し参考書（社会人編）」の内容について のクロス表							
			②「家計の見直し参考書（社会人編）」の内容について				合計
			とても良い	良い	良くない	分らない	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	度数	1	1	0	0	2
		あなたの地域を選んでください の %	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	東北ブロック	度数	1	4	0	1	6
		あなたの地域を選んでください の %	16.7%	66.7%	0.0%	16.7%	100.0%
	関東・甲信越ブロック	度数	21	19	0	1	41
		あなたの地域を選んでください の %	51.2%	46.3%	0.0%	2.4%	100.0%
	東海・北陸ブロック	度数	0	4	1	0	5
		あなたの地域を選んでください の %	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%
	近畿ブロック	度数	1	2	0	0	3
		あなたの地域を選んでください の %	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	中国・四国ブロック	度数	2	6	0	0	8
		あなたの地域を選んでください の %	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	九州（福岡）ブロック	度数	2	6	1	1	10
		あなたの地域を選んでください の %	20.0%	60.0%	10.0%	10.0%	100.0%
	九州（福岡以外）ブロック	度数	10	9	0	4	23
		あなたの地域を選んでください の %	43.5%	39.1%	0.0%	17.4%	100.0%
	沖縄ブロック	度数	5	2	0	1	8
		あなたの地域を選んでください の %	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	100.0%
合計	度数	43	53	2	8	106	
	あなたの地域を選んでください の %	40.6%	50.0%	1.9%	7.5%	100.0%	

あなたの地域を選んでください と ③「家計を知るためのワークブック（社会人編）」のデザインについて のクロス表						
			③「家計を知るためのワークブック（社会人編）」のデザインについて			合計
			分かりやすい	分かりにくい	どちらでもない	
あなたの地域を選んでください	北海道ブロック	度数	1	0	1	2
		あなたの地域を選んでください の %	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%
	東北ブロック	度数	5	0	1	6
		あなたの地域を選んでください の %	83.3%	0.0%	16.7%	100.0%
	関東・甲信越ブロック	度数	32	3	3	38
		あなたの地域を選んでください の %	84.2%	7.9%	7.9%	100.0%
	東海・北陸ブロック	度数	4	0	2	6
		あなたの地域を選んでください の %	66.7%	0.0%	33.3%	100.0%
	近畿ブロック	度数	4	0	0	4
		あなたの地域を選んでください の %	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	中国・四国ブロック	度数	8	0	0	8
		あなたの地域を選んでください の %	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	九州（福岡）ブロック	度数	10	0	0	10
		あなたの地域を選んでください の %	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	九州（福岡以外）ブロック	度数	21	0	2	23
		あなたの地域を選んでください の %	91.3%	0.0%	8.7%	100.0%
	沖縄ブロック	度数	6	0	1	7
		あなたの地域を選んでください の %	85.7%	0.0%	14.3%	100.0%
合計	度数	91	3	10	104	
	あなたの地域を選んでください の %	87.5%	2.9%	9.6%	100.0%	

あなたの地域を選んでください と ④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」 の内容について のクロス表							
		④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について					
		とても良い	良い	良くない	とても良 くない	分からな い	合計
あなたの 地域を選 んでくだ さい	北海道ブロック	0	2	0	0	0	2
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	東北ブロック	2	3	0	0	1	6
		33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%
	関東・甲信越ブロック	25	13	1	0	1	40
		62.5%	32.5%	2.5%	0.0%	2.5%	100.0%
	東海・北陸ブロック	0	4	1	1	0	6
		0.0%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	100.0%
	近畿ブロック	1	3	0	0	0	4
		25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	中国・四国ブロック	3	5	0	0	0	8
		37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	九州（福岡）ブロック	2	7	0	0	1	10
		20.0%	70.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%
九州（福岡以外）ブロック	10	8	0	0	5	23	
	43.5%	34.8%	0.0%	0.0%	21.7%	100.0%	
沖縄ブロック	4	2	0	0	1	7	
	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	100.0%	
合計		47	47	2	1	9	106
		44.3%	44.3%	1.9%	0.9%	8.5%	100.0%

あなたの地域を選んでください と 最後にあなたの年齢を教えてください のクロス表									
			最後にあなたの年齢を教えてください						
			20歳未満	20～30歳 未満	30～40歳 未満	40～50歳 未満	50～60歳 未満	60～70歳未満	70歳以上
あなたの 地域を選 んでくだ さい	北海道ブロック	度数	1	0	0	0	0	1	0
		あなたの地域を選んでください の %	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	東北ブロック	度数	0	0	0	3	1	2	0
		あなたの地域を選んでください の %	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%
	関東・甲信越ブロック	度数	23	5	1	2	4	2	1
		あなたの地域を選んでください の %	60.5%	13.2%	2.6%	5.3%	10.5%	5.3%	2.6%
	東海・北陸ブロック	度数	0	1	1	3	0	1	0
		あなたの地域を選んでください の %	0.0%	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%
	近畿ブロック	度数	0	0	0	1	2	1	0
		あなたの地域を選んでください の %	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
	中国・四国ブロック	度数	0	1	1	1	5	0	0
		あなたの地域を選んでください の %	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	62.5%	0.0%	0.0%
	九州（福岡）ブロック	度数	0	3	1	1	3	1	1
		あなたの地域を選んでください の %	0.0%	30.0%	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%
	九州（福岡以外）ブロック	度数	19	0	0	2	2	2	0
		あなたの地域を選んでください の %	76.0%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.0%
	沖縄ブロック	度数	0	1	3	2	2	0	0
		あなたの地域を選んでください の %	0.0%	12.5%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
合計			43	11	7	15	19	10	2
			40.2%	10.3%	6.5%	14.0%	17.8%	9.3%	1.9%

最後にあなたの年齢を教えてください と ①「家計の見直し参考書（社会人編）」のデザインについてのクロス表						
			①「家計の見直し参考書（社会人編）」のデザインについて			合計
			分かりやすい	分かりにくい	どちらでもない	
最後にあなたの年齢を教えてください	20歳未満	度数	34	3	5	42
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	81.0%	7.1%	11.9%	100.0%
	20～30歳未満	度数	9	0	2	11
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	81.8%	0.0%	18.2%	100.0%
	30～40歳未満	度数	5	0	2	7
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	71.4%	0.0%	28.6%	100.0%
	40～50歳未満	度数	11	1	2	14
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	78.6%	7.1%	14.3%	100.0%
	50～60歳未満	度数	16	1	2	19
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	84.2%	5.3%	10.5%	100.0%
	60～70歳未満	度数	8	1	1	10
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	80.0%	10.0%	10.0%	100.0%
	70歳以上	度数	2	0	0	2
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	85	6	14	105	
	最後にあなたの年齢を教えてください の %	81.0%	5.7%	13.3%	100.0%	

最後にあなたの年齢を教えてください と ②「家計の見直し参考書（社会人編）」 の内容について のクロス表							
		②「家計の見直し参考書（社会人編）」の内容について					合計
		とても良い	良い	良くない	とても良 くない	分からな い	
最後にあ なたの年 齢を教え て下さい	20歳未満	19	18	0	1	4	42
		45.2%	42.9%	0.0%	2.4%	9.5%	100.0%
	20～30歳未満	4	6	1	0	0	11
		36.4%	54.5%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	30～40歳未満	1	4	1	0	1	7
		14.3%	57.1%	14.3%	0.0%	14.3%	100.0%
	40～50歳未満	6	7	0	0	1	14
		42.9%	50.0%	0.0%	0.0%	7.1%	100.0%
	50～60歳未満	8	9	0	0	1	18
		44.4%	50.0%	0.0%	0.0%	5.6%	100.0%
	60～70歳未満	4	6	0	0	0	10
		40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	70歳以上	1	1	0	0	0	2
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計		43	51	2	1	7	104
		41.3%	49.0%	1.9%	1.0%	6.7%	100.0%

最後にあなたの年齢を教えてください と ③「家計を知るためのワークブック（社会人編）」のデザインについて のクロス表

			クブック（社会人編）」の			合計
			分かりやすい	分かりにくい	どちらでもない	
最後にあなたの年齢を教えてください	20歳未満	度数	36	1	4	41
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	87.8%	2.4%	9.8%	100.0%
	20～30歳未満	度数	11	0	0	11
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	30～40歳未満	度数	5	0	2	7
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	71.4%	0.0%	28.6%	100.0%
	40～50歳未満	度数	12	0	2	14
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	85.7%	0.0%	14.3%	100.0%
	50～60歳未満	度数	18	0	1	19
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	94.7%	0.0%	5.3%	100.0%
	60～70歳未満	度数	7	0	2	9
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	77.8%	0.0%	22.2%	100.0%
	70歳以上	度数	1	1	0	2
		最後にあなたの年齢を教えてください の %	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	90	2	11	103	
	最後にあなたの年齢を教えてください の %	87.4%	1.9%	10.7%	100.0%	

最後にあなたの年齢を教えてください と ④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について のクロス表

		④「家計を知るためのワークブック（社会人編）」の内容について					
		とても良い	良い	良くない	とても良 くない	分からな い	合計
最後にあなたの年齢を教えてください	20歳未満	21	16	1	0	4	42
		50.0%	38.1%	2.4%	0.0%	9.5%	100.0%
	20～30歳未満	4	7	0	0	0	11
		36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	30～40歳未満	2	3	1	0	1	7
		28.6%	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	100.0%
	40～50歳未満	5	6	0	1	2	14
		35.7%	42.9%	0.0%	7.1%	14.3%	100.0%
	50～60歳未満	10	7	1	0	1	19
		52.6%	36.8%	5.3%	0.0%	5.3%	100.0%
	60～70歳未満	4	6	0	0	0	10
		40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	70歳以上	1	1	0	0	0	2
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計		47	46	3	1	8	105
		44.8%	43.8%	2.9%	1.0%	7.6%	100.0%

⑤参考書・ワークブックそれぞれについて、ご意見・改善点があれば教えてください

年齢		地域
20～30 歳 未満	家計のアナグマ物語の表示の仕方が毎回異なるので、少し混乱するところがありました。	関東・甲信越
	ワークブックの「嗜好品」が何のことか分かりませんでした。教養娯楽費に推し活は含まれますか？	九州(福岡)
	ワークブックの方は1ページ目の収入の欄にアルバイトと記載されており、大学生が新社会人に向けて貯金を促す内容なのか新社会人がどのようにして家計をやりくりするのか分かりづらい。1ページ目に誰に向けた本なのか記載してほしい。参考書には書かれていることは新たな発見があり勉強になったのですが、1ページから小さい文字がたくさん並んでいたりどんどん新たな情報が書かれていたりしたので最初のページにこの参考書を読むことによってどのようなことができるようになるのかを記載してほしい。参考書はインターネットでも書かれていることが多く正直飽きてしまった。しかし奨学金は期間の猶予があることなど大学生が知らないような内容があったため、強調してほしい。	九州(福岡)
	キャラクターの家計管理が適当だと感じました。私は家計管理ができている方なのかと思いました。	関東・甲信越
	マンガなどで書かれていたのでわかりやすかったです。	東海・北陸
	とても分かりやすく、相談者への家計管理の説明の際に活用したいと感じた。	中国・四国
20 歳未満	参考書:最近の話題まで及んでいるのがよかった。勉強になる。ワークブック:家賃など住んでいるところやこれから住もうとしているところの価格を調べるような作業があれば社会教育にもなると思う	北海道
	参考書に○×クイズがあるのがよかった。解説の後にこうなったらこうすればいいよっていう解決策?が書いてあるのも良かった。(奨学金がどうしても返せない場合…の話等)ワークブックは実際の金額例が書いてあるのが良かった。全部高くてびっくりした。手取りとかも名前は聞き覚えあってもよく分からなかったから、所得税は大体いくらか書いてあるのもよかった。	関東・甲信越
	優先するお金を見直す機会ができた	関東・甲信越
	重要な所などが太字で線が引いてあって見やすかった。絵もあって分かりやすかった。漫画風な絵があって記憶に残りやすかった。	関東・甲信越
	字読むの苦手だからマンガみたいな感じにして欲しい	関東・甲信越
	イラストや図でとてもわかりやすい資料でした。	関東・甲信越
	まだまだ分からなかった所を分かりやすくまとめられていて見やすかった。番号などがきちんとふってあって分かりやすいと思った	関東・甲信越

	フルカラーでとっても見やすい 話の例が理解しやすく、図も見やすいので全体を見ても飽きることがない。最後まで見る気になれる。	関東・甲信越
30～40 歳 未満	ワークブックについて。・新社会人は交通費が公共交通機関や車で必ずかかると思うが、0pには書かれていない。・p2、(除く外食費)→(外食費を除いた金額)の方がわかりやすい。・携帯→スマホ・タブレット、ネット回線の表記の方が身近。・趣向品→伝わらない。・消耗品はどこ？ 雑貨に含まれる？ ・健康保険料(社会保険証)、年金保険料(厚生年金)、雇用保険料(労災、失業手当)など、何に使われるものかわかると良さそう。	九州(福岡)
	携帯合算払いは、借金であること。	沖縄
	・ワークブックの2ページが福岡の場合になっているので、別データでもいいので該当地域の標準額が入力できるとより想像しやすいなと感じました。・参考書へ法テラスのことも記載すると誇大広告被害も減るかなと思いました。	沖縄
	文字が多い。言葉が難しい。専門職がアセスメント用に使うかもしれないレベルで、本人が読んでもわからないと思う。福岡が例に出されているが、地方では参考にならないのでは？	東海・北陸
40～50 歳 未満	①「家計の見直し参考書(社会人編)」のデザインは、表紙に社会人編と記載がありますか？ どれなのか不明でした	東海・北陸
	収入を計算する必要な支出(税、保険)を記載する際に税金などの金額を計算する目安が欲しいとおもいました。	九州(福岡以外)
	内容がシンプルでいいと思います。今後バージョンが増えて、相談者に合った選択肢が増えるといいかなと思いました。	東海・北陸
	今すぐ相談者さんにお渡ししたいくらい、わかりやすかったです！ 利用できるようになるのを待ってます。それと、一人暮らしの支出の例が、「こんなに低いんだ!」と思いました。食費や通信費など、普段の聞き取りではもっと皆さん高額なので…	九州(福岡)
	「困窮」と記載があるので、消費者庁やFP協会、岩手県などから発行されているものとの違いが明確であるとよいと思う。	東海・北陸
50～60 歳 未満	レイアウトについて 余白の活用: ページ全体の余白がやや少なく、窮屈な印象を受けました。特に、本文と図表の間隔が狭いため、視覚的に情報が整理しづらいかと思いました。このテキストの良いと思うところ 新社会人向けに特化: 新社会人が抱える家計管理の不安や疑問に寄り添い、分かりやすく解説している。特に、収入や支出の管理、貯蓄の重要性など、基本的な知識を丁寧に説明している点。	東北
	字が小さい	九州(福岡)
	よくまとめられている	中国・四国

	参考書:若い世代に響きやすい見せ方(説明の仕方)だと思う。デザインも可愛くて、読んでみようかなと思えるのでは? ゆっくり、これから一緒に勉強してみようというのが良い感じ。ワークブック:初めて家計全体を知る(理解する)ツールになると思う。参考書&ワークブック共に字体が読みやすい。	中国・四国
	参考書もワークブックもどちらもわかりやすいと思いました。	沖縄
	やりくりは子どもにうまく伝えられなかったので、とてもよいと思います。こういった教育を受ける機会もないので、ぜひ広めてほしいです。	九州(福岡以外)
	・リボ払いが高額な手数料が必要である内容は良かった。しかし、もう少しわかりやすい(支援者が簡単に説明できる)ものにならないかと思った。	中国・四国
	分かりやすい言葉で良かった	九州(福岡)
	社会人として自立する前の学生に向けて、講習会などで利用するには良いかなあと思いました。	九州(福岡)
	親しみやすいキャラクターの会話のやりとりを通して、一緒に勉強が出来るので、わかりやすく入りやすいと感じました。相談支援の現場でも使っていきたいと思います。	中国・四国
	参考書は字が細かい	近畿
	参考書 No.3 貯金のところで、「貯金用口座を作る」など具体的な貯金方法の明記があればいいかなと思いました。ワークブック 必要な支出の費目に「奨学金返済」も必要ではないかと思いました。また、5 ページ目の税社会保険の金額は自分で入れるのは難しいと思いました。収入に対して約何%かなどの補足が必要と思います。	九州(福岡以外)
	◆ワークブック 表紙の文章は、これから一人暮らしを考えている人に向けているのか、すでに自立して働いている人に向けているのか、文章が混在しているので、混乱します。・P4:一人暮らし(社会人)の費用はどのくらいかかるの? 福岡のデータが唐突に感じます。全国平均だと良くないのかもしれませんが、都市部とほかの場所など2つの情報があれば比較してイメージしやすいかも。・P6~7:一人暮らし(社会人)の費用はどのくらいかかるの? 前のページを参考に、自分の費用を計算するのは難しそうです。特にP7の税金や社会保険は計算できないので、「給与明細を確認してみて」などのコメントがあると良いかもしれません。	関東・甲信越
60~70 歳 未満	ワークブック素晴らしいと思いました。参考書も素晴らしいですが、字が小さすぎて見るのが大変でした。	関東・甲信越
	白抜きの字が、自分には見づらさが少しあるのが気になりました。	近畿
	最近の若い方はあまり字を読まないと聞きますので、字を減らして直感的に見えるようにしていけたら、答えやすいのではないかと思います。	北海道

	ワークブック 収入から税保険を引いただけでは手取りにならない 互助会費等の想定できる項目の振り分けの説明があるのでは？ 参考書 事例がわかりやすくて良いと思いました	東海・北陸
70 歳以上	生活困窮者自立支援による家計改善事業では家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じるとされております。ターゲットの設定はそれとは相違していませんか。既存の相談窓口たとえば J-FLEC などと何が差別化されるのでしょうか。	関東・甲信越
無回答	参考書は文字情報が多く、よく読まないといけない。空きスペースがもったいないので、もう少しマンガを大きくできないか？	関東・甲信越

⑥今後、こういった内容のテキスト・ワークブックがあればよいと思いますか

年齢		地域
20 歳未満	学校を卒業した後すぐ必要になるお金とか、今後こら辺でお金使う機会あるかも、みたいな話をまとめたものがあれば嬉しい。	関東・甲信越
	自分が今まで使ってきたお金をあの時貯めておけば良かったって思いました。	関東・甲信越
	税金について	関東・甲信越
	絵は可愛い	関東・甲信越
	今回はリボ払いのことが書かれていたが、別の払い方や、どの払い方が 1 番いいのかも載せて欲しい。散々リボ払いはダメ！今しかお金のことは聞けないよ！って言う割には、それだけ言うならもっと金銭面についての説明を詳しく話す場を設ければいいのに、その機会を大人たちが作らないので、せめてもの学びとして載せてくれたら嬉しいです。	関東・甲信越
20～30 歳未満	銀行、保険、税について	関東・甲信越
	貯蓄の仕方などに関するワークブックがあるとありがたいと感じました。	関東・甲信越
	実際に計算をしたり、自分の生活に置き換えたりしながら考えることができるもの。	関東・甲信越
	1 ページ当たりの文字が多いと思います。もう少し少ないと読みやすくなるのではないかと思います。	九州(福岡)
	学生は一人暮らしでも親が家賃や携帯代を払う人もいると思うので、そういったことも反映された学生用のものがあればいいと思いました	関東・甲信越
	投資についてわかりやすいワークブックがあればいいと思う。	東海・北陸
30～40 歳未満	子育て世代向けのワークブックなど	中国・四国
	今回は新社会人向けの家計管理についてですが、色んなテーマがあったらいいなと思いました。たとえば、債務やゲーム課金など。	沖縄
	文字が少なく、シンプルなフロー	東海・北陸

40～50 歳 未満	働く前のものなのか、働き出してからのものなのか、ごちゃまぜで、整理したほうよいとおもいました	東海・北陸
	子育て世帯用のワークブックがあれば良い。学費や手当の考え方が載っていると、見通が立てやすい。地域性があるとよい	東北
	外国籍の方向けがあるといいなと思います。外国語で同じ内容というよりは、日本で暮らしていくうえで知っておいた方がいい日本的な考え方(節約や貯蓄をする具体的な工夫など)が分かる内容だといいかなと思います。	東海・北陸
	紙媒体のものも、支援者とともに利用が前提であれば、支援者側にも使い方の指針が示されるとよいと思う。名古屋市塚本	東海・北陸
50～60 歳 未満	ワークブックで預金が先取りではなく余り物貯金なのが残念 先取り(手取りの10～20%)の考え方の方が効果的ではないか	九州(福岡)
	実生活に沿った内容	中国・四国
	新社会人のためとありますが、新生活を始める方、例えば結婚した方とか、子どもが生まれたという方のワークブックがあれば良いかと思いました。	中国・四国
	夢や目標を叶えるライフプランブックがあると楽しいかも。	中国・四国
	高齢者向けのワークブック	沖縄
	学生編や、高齢者編があったらいいなと思いました。	九州(福岡以外)
	・ワークブックで「高齢者編」、急な出費として香典、住宅改修などに備える。悪徳業者(高価な品物をローンで買わせる)などの注意喚起や携帯電話見直し(使用していないアプリ料金、必要ない高額なプラン)も盛り込めればいいのではと思う。	中国・四国
	いろいろな年代別に内容を変えていけば、広く使えると思います。	九州(福岡)
	・学生に対して ・8050 問題(引きこもり)に該当する相談者に対して わかりやすいテキストを用いながら、相談支援や金銭学習に繋げたい。	中国・四国
	もう少し大きな字が嬉しい	近畿
	・新 NISA が始まったこともあり、資産運用に関心を持っている人が増えているので、その点に触れるものがあると良いのでは。・銀行の窓口も減り、現金を使うことは減っていき、キャッシュレスが増えていくため、キャッシュレスやクレジットカードなどの使い方。・新社会人編のほか、新婚編や老齢年金受給編など、生活に変化があったときのものもあると関心が高いと思います。	関東・甲信越
	高齢者向けや生活保護向けなどもほしいです。	関東・甲信越
60～70 歳 未満	高齢の年金生活者及び、年金と生活保護受給者用のテキスト・ワークブックがあれば良いと思います。年金は 2 ヶ月に 1 度の振込であり、生活保護は毎月の振込になるため混乱する人を多くみます。	関東・甲信越
	家計を知るためのワークブックでは、年金生活者のがあれば良いかと思いました。	近畿
	あと払いやツケ払いについても あったら良いと思いました。	関東・甲信越

	年金生活者用が欲しいです	東北
	テキストは至ってシンプルなものがいいのではないかと思います。窓口にいらっしゃる方とは、お話しできるので、文字は少なくていいなどはないかと考えます。	北海道
	QRで読み込めて、動画で説明するもの	東海・北陸
70 歳以上	障害者、高齢者をターゲットとしたテキストがあれば良いと思います	関東・甲信越

